

SEA·DOO®

FISH PRO SPORTおよびTROPHY

オペレーターズガイド

安全性、使用およびメンテナンスに関する情報が記載されています

NORN

⚠ 警告

このオペレーターズガイドをよくお読みください。重要な安全情報が含まれています。
推奨されるオペレーターの最少年齢：16才 このオペレーターズガイドはウォータークラフトに保管してください。

219002215_JA

本書は説明書原本の
翻訳版です

⚠ 警告

本オペレーターズガイド、安全講習ビデオおよび製品に貼付されている警告ラベルに記載の安全注意事項や指示を無視すると、死亡事故や負傷の原因となる場合があります。

米国カリフォルニア州規制「PROPOSITION 65」に基づく警告警告

⚠ 警告

このレクリエーション用船舶の運転、整備、保守を行うことで、米国カリフォルニア州政府が規制する、発がん性や先天性障害または生殖毒性を引き起こすことが知られている排気ガスに含まれる化学物質にさらされる危険性があります。そのような可能性を最小限に抑えるために、必要時以外はエンジンのアイドリングをせず、通気性のよい場所で整備を行い、整備時はグローブを着用するか頻繁に手を洗うようにしてください。詳細は、www.p65warnings.ca.gov/products/passenger-vehicle

カナダでは、製品の流通とサービスはBombardier Recreational Products Inc. (BRP)が行います。

*米国内では、製品の流通とサービスはBRP US Inc.が行います。

欧州経済地域（欧州連合にイギリス、ノルウェー、アイスランドおよびリヒテンシュタインを加えて構成される地域）、独立国家共同体（ウクライナおよびトルクメニスタンを含む）、およびトルコでは、製品の流通とサービスはBRP European Distribution S.A.およびBRPのその他の関連会社または子会社によって行われます。

その他の国では、製品の流通とサービスはBombardier Recreational Products Inc. (BRP) またはその子会社によって行われます。

TM®で示される以下の商標は、BRPまたはその関連会社が所有しています。

以下の商標は、Bombardier Recreational Products Inc. またはその子会社に帰属します：

4-TECT™	iBRTM	ROTAX®	T.O.P.S.™
D.E.S.S.™	iControl™	Fish PRO™	VTSTM
ECOTM	iTCTM	SEA-DOO®	XPSTM
Sea-Doo LK™	LinQ™		

無断複写転載を禁じます。本書の内容の一部または全部を、Bombardier Recreational Products Inc. の許可なしに無断転載することは禁止されています。

©Bombardier Recreational Products Inc. (BRP) 2021

BRP Inc.

乗船前に確認すべきこと

PWCの安全航行のための基本的規則

乗船前に確認すべきこと： PWCの安全航行のための基本的規則

不適切な操縦は重傷や死亡事故を引き起こす恐れがあります。

オペレーターには資格が必要です

オペレーターが16才以上で、船舶の講習を受講していなければなりません。居住する地域によっては、さらに多くの規制がある場合があります。



衝突を回避しなければなりません

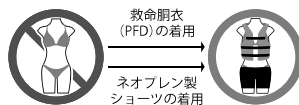
- ☑ 常に、人、物、および他の船舶に注意してください。
- ☑ 周囲の人から十分な距離をとり、惰性で進んで安全に停止できるようにしてください。
- ☑ 障害物を回避しようとするときは、スロットルを離さないでください。他の船舶と同じように、**操船にはスロットルが必要です**。



すべての乗員を保護してください

- ☑ 落水は重傷や死亡事故の原因になります。
- ☑ すべての乗員は、ネオプレン製（ウェットスーツの素材）のショーツを着用し、後方に落水したときにジェット噴流が体内に入らないようにしなければなりません。ネオプレン製ショーツを着用していない乗員が深刻な内臓損傷を負い、後遺症が残る事例が発生しています。
- ☑ すべての乗員は認定されたPFD（救命胴衣）を着用する必要があります。ネオプレン製ショーツを着用してください。
- ☑ 乗員が正しく着席して船舶につかまっていることを確認してください。突然の加速や激しい操船の際に、PWCから乗員が振り落とされる場合があります。乱暴な運転、鋭い旋回、不意の加速は避けてください。
- ☑ 乗船しているときやPWCの後方に人がいる場合は、絶対にスロットルを開けないでください。
- ☑ 航跡や波でジャンプしないでください。ジャンプは、背中や脊椎の損傷（麻痺）などのけがの原因となります。

適切な衣類を着用していない場合は乗船しないでください。



救命胴衣
(PFD)の着用
→
ネオプレン製
ショーツの着用



無謀な操縦をしないでください

- ☑ 他人に近づいてしぶきをかけたたりしないでください。また、他の船舶に近づきすぎたり、他の船舶が行き交う中でスピードを出しすぎたりしないでください。
- ☑ 薬物やアルコールを摂取した場合は、絶対に乗らないでください。

利用可能な言語

Deutsch	Dieses Handbuch ist möglicherweise in Ihrer Landessprache verfügbar. Bitte wenden Sie sich an Ihren Händler oder besuchen Sie: www.operatorsguides.brp.com
English	This guide may be available in your language. Check with your dealer or go to: www.operatorsguides.brp.com
Español	Es posible que este manual esté disponible en su idioma. Consulte a su distribuidor o visite: www.operatorsguides.brp.com
Français	Ce guide peut être disponible dans votre langue. Vérifier avec votre concessionnaire ou aller à: www.operatorsguides.brp.com
Italiano	Questa guida potrebbe essere disponibile nella propria lingua. Contattare il concessionario o consultare: www.operatorsguides.brp.com
中文	本手册可能有您的语种的翻译版本。请向经销商询问，或者登录 www.operatorsguides.brp.com 查询。
日本語	このガイドは、言語によって翻訳版が用意されています。ディーラーに問い合わせるか、次のアドレスでご確認ください： www.operatorsguides.brp.com
Nederlands	Deze handleiding kan beschikbaar zijn in uw taal. Vraag het aan uw dealer of ga naar: www.operatorsguides.brp.com
Norsk	Denne boken kan finnes tilgjengelig på ditt eget språk. Kontakt din forhandler eller gå til: www.operatorsguides.brp.com
Português	Este manual pode estar disponível em seu idioma. Fale com sua concessionária ou visite o site: www.operatorsguides.brp.com
Русский	Воспользуйтесь руководством на вашем языке. Узнайте о его наличии у дилера или на странице по адресу www.operatorsguides.brp.com
Suomi	Käyttöohjekirja voi olla saatavissa omalla kielelläsi. Tarkista jälleenmyyjältä tai käy osoitteessa: www.operatorsguides.brp.com
Svenska	Denna bok kan finnas tillgänglig på ditt språk. Kontakta din återförsäljare eller gå till: www.operatorsguides.brp.com

対象モデル

Fish PRO Sport
Fish PRO Sport Audio

Fish PRO Trophy
Fish PRO Trophy Audio

目次

一般的な情報

はじめに	10
乗船前に確認すべきこと	10
安全上の警告	10
このオペレーターズガイドについて	10

安全情報

運転する前に	14
運転が許可される年齢と能力	14
薬物やアルコール	14
安全な航路	14
適用船関連法令	14
保護具	14
ヘルメット：リスクと利点の兼ね合い	15
必要な装備	15
PWCに慣れましょう	16
ジェット推進	16
ステアリング	16
テザーコード	16
ブレーキ（iBRに装備の場合）	16
ラーニングキー（装備の場合）	17
荷物とストレージ	17
アクセサリーと改造	18
安全走行	19
乗員の乗船	19
衝突の回避	19
操縦の仕方	19
過速度	20
再乗船	20
可動部	20
水域を知る	20
航行規則	21
夜間航行	21
一酸化炭素中毒	21
ガソリンによる火事や危険の防止	22
高温の部分による火傷	22
ウォータースポーツ（PWCによるけん引）	22
練習の実行	25
練習を行う場所	25
練習の実施	25
燃料	26
給油の手順	26
燃料に関する要件	26
推奨燃料	26
トレーラーによる運搬情報	28
製品上にある重要なラベル	29
ウォータークラフトの警告ラベルとハングタグ	29
成型安全ピクトグラム	42
ハングタグ	42

コンプライアンスに関するラベルとハングタグ	44
走行前点検	49
ウォータークラフトを水に浮べる前に実施すべきこと	49
ウォータークラフトを水に浮べた後に実施すべきこと	54
定期メンテナンス	56

ウォータークラフトについての情報

コントロール	58
ハンドルバー	58
スロットルレバー	58
右側コントローラー	59
BRP Connectボタン	59
エンジンカットオフスイッチ	59
左側コントローラー	60
エンジンスタート/ストップボタン	61
インテリジェントブレーキ・リバース (iBR)	62
動作モード	64
ツーリングモード	64
スポーツモード	64
ECOモード (燃料節約モード)	64
スピードコントロールモード (装備されている場合)	64
特殊な手順	69
ジェットポンプウォーターインテークとインペラーの清掃	69
ウォータークラフトが転覆したとき	71
ウォータークラフトが水没したとき	72
エンジン内に水を吸い込んだとき	73
水上でのウォータークラフトの曳航	73
装備	74
グローブボックス	75
フロントストレージコンパートメント	76
消火器ホルダー	77
安全キットホルダー	77
シート	77
ペDESTアルシート	78
フットウェル	81
係船クリート	81
BRP オーディオプレミアムシステム	82
ボーディングラダー (装備されている場合)	83
ボーディングプラットフォーム	85
フロントおよびリアのアイレット	85
ビルジドレンプラグ	86
同乗者のつかみ所	86
フィッシュファインダーソナーおよびマウント	88
クーラー	89
クーラー - ライブウェル	92
トロリング用フロントロッドホルダー	95
カップホルダー	96
錨	97
7.6 インチデジタルディスプレイ	100
多機能ディスプレイ	100

インジケータランプ	101
設定	102
大型パノラマ7.8インチワイドLCDディスプレイ	105
基本機能	105
設定	107
ドライブモードの変更	109
スキーモードの設定	110
Bluetoothによるスマートフォンのペアリング	110
BRP Connectアプリ	110
BRP Connectアプリのクイックツアー	111
多機能ゲージのメッセージ	113
慣らし運転期間	115
慣らし期間中の運転	115
操作説明	116
ウォータークラフトへの乗船	116
エンジンの始動方法	121
エンジンの停止方法	121
ウォータークラフトの操船方法	122
ニュートラルにする方法	122
前進にする方法	123
リバースの使用法	123
ブレーキの使用法	124
可変トリムシステム(VTS)の使用法	127
一般的な操作の推奨	130
インテリジェントゴミ除去ポンプシステムの使用法 (iDFシステム)	132
動作モード	133
ツーリングモード	133
スポーツモード	133
ECOモード (燃料節約モード)	134
スピードコントロールモード	135
ラーニングキーマード	138
特殊な手順	139
ジェットポンプウォーターインテークとインペラーの清掃	139
ウォータークラフトが転覆したとき	141
ウォータークラフトが水没したとき	142
エンジン内に水を吸い込んだとき	143
水上でのウォータークラフトの曳航	143

メンテナンス

メンテナンスのスケジュール	146
メンテナンスの手順	149
エンジンオイル	149
エンジンクーラント	152
イグニッションコイル	153
スパークプラグ	153
排気システム	154
ライドプレートとウォーターインテークプレート	155
犠牲陽極	156
ヒューズ	156

ウォータークラフトのお手入れ	159
使用後のお手入れ	159
シートのクリーニング	159
ボディとハル	159
保管およびシーズン前の準備	161
収納	161
シーズン前の準備	163

技術情報

ウォータークラフトの識別	166
船体識別番号	166
エンジン識別番号	166
RF D.E.S.S.キー	167
多機能ゲージの法規制に関する情報	169
プレミアムオーディオサウンドシステム	173
エンジンの排出ガスに関する情報	174
製造者の義務	174
ディーラーの義務	174
オーナーの責任	174
EPA排出ガス規制	174
蒸気ガスエミッションコントロールシステム	174
EAC適合宣言書	175
EC適合宣言書	176

技術仕様

技術仕様	178
------------	-----

トラブルシューティング

トラブルシューティングのガイドライン	184
モニタリングシステム	190
故障コード	190
インジケータライトおよびメッセージ表示の情報	190
ブザーのコード情報	193

保証

BRP限定保証 – 米国およびカナダ：2022 SEA-DOOウォータークラフト	196
1. 適用範囲	196
2. 責任の範囲	196
3. 除外規定（以下は保証修理の対象とはなりません）	196
4. 保証対象期間	197
5. 保証の適用を受けるための条件	197
6. 保証を受けるためにしていただくこと	198
7. BRPが行うこと	198
8. 所有権の譲渡	198
9. 消費者への支援	199

米国EPA排出ガス関連保証	200
排出ガス関連の保証期間	200
保証が適用されるコンポーネント	200
適用範囲制限	201
カリフォルニア州蒸発ガス処理システム保証規定	202
お客様の保証の権利と義務	202
製造元による保証範囲	202
オーナーの保証責任	202
2022年型SEA-DOOウォータークラフトに関するカリフォルニアおよび ニューヨーク州排出ガス制御保証声明	204
お客様の保証の権利と義務	204
スター等級システム	206
BRP国際限定保証：2022 SEA-DOOウォータークラフト	208
1. 限定保証の範囲	208
2. 責任の範囲	208
3. 除外規定（以下は保証修理の対象とはなりません）	208
4. 保証対象期間	209
5. 保証の適用を受けるための条件	210
6. 保証を受けるためにしていただくこと	210
7. BRPが行うこと	211
8. 所有権の譲渡	211
9. 消費者への支援	211
欧州経済地域、独立国家共同体の加盟国およびトルコ向けBRP限定保証： 2022 SEA-DOOウォータークラフト	212
1. 限定保証の範囲	212
2. 責任の範囲	212
3. 除外規定（以下は保証修理の対象とはなりません）	212
4. 保証対象期間	213
5. 保証の適用を受けるための条件	213
6. 保証を受けるためにしていただくこと	214
7. BRPが行うこと	214
8. 所有権の譲渡	215
9. 消費者への支援	215
メンテナンス記録	216

顧客情報

個人情報	220
お問い合わせ先	221
アジア	221
ヨーロッパ	221
北米	221
オセアニア	221
南米	221
住所と所有者の変更	222

空白ページ

一般的な情報

はじめに

新しいSea-Doo®パーソナルウォータークラフト(PWC)をご購入いただき、ありがとうございます。本製品はBRPの保証および、お客様が必ず必要とされる部品、サービスやアクセサリを準備しているSea-Dooパーソナル・ウォータークラフトの認定ディーラーのネットワークによって支えられています。

ディーラーはお客様の満足を提供いたします。ディーラーは初期セットアップやウォータークラフトの点検を実行するためのトレーニングを受けており、お客様が本製品を所有される前の最終的な調整を完了しております。より詳細なサービスが必要な場合は、ディーラーまでお問い合わせください。

納入時に、お客様に保証範囲をお知らせし、新しいウォータークラフトがご満足いただけるものであることを保証するために納入前チェックリスト(Predelivery Check List)にご署名をいただいています。

乗船前に確認すべきこと

お客様または他の乗員が負傷や死亡する危険を避ける方法を学ぶために、ウォータークラフトを操作する前に以下のセクションをよくお読みください。

- 安全情報
- ウォータークラフトについての情報

ウォータークラフトに貼付されているすべての警告ラベルをよく読んで理解し、安全講習ビデオをよくご覧ください。

<https://www.sea-doo.com/safety>

または、以下のQRコードを使用してください。



安全上の警告

この『オペレーターズガイド』では、特定の情報を強調するために次のような警告記号と文章を用います。

安全警告記号[!]は、人が負傷する恐れがあることを示しています。

[!] 警告

この指示に従わない場合、重傷や死亡事故を招く恐れがあることを示しています。

[!] 注意

指示に従わなかった場合、中度または軽度の負傷を招く潜在的な恐れがあることを示します。

注意

指示に従わなかった場合は、ウォータークラフトの構成部品やその他に重大な損傷を招く恐れがあることを示します。

このオペレーターズガイドについて

『オペレーターズガイド』は、このパーソナルウォータークラフトとそのさまざまな操作、メンテナンス、そして安全な乗船のための注意事項について、オーナー/オペレーターあるいは同乗者の方によく知っていただくために作成されています。

この「オペレーターズガイド」はウォータークラフトとともに保管し、通常の操作、他の人員の指導、メンテナンスおよびトラブルシュー

テイングの際に参照してください。
ウォータークラフトを売却するとき
は、このオペレーターズガイドを必
ずウォータークラフト内に入れてお
く必要があります。

本ガイドは、各言語に翻訳されてい
ます。内容に不一致が生じた場合
は、英語版の内容が正しいものと見
なされます。

オペレーターズガイドの閲覧やコ
ピーを希望する場合は、次のウェブ
サイトにアクセスしてください。

www.operatorsguides.brp.com

本書に記載されている情報は、発行
時点で正確なものです。ただし、
BRPは、それ以前に製造された製品
に同様の改善を施す義務を負うこと
なく、製品を継続的に改善する方針
を維持します。その後の変更によ
り、製造された製品と本ガイドに記
載の説明または仕様との間に差異が
生じる場合があります。BRPは何ら
の義務を負うことなく、いかなる
ときでも製品の仕様、設計、機能、型
式、装置などを変更したり、製造を
終了する権利を留保します。

空白ページ

安全情報

運転する前に

警告

本セクションや製品上のラベルに記載の安全に関する注意事項や指し示を無視すると、負傷や死亡事故につながる恐れがあります。

運転が許可される年齢と能力

オペレーターには資格が必要です。オペレーターが16才以上で、船舶の安全講習を受講していること、居住している地域を確認しては、さらに多くの規制がある場合があります。最低年齢に関する法律や免許に関する要件は、地域によって異なります。使用を考えている地域におけるPWCの合法的な操作に関する情報は、必ず地域の船舶運行に関する当局に問い合わせてください。

視覚に障害のある方、反応時間の長い方、判断力の低下している方、コントロール類の操作のできない方によるPWCの運転は推奨されません。

太陽、風、疲労、病気は判断力や反応時間を損なう場合があることを覚えておいてください。

きちんと着席すれば、各々の同乗者は各自の両足を足下の平らな空間にしっかりと置けるはずです。

薬物やアルコール

薬物やアルコールを摂取した場合は、絶対に乗らないでください。ウォータークラフトに乗る場合、オペレーターおよび乗員は、飲酒しておらず、注意力があり、周囲に気を配っていることが必要です。薬物の服用や飲酒をしている場合、反応の時間が増加し、判断力が低下し、視覚が阻害され、安全にウォータークラフトを操縦する能力が妨げられます。

安全な航路

多くの国が、安全なコースで航海することを推奨、要求しています。地元の所管官庁に相談してください。

適用船舶関連法令

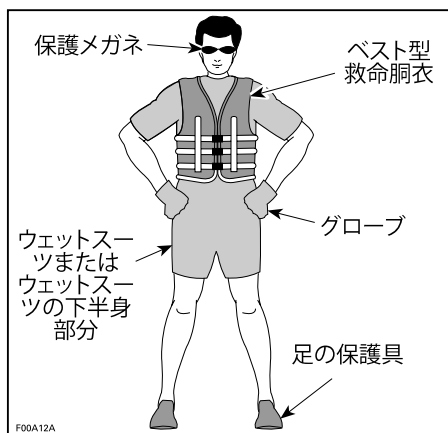
ウォータークラフトを運転する場合、その水域に適用される船舶関連法令を確認してください。地元の航行規則を学んでください。

保護具

いずれの乗員も下記のものを着用しなければなりません。

1. 国の規制に適合している、認定されたライフジャケット (PFD: Personal Flotation Device)。PFDのサイズは着用者に合っていないと危険です。
2. 後方に落水したときにジェット噴流が体内に入らないようにするネオプレン製 (ウェットスーツの素材) のシューズ。ネオプレン製のシューズを着用していない乗員が深刻な内臓損傷を負い、後遺症が残る事例が発生しています。通常の水着では、男女を問わず、高圧の水が下半身から体内へ浸入するのを十分に防ぐことはできません。

靴、グローブ、安全ゴーグルまたはメガネも着用できます。風や水しぶき、虫、高速走行などによって、目が水に濡れたり視界がぼやけてしまうことがあります。



寒い天候や水温が低いときに操船する場合は、全身ウェットスーツやド

ライスーツなどの保温性の衣類の追加を検討してください。このように、保温性を向上させ、体温を下げないようにしてください。また、操船時の快適性を向上させ、落水しやすくなるのを遅らせたり防止したりします。変化する状況に備えるようにしてください。

ヘルメット：リスクと利点の兼ね合い

どのような選択をした場合でも、あのようなリスクを最小限に抑えることもできる一方、他のリスクを増大させる可能性があります。従ってヘルメットを着用するかどうかは、具体的な状況に基づいて判断を下す必要があります。ヘルメットはDOT規格を満たすものを使用してください。ヘルメットはDOT規格を満たすものを使用してください。

ヘルメットは、頭部への衝撃を緩和できるような設計されています。ほとんどのモーターボートには、ヘルメットの着用が義務付けられています。しかし、パーソナルウォータークラフトのようなモーターボートスポーツの場合、水の上であることに伴う特別なリスクがあるため、このような利点は必ずしもありません。

利点

ヘルメットは、衝突の際に相手のウォータークラフトに当たる場合など、頭部表面への衝撃による怪我のリスクを低下させます。同様に、チンガードの付いたヘルメットは顔面、顎、歯などの負傷防止に役立ちます。

リスク

一方で、ウォータークラフトから転落した場合など一部の状況では、ヘルメットが“バケツ”のように水を捉えてしまい、首や脊椎に大きな力が加わる恐れがあります。これは窒息、首や脊椎の重大な損傷や回復不能な損傷を招き、最悪の場合は死亡に至

ります。また、ヘルメットが周囲の視界や聴覚を妨げたり疲労をもたらしたりすることによって、衝突の危険が増す恐れもあります。

必要な装備

ウォータークラフトの所有者として、あなたには全ての必要な安全装備をボートに備える責任があります。必要なものについては、地域の規制を確認してください。

必要な装備には次のものがあります。

- 消火器。メンテナンス、修理および充填は、メーカーの説明書に従って行う必要があります。
- 防水懐中電灯または認定発炎筒
- 音を発生させる装置（ホーン、ホイッスル、ベルなど）
- 視覚的遭難信号装置
- 本用途向けに設計された防水筐体を備える電話
- 最新の地域の地図
- ファーストエイドキット
- 入り口ロープ

PWCに慣れましょう

このウォータークラフトの性能は、これまでのウォータークラフトを大きく上回ります。すべてのPWCの操縦性が同じであるとは限りません。

初めて運転する場合や同乗者を乗せる場合は、事前にこのオペレーターズガイドをよく読んで理解し、ウォータークラフトのコントロールシートや操作に十分慣れておくようにしてください。そのような機会がなかった場合は、交通のない場所を選んで1人乗りで練習し、コントロールシートの感覚や応答に慣れてください。アイドリング以上に回転を上げられる場合は、事前にすべての操作装置の扱いに十分慣れるようにしてください。

ジェット推進

このPWCはジェットドライブ推進装置を装備しています。PWCの下にある吸水格子から水を吸い上げ、ベンチュリ管により加速して、推進力を得ます。加速された水はクラフトの後部から放出されます。

すべての乗員は、ネオプレン製（ウェットスーツの素材）のショーツを着用し、後方に落水したときにジェット噴流が体内に入らないようにしなければなりません。ネオプレン製ショーツを着用していない乗員が深刻な内臓損傷を負い、後遺症が残る事例が発生しています。通常の水着では、男女を問わず、高圧の水が下半身から体内へ浸入するのを十分に防ぐことはできません。

ジェットポンプが漂着物を巻き上げて後方へ飛ばし、人が負傷したり、ジェットポンプや他の部分に損傷を与える場合があります。

付近の水中やウォータークラフトの後部付近に人がいる場合は、決してウォータークラフトを始動、操作しないでください。

ステアリング

ウォータークラフトの後方には、ハンドルバーによって制御される可動

式のノズルがあり、これによって水流が左右に仕向けられます。ウォータークラフトを旋回させるときは、ステアリングとスロットルの両方が必要です。

障害物を回避しようとするときは、スロットルを離さないでください。他の船舶と同じように、操船にはスロットルが必要です。

エンジンが停止すると、操舵不能になります。

テザーコード

テザーコードは常にオペレーターの救命胴衣（PFD）または手首（リストストラップが必要）につないでおくとともに、ハンドルバーにからまないようにしてください。これにより、オペレーターが転落した場合、エンジンが自動的に停止します。

綱コードを推奨通りにつなげていないと、オペレーターが転落してもウォータークラフトのエンジンが停止せず、お使いのPWCは前進しない可能性があります。ウォータークラフトの後ろを泳がないでください。

航行後、子供や他の人がエンジンを始動させてしまうことのないように、また、密閉空間（ガレージなど）で始動しないように、必ずエンジンカットオフスイッチからテザーコードを外してください。

人がウォータークラフトに乗ろうとしている場合や近くにいる場合、あや異物を取り外す場合は、誤ってエンジンを始動してしまうことのないよう、必ずエンジンカットオフスイッチから綱コードを外してください。

ブレーキ（iBRに装備の場合）

大部分のウォータークラフトはブレーキを装備していません。

技術の進歩により、iBR（インテリジェントブレーキ&リバース）と呼ばれる制動装置が提供されているモデルもあります。他の交通がない安全な場所でブレーキ操作を練習して、様々な動作状況での停止距離に精通してください。

停止距離は走行速度、積載荷重、風、乗員の人数や水面の状況などによって異なります。iBRレバー（インテリジェントブレーキ&リバース）を使用するオペレーターが行使するブレーキ力の強さも停止距離に影響します。

ブレーキをかける場合、乗員は減速力に対して注意を払い、ウォータークラフト上で前に移動したり、バランスを失うのを防がなければなりません。

iBRを装備したウォータークラフトを操作する場合は、後続あるいは近くで動作している他のボートは同じように迅速には停止できないことに注意してください。高速で航行しているときに初めてブレーキをかけるると、ウォータークラフトの後方の空中に水柱が立ち、後続のウォータークラフトのオペレーターが、お客様のPWCをしばらく見失うことがあります。コンボイを組んでお客様のあとを追っているウォータークラフトのオペレーターに、お客様のPWCの制動能力、水柱の意味、ならびにお客様のウォータークラフトとの距離を広く取る必要があることを知らせてください。

iBRシステムのブレーキ機能によって、PWCが流れや風により漂うのを防ぐことはできません。後方への速度には制動効果はありません。また、ブレーキを使用するにはエンジンが稼動していなければならないことにも注意してください。

ラーニングキー（装備の場 合）

Sea-Doo LK™のラーニングキーは、ウォータークラフトの速度を制限します。初めて操縦するユーザーや経験の少ないオペレーターに、ウォータークラフトの操作法を教えるためのオプションです。

このアクセサリーがお客様のモデルに装備可能かどうかについては、BRP Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

荷物とストレージ

特に保管用に設計されていないエリアには、何も保管しないでください。

BRPLinQ™認定アクセサリーで適切に固定されている場合を除き、荷物をリアプラットフォームに載せないでください。BRPが認定していないアクセサリーは、この用途に適していないと考えられる場合もあります。

ウォータークラフトのリアプラットフォームやカーゴアクセサリーに荷物を載せる場合は、速度を下げ、操縦の仕方を調整して、ウォータークラフトから投げ出される危険性や、荷物に接触してけがをする危険性を減らしてください。

使用されているウォータークラフトの積載量や定員を超過しないでください。過積載は操縦性、安定性、性能に悪影響を及ぼす可能性があります。なお、荒海の場合は積載能力が低下します。

ウォータースポーツを行う場合は、リアプラットフォームに荷物を積み重ねないでください。荷物がロープの移動を阻んだり、ロープをほどいてしまい、けん引されている人の邪魔をする恐れがあります。

最大積載量については技術仕様を参照してください。

アクセサリーと改造

BRPが認定したアクセサリーの改造や追加は、車両のハンドリング性能に影響する場合があります。改造が行われた後は安全のため、車両に慣れる時間をとって、運転挙動に適應する方法を理解することが重要です。

BRPによって車両専用に認定されていない装置の取り付けや、許可されていない改造は行わないでください。これらの改造や装置はBRPによってテストされておらず、危険が生じる場合があります。たとえば、

- 操作不能になったり衝突したりするリスクが高まります
- オーバーヒートや短絡が生じ、火災ややけどのリスクが高まります。
- 車両の保護機能に影響します。

また、その車両の走行が違法になることもあります。

たとえば、GPSや携帯電話サポート部品の取り付けは、車両の走行能力の妨げとなり、操作不能になるリスクを高めます。

所有する車両に適したアクセサリーについては、最寄りのBRP認定ディーラーにお問い合わせください。

安全走行

乗員の乗船

オペレーターには、乗船させた同乗者に情報を伝え、保護する責任があります。

すべての同乗者に、備え付けのグリップを使うか、前の人の腰に腕をち回すように指示してください。きき返すと着席すれば、各々の同乗者は自らの両足を足下の平らな空間にしっかりと置けるはずで

乗員が正しく着席して船舶につかまっていることを確認してください。突然の加速や激しい操船の際に、PWCから乗員が振り落とされることがあります。乱暴な運転、鋭い旋回、不意の加速は避けてください。

落水は重傷や死亡事故の原因になります。

すべての乗員は、ネオプレン製（ウェットスーツの素材）のショーツを着用し、後方に落水したときにジェット噴流が体内に入らないようにしなければなりません。ネオプレン製ショーツを着用していない乗員が深刻な内臓損傷を負い、後遺症が残る事例が発生しています。

波の上を走る場合、乗員は水面からの衝撃を和らげるために、足を使って体を席から多少持ち上げることが推奨されます。

ブレーキをかけたり減速する場合、乗員は減速力に対して注意を払い、ウォータークラフト上で前に移動したり、バランスを失うのを防がなければなりません。

同乗者を乗せた場合は、PWCの挙動が変化し、より高い操縦技能が求められます。

衝突の回避

常に、人、物、および他の船舶に注意してください。

周囲の人から十分な距離をとり、情性で進んで安全に停止できるように

してください。障害物を回避しようとするときは、スロットルを離さなういでください。他の船舶と同じように、操船にはスロットルが必要で

自分自身の視界が制限されたり、他人の目から見えにくくなったりするよな状態に陥らないよう、十分な注意が必要です。

他人に近づいてしぶきをかけたりしないでください。また、他の船舶に近づきすぎたり、他の船舶が行き交う中でスピードを出しすぎたりしないでください。ウォータークラフトの能力や自分自身の技量に関する判断を誤り、他のポートや人に衝突する恐れがあります。

iBRを装備したウォータークラフトを操作する場合、後続あるいは近くで動作している他のポートが同じように迅速に停止できないことに注意してください。

停止距離は走行速度、積載荷重、風、水面の状況などによって異なります。iBRレバー（インテリジェントブレーキ&リバース）を使用するオペレーターが行使するブレーキ力の強さも停止距離に影響します。

障害物を回避する望ましい操作は、スロットルを開けながら操縦することですが、一杯にブレーキを入れてiBRを使用することで、障害物を回避できる方向へ旋回することもできます。

操縦の仕方

自身の限界と技量の範囲内での操船を心がけてください。

常に、人、物、および他の船舶に注意してください。周囲の人から十分な距離をとり、情性で進んで安全に停止できるようにしてください。

乗員が振り落とされる原因となる激しい操船、急旋回、および突然の加速は避けてください。

波が非常に荒いときの航行や、航跡や波でジャンプするなどの極端な操縦は避けてください。ジャンプは、背中や脊椎の損傷（麻痺）などの原因となります。

過速度

過速度ウォータークラフトは十分な高性能を有していますが、高速走行は理想的な条件が整い、高速走行が許されるような場合だけに限るよくなるほど、大きな事故が発生する可能性があります。

旋回、波や航跡の通過、荒れた水面上での走行、ウォータークラフトからの転落などによってライダーの体にかかる力は、特に高速の場合、骨折あるいはそれ以上の重傷を招く可能性があります。

再乗船

再乗船オペレーターや同乗者は、泳ぎ方や、水からPWCに乗船する必要があることを確認してください。深いところでウォータークラフトに乗るには、かなりの努力を要します。

また、後部にアクセサリーが取り付けられている場合、お客様や乗員の乗員が、水からの乗り方を知っていることを確認してください。後部からウォータークラフトに乗り、慎重にアクセサリーを迂回します。困難がある場合は、ボーディングプラットフォームに容易に乗るために、アクセサリーを取り外し、フロントに移動させる方法を知っておいてください。

それでもアクセサリーが重すぎる場合は、泳いで側方へ移動し、同乗者用グリップやシートストラップを使って乗ってください。

経験の浅いオペレーターがいる場合、特にリアプラットフォームに荷物を取り付けている場合は、水深の深いところへ出る前に岸の近くで

中から乗船する方法（ここで解説するすべての方法）を練習してもらってください。

不測の始動を避けるために、乗員が泳いで乗船する場合は、必ずエンジンカットオフスイッチからテザーコードを抜き取ってください。

可動部

誰かがウォータークラフトの後部付近にいるときは、絶対にハンドルバーを回さないでください。ステアリング用可動部品（ノズル、iBRゲート、リンケージ等）には人を近づけないでください。

エンジンがかかっているときは、インタークグレートに近づかないでください。長い髪、ゆったりした衣服、救命胴衣（PFD）のストラップなどが可動部分に絡むことがあります。

エンジンの始動、停止の際やiBRレバーを使用するときは、iBRゲートの動きに気をつけてください。ゲートの自動的な動きによって、後部につかまっている人やPWCに乗っている人の指やつま先を挟み込むことがあります。

水域を知る

さらに、水域自体に関する知識も必要です。

海流、潮汐、早瀬、暗礁、航跡や波などは、安全な航行に影響を及ぼすことがあります。波が荒い場合や悪天候下でのウォータークラフトの使用は推奨できません。天候に注意してください。出航前に地元の天気予報を確認してください。状況の変化に気を配ってください。

乗船中は航行域の正確で最新の水路図を保ってください。航行前に、予定している航行域の天候状況を確認してください。

予定している旅程に十分な燃料を保ってください。出航前や航行中

は、常に燃料レベルを確認してください。燃料の1/3は目的地のため、1/3は帰還のため、残りの1/3は予備という原則を守ってください。逆の天気または他の遅れによる変化を考慮に入れてください。

水深の浅い場所では十分な注意を払い、ごく低速で走行してください。座礁や急激な停止は事故を招き、ウォータークラフトを損傷させます。また、ゴミがジェットポンプにより巻き上げられて後方へ飛ばされ、人に当たることもあり得ます。

航行規則

常に責任と安全に留意して操船してください。常識と節度を心がけてください。

ウォータークラフトによる走行は、標識のない高速道路や道路上の走行に例えることができます。他の船舶との衝突の防止あるいは回避のため、航行規則には必ず従ってください。通常は右側を航行し、他のウォータークラフト、ボート、遊泳者や障害物との間に安全な距離を保ちながら回避します。

ウォータークラフト使用水域において水路に適用される航行システムをよく理解しておくようにしてください。

岸や水上の標識やブイなどの航行支援設備は、安全な水路の確認に役立ちます。それらは次のものを指示します。

- PWCがブイの右側または左側を通るべきか
- どの水路を通るべきか
- 低速航行水域や減速水域などの制限水域や管理水域に入りつつあるかどうか
- 危険な障害物
- 速度制限、無動力船舶や無動力航行、停泊、その他の有効な情報。

低速航行水域、環境およびその水域を利用する他の人々の権利に十分な注意を払ってください。

夜間航行

また、PWCは夜間使用するには設計されていません。

一酸化炭素中毒

すべてのエンジン排気は、致命的なガスである一酸化炭素を含みます。一酸化炭素を吸うと頭痛、めまい、眠気、吐き気、錯乱や時には死亡に至ることがあります。

一酸化炭素は、全くエンジン排気を見たり、その匂いを感じないとしても存在する恐れがある、無色、無臭、無味のガスです。一酸化炭素は極めて早く致死濃度に高まることがあり、あっという間に悪影響を受けて、自身を守れなくなります。また、閉じた場所や換気が悪い場所では、一酸化炭素の致死濃度が数時間あるいは数日も長引くことがあります。一酸化炭素中毒の徴候を感じたら、すぐにその場所を離れ、新鮮な空気を得て、治療を求めてください。

一酸化炭素による重傷または死を防ぐには：

- ボートハウス、ガレージ、堤防など、換気が悪いか、部分的に閉じた空間、または他のボートの付近では、決してウォータークラフトを運転しないでください。エンジン排気を通気しようとしていても、一酸化炭素が危険なレベルに速く達する場合があります。
- 窓やドアなどの開口を通してエンジン排気が建物に吸い込まれる恐れがある場所では、決して屋外でウォータークラフトを運転しないでください。
- エンジンが稼動している時は、決してウォータークラフトの後ろにいないでください。稼動しているエンジンの後に人が立つと、高濃度の排気ガスを吸い込む恐れがあります。

航行後、子供や他の人がエンジンを始動させてしまうことのないように、また、密閉空間（ガレージを除

く)で始動しないように、必ずエンジンカットオフスイッチからテザーコードを外してください。

ガソリンによる火事や危険の防止

ガソリンは可燃性が高く、非常に爆発性があります。燃料の蒸気は拡散し、エンジンから遠く離れた火の粉や炎によって引火することもあります。火事や爆発の危険性を低減させるために、以下の指示に従ってください：

- 燃料の保存には、承認された赤いガソリン容器だけを使ってください。
- 給油セクションの指示を厳守してください。
- エンジンコンパートメントにガソリンの液やガソリンの蒸気の臭気がある場合は、決してウォータークラフトを始動しないでください。
- 決して、燃料キャップが正しく取り付けられていない状態で、エンジンを始動、運転しないでください。
- フロントストレージコンパートメントにガソリン容器を入れて運搬しないでください。
- BRPが認定した、正しく取り付けられ、固定されているLinQフューエルキャディのみを使用してください。
- 燃料キャディの補充は、必ずPWC上ではなく、海岸で行ってください。
- 3人乗りのウォータークラフトでは、フューエルキャディを取り付けた状態で水上スキーヤーやウェイクボーダーを絶対に牽引しないでください。

ガソリンは有毒で、傷害や死亡を引き起こす場合があります。

- 決して口でガソリンを吸い出さないようにしてください。
- ガソリンを飲み込んだり、目に入ったり、ガソリンの蒸気を吸い込んだ場合は、すぐに医者にかかってください。

ガソリンが体にかかった場合は、石鹼と水で完全に洗い、衣服を着替えてください。

高温の部分による火傷

特定のコンポーネントは操作中に熱くなる可能性があります。火傷を避けるために、運転中や運転直後は接触しないでください。

ウォータースポーツ (PWCによるけん引)

3-UPモデルのみ

アタッチメントとけん引装置

PWCの一部のモデルには、けん引用アイレットまたはスキーパイロンが装備されています。

スキーパイロンには水上スキーヤーまたはウェイクボード用のけん引ロープを取り付けます。

後部のけん引アイレットにはチューブのためのけん引ロープを取り付けます。

これらの取付部やウォータークラフトのその他の部分には、パラセール、凧、グライダー、空中に舞い上がるためのその他の装置、およびほかの船をけん引するために使用しないでください。人の負傷や重大な損傷に至る恐れがあります。

ウォータースポーツを行う場合は、リアプラットフォームに荷物を積まないでください。荷物がロープの移動を阻んだり、ロープをほどいてしまい、けん引されている人の邪魔をする恐れがあります。

PWCのけん引能力

けん引されている人を見張り、参加者の手信号をオペレーターに伝えるオブザーバーを必ず乗船させてください。オペレーターは常にウォータークラフトの操縦と前方の水域に集中しなければなりません。

全員（オペレーター、オブザーバー、牽引される人）のシートを用意する必要があります。そのため、お客様のPWCが唯一の船であれば、3シートPWCが必要であり、けん引できるのはただ1人であることとなります。

けん引と観察

今までにPWCの後に誰かを牽引した経験が無い場合は、観察者として数時間を過ごすのが良いアイデアであり、経験豊かなオペレーターから学びましょう。また、牽引される人のスキルや経験を意識することも重要です。

チューブ、水上スキー、ウエイクボードなどをけん引している場合は、PWCの挙動が変化し、より高度な技術が必要になります。

必ずけん引されている人の安全と快適さを尊重してください。

必要な速度を超えないようにするとともに、オブザーバーの指示に従って航行してください。

止むを得ない場合を除き、急な旋回や制動装置の使用を避けてください。お使いのPWCには高い操縦性や停止機能がありますが、けん引されている人が障害物やお客様のPWCを避けられないことがあることを覚えておいてください。

お客様がオブザーバーである場合は、けん引されている人が手信号を知っていることを確認してください。

手信号

1.速度を上げる

親指を立てる



5.エンジンを切る

喉を手で切る



2.速度を下げる

親指を下に向ける



6.何かが発生したあとのOK

両手を頭の上で交差させる



3.旋回する

人差し指を旋回の方向に向けて、頭の上で回す



7.停止する

指を開いて手を挙げる



4.岸に戻る

頭の天辺を叩く



8.すべてOK

親指と人差し指で丸を作る



人が落下した場合には、直ちに注意してください。彼または彼女は単独で水中にいると弱りやすく、他のボートとも会わないかもしれません。

ウォータースポーツは安全な水域でのみお楽しみください。ほかのボート、航路、浜辺、制限区域、遊泳者、航行量が多い水路や水中の障害物に近寄らないでください。

けん引ロープ

けん引ロープを手首、手、体の部分に巻き付けないでください。ロープが突然引っ張られて、手足の切断などの重傷を招くことがあります。

ウォータースポーツを楽しむ場合、オペレーターとオブザーバーは両者ともけん引ロープの位置を監視しておかなければなりません。緩んだ引き綱は、PWC上や水中で人や物体に絡むことがあり、急転したり、旋回する際に深刻な負傷を引き起こすことがあります。

ほかのボートの前でけん引ロープを引っ張らないでください。また、ロープがPWCの上を通らないように注意してください。ロープがジェットポンプに吸い込まれることがあります。

どのようなウォータースポーツであれ、人が高濃度の排気ガスを吸入するような短いけん引ロープで人をけん引しないでください。一酸化炭素を含む排気ガスを高濃度で吸入すると、CO中毒、傷害や死亡に至ることがあります。

曳航ロープは十分な長さ、太さのものを使用し、適切な方法でしっかりとウォータークラフトに接続されていることを確認します。

使用しない時は引き綱を保管しておいてください。一部のウォータークラフトでは特別製の曳航装置を取り付けることができますが、PWCに曳航用ポールを取り付けることは避けてください。その上、人が倒れたりすると怪我をする恐れがあり、危険です。

練習の実行

練習して、水上へ出る前にウォータークラフトのすべての制御、機能および操船の特性に習熟しておくことは非常に良いアイデアです。

練習を行う場所

練習を行うのに適している場所を見つけてください。以下の条件を満たす場所でなければなりません：

- 水上交通がない
- 障害物がない
- 遊泳者がいない
- 流れがない
- 操作するのに十分なスペース
- 水深が適切である。

練習の実施

一人で以下の練習を行います。

旋回

低速で、両方向へ丸く旋回する練習をします。

自信が付いてきたら、難度を上げて「8」の字を描いてみましょう。

これをマスターしたら、速度を上げて、上記の練習を行います。

停止距離

様々な速度とブレーキ力で、直線でウォータークラフトを停止させる練習をしてみます。停止距離は、ウォータークラフトの速度、水面、水流や風によって影響を受けることを覚えておいてください。

一定の速度で走行しているときにスロットルを放し、各速度での減速率を体感してください。

さらに、iBRレバーを作動させながら練習を繰り返します（装備されている場合）。iBRシステムがスロットルの制御を行っていることに注意してください。

操舵および障害物の回避

スロットルを維持しながら、ウォータークラフトのステアリングを操作して、障害物（水上に仮想のポイン

トを選びます）を回避する練習を行います。

練習を繰り返しますが、旋回中にスロットルを放してみます。

さらに、iBRレバーを作動させながら練習を繰り返します（装備されている場合）。iBRシステムがスロットルの制御を行っていることに注意してください。

注記：

この練習で、ウォータークラフトの方向を変えるにはスロットルが必要であることを学びます。

リバーズ

リバーズ操作を練習して、リバーズではウォータークラフトがどのように動作するか、ステアリングの入力にどのように反応するかを学びます。

注記：

後退時、反対側にステアリングを切ることを覚えておいてください。

ドック入れ

スロットル、iBRレバー（装備されている場合）およびステアリングを使用してドック入れを練習することで、PWCの反応に習熟し、コントロールの技量を磨きます。

燃料

給油の手順

燃料は、一定の条件下で可燃性および爆発性を持ちます。近くで喫煙したり、裸火や電気スパークを近づけたりしてはいけません。

1. エンジンを止めます。
2. オペレーターと同乗者をウォータークラフトから下船させます。
3. ウォータークラフトが水上にある場合は、ウォータークラフトをドックにしっかり係留します。
4. 燃料キャップを取り外す前に、キャップを反時計回りにゆっくり回して圧力を安定させます。

注記：

短いホイッスル音が鳴るのは正常です。

5. 給油ノズルをフィルターネックに差し込んでください。

注記：

誤って通気口やスキーパーイロンの穴から給油しようとせず、正しい箇所から給油しようとしていることを確認してください。

6. タンクから空気を逃げるように燃料をゆっくり注ぎ、燃料が逆流しないようにします。燃料をこぼさないように注意してください。
7. ガソリンポンプのノズルハンドルがリリースされたら給油を止め、少し待ってから給油ノズルを抜きます。より多くの燃料を燃料タンクに入れるために、ガソリンポンプのノズルを手前に引くことをしないでください。燃料を入れすぎはいけません。
8. 燃料キャップを取り付け、完全に締め付けます。
9. 給油時にこぼれた燃料は必ずウォータークラフトから拭き取ってください。
10. 給油後、シートまたは側面パネルを開く、または取り外し（モデルにより異なる）、エンジンコンパートメント内にガソリン臭がないことを確かめます。ガソリン

臭がする場合、ウォータークラフトを始動しないでください。

燃料に関する要件

注意

必ず新しいガソリンを使用してください。

ガソリンは放っておくと酸化します。酸化すると、オクタン、揮発性化合物の損失、およびガムおよびワニスの蓄積が起こり、燃料システムを損傷しかねません。

アルコールとの燃料の混合は国および地域によって異なります。ご使用されている車両は推奨される燃料を使用するために設計されていますが、次のことに注意してください。

- 政府の規制によって定められているアルコール割合を超えるアルコールを含む燃料を使用することは推奨されておらず、もし使用した場合は、次のような燃料システムコンポーネントの問題が発生しかねません。
 - 始動および操作時の困難。
 - ゴムまたはプラスチック部品の老化。
 - 金属部品の腐食。
 - 内部エンジン部品への損傷。
- ガソリンのアルコール度が政府の現在の規制を超えていると疑った場合、燃料漏れまたはその他の燃料システムの異常がないか常に点検してください。
- アルコールが混合された燃料は水分を多く含む車があり、燃料の相分離につながる恐れがあり、エンジンの性能上の問題またはエンジンの損傷を引き起こす可能性があります。

推奨燃料

ガソリンは、次の最低オクタン価が必要となります。

エンジン	推奨燃料
300	AKI (RON+MON)/2 オクタン価が92、ま たはRONオクタン価 が95のプレミアムガ ソリンを使用してく ださい。
その他	オクタン価が87の AKI (RON+MON)/2ま たは91のRONを含ん だ通常のカソリンを 使用してください。

10%以下のエタノールを含む無鉛ガ
ソリンを使用してください。



注意

他の燃料を試さないでください。
不適切な燃料を使用すると、エン
ジンまたは燃料システムの損傷を
引き起こす場合があります。

注意

E85のラベルがある燃料ポンプか
らの燃料は絶対に使用しないでく
ださい。

E15のラベルの燃料の使用は、U.S.
EPA (米国環境保護庁) の規制によ
り禁止されています。

トレーラーによる運搬情報

注意

バンクの幅を含むトレーラーのバンクの幅は、ハルの全長を支えられるように調整しなければなりません。トレーラーのバンクの両端が、ウォータークラフトの長さを上回ってはいけません。

ウォータークラフトの重量を適切に支えられるように、ウォータークラフトの重心が車輪の少し前に来るようにトレーラーの車輪の位置を確認してください。

ウォータークラフトを、その正常な動作の姿勢で運搬します。

その地域におけるトレーラーの牽引に適用される法律や規制、特に次のような点を確認してください。

- ブレーキシステム
- 牽引車両の重量
- ミラー

メーカーが推奨する、けん引車両の最大重量と垂直荷重制限を遵守してください。

ウォータークラフトを前後（バウ/スターン）のアイレットを使って拘束し、トレーラーにしっかり固定してください。必要があれば、さらに追加の固定ベルトを使用してください。

燃料タンクのキャップ、前面のストレージコンパートメントのカバー、グローブボックスのカバー、ボーディングプラットフォームやシートなどが適切に固定されていることを確認してください。

すべての積み荷と装置を取り外します。

トレーラー牽引の安全に関する注意事項を守ってください。

シートの上にロープをかけること、シートを結びつけること、ロープでシートをグラブハンドルに固定することはしないでください。そうすると、これらの部品が修理不能

な損傷を受ける恐れがあります。ロープや固定ベルトがウォータークラフトのボディに触れる可能性のある場所では、布くずや同等のプロテクターなどでロープまたはベルトを包んでください。

Sea-Doo カバーを取り付けるとウォータークラフトを保護することができます。特に未舗装路を牽引する場合は、エアインテークからの埃の侵入を防ぎます。

ウォータークラフト2艘をトレーラーで運搬する場合、内部ウェイボードラックを取り外さなければなりません（装備の場合）。

詳細については、次のビデオをご覧ください。SEA-DOO ハウツーシリーズ - 正しいウォータークラフトのけん引法

<https://www.youtube.com/watch?v=mXtHWldt7yl>

または、以下のQRコードを使用してください。



製品上にある重要なラベル

ウォータークラフトの警告ラベルとハングタグ

これらのラベルは、ドライバー、同乗者またはその場に居合わせる人の安全のために、車両に貼ってあります。

オペレーターと同乗者（該当の場合）は、この情報を読み、理解してから、乗船してください。

ウォータークラフトには、以下のページに示すようなラベルが記載されています。ラベルが剥がれたり読めなくなったりした場合は、新しいラベルに交換してください。Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

最初のウォータークラフトの図は、様々なラベルのおおよその位置を示しています。点線はそのラベルが外側の表面にはないことを示し、一部のシートまたはカバーは開けないとラベルが見えません。

注記：

このガイドおよび車体)にいかなる不一致がある場合、車体の安全性ラベルはこのガイドのラベルより優先されます。

全般的警告ラベル

警告

船舶を正しく操縦する必要があります
不適切な操縦は重傷や死亡事故を引き起こす恐れがあります。

16+ オペレーターには資格が必要です
オペレーターが16才以上で、船舶の安全講習を受講していることを確認してください。
居住する地域によっては、さらに多くの規制がある場合があります。

衝突を回避しなければなりません

- 常に、人、物、および他の船舶に注意してください。
- 周囲の人から十分な距離をとり、慎重に進んで安全に停止できるようにしてください。
- 障害物を回避しようとするときは、スロットルを離さないでください。他の船舶と同じように、操船にはスロットルが必要です。

18+ オペレーターズガイドをお読みください

安全講習ビデオをご覧ください
(<https://www.sea-doo.com/owners/safety/safety-video.html>)

すべての乗員を保護してください

- ネオフレン製（ウェットスーツの素材）のジョーツと認定されたライフジャケット（PDF）を着用してください。この警告ラベルの「乗員の安全」を参照してください。乗員に「乗員の安全」の内容を説明し、乗員が適切な衣類を着用していることを確認してください。
- 乗船しているときやPWCの後方に人がいる場合は、絶対にスロットルを開けないでください。
- 乗員が正しく着席して船舶につかまっていることを確認してください。
- 乗員が振り落とされる原因となる激しい操船、急加速、および突然の加速は避けてください。
- 波や航跡でジャンプしないでください。ジャンプは、背中や脊椎の損傷（麻痺）などのけがの原因となります。

無謀な操縦をしないでください

- 他人に近づいてしぶきをかけたりしないでください。また、他の船舶に近づきすぎたり、他の船舶が行き交う中でスピードを出しすぎたりしないでください。
- 薬物やアルコールを摂取した場合は、絶対に乗らないでください。

乗員の安全

落水は重傷や死亡事故の原因になります

- ネオフレン製（ウェットスーツの素材）のジョーツを着用し、後方に落水したときにジェット噴流が体内に入らないようにしなければなりません。ネオフレン製ジョーツを着用していない乗員が深刻な内臓損傷を負い、後遺症が残る事例が発生しています。
- 認定された救命胴衣(PFD)を着用する必要があります。
- 必ず正しく着席して船舶につかまってください。突然の加速や激しい操船の際に、PWCから乗員が振り落とされる場合があります。
- 薬物やアルコールを摂取した場合は、絶対に乗らないでください。

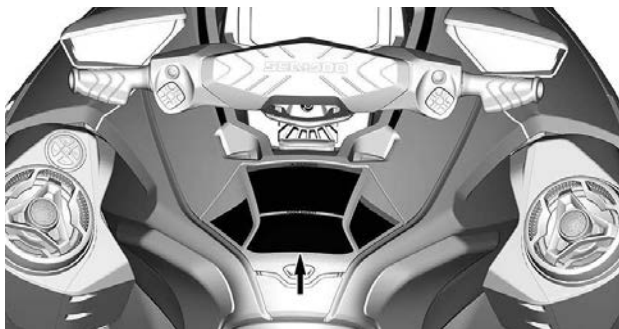
適切な衣類を着用していない場合は乗船しないでください。

特許情報：
www.brp.com/en/about-brp/patents.html

救命胴衣 (PFD) の着用
ネオフレン製ジョーツの着用

オペレーターズガイドを参照

5632_JA



グローブボックス使用ラベル

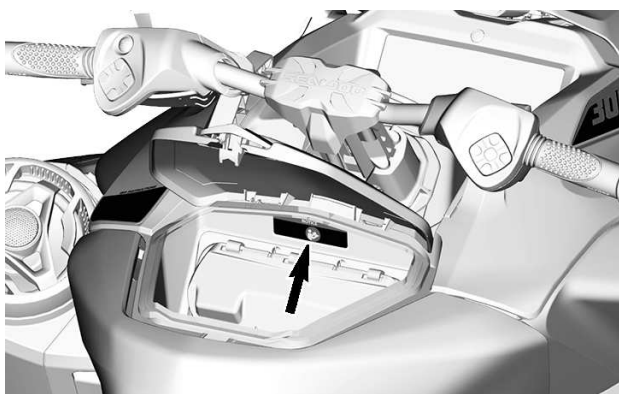
注



グローブボックスの使用法の推奨事項については、オペレーターズガイドを参照してください。



5677_JA



再乗船ラベル

警告

乗るときの注意事項

重傷や死亡事故を回避するための注意事項

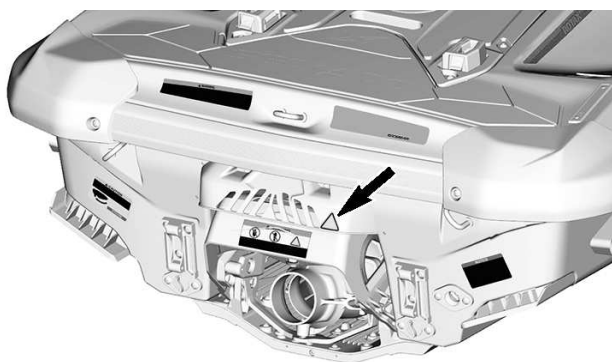
- エンジンをOFFにしてから乗ってください。
- 推進システムおよびインテークグレートに近づかないでください。

- 1人ずつ乗ってください。• 体を船体の中心に置いて、バランスを保ってください。ホーディングステップ（装備されている場合）を、陸に上げているPWCの牽引、曳航、飛び込みや搭乗に利用したり、ステップの本来の目的以外に使用しないでください。

219905498

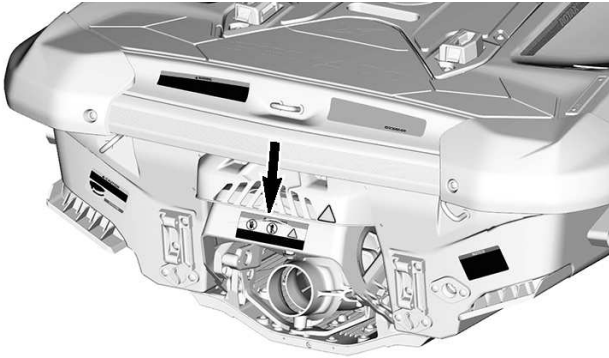


iBRゲートプロテクター - 可動部



iBRゲートラベル - 可動部品





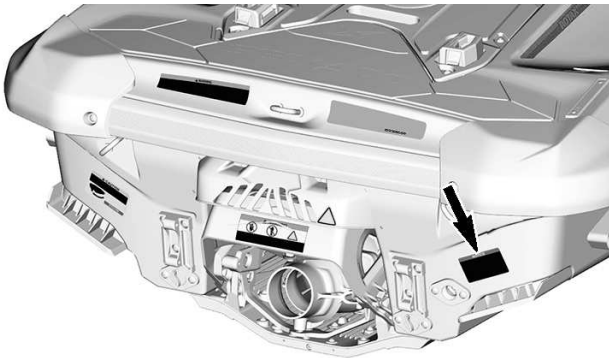
排気システムのフラッシングのラベル

注意

海水や汚れた水の中で使用する場合は、使用後に必ず真水でエキゾーストシステムを（1分半～2分間）洗浄することが非常に重要です。



219905495



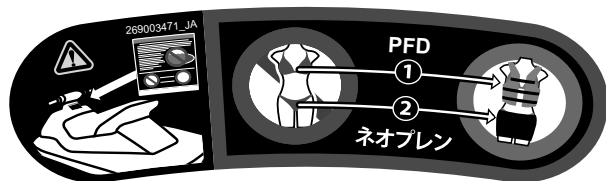
乗船のために使用してはならない



乗員輸送 - 適切な衣服

⚠ 警告

- 同乗者を絶対にリアプラットフォームに乗せないでください。必ずリアシートに乗せてください。
- ネオプレン製のショーツと認定されたPFDを着用してください。





エンジンオイルレベルの点検

⚠ 注意

エンジンオイルレベルの点検

- エンジンが動作温度であることを確認してください。フラッシュキットが接続されていない場合は、エンジンを動作させないでください。エンジンが損傷するおそれがあります。
- 確認を行う場合、ボートは水平でなければなりません。
- 30 秒以上アイドリングしてください。
- エンジンを停止して、少なくとも 30 秒ほど待ってください。
- オイルレベルゲージを使用してオイルレベルを点検してください。



219905036



エンジンオイルおよび高温コンポーネント

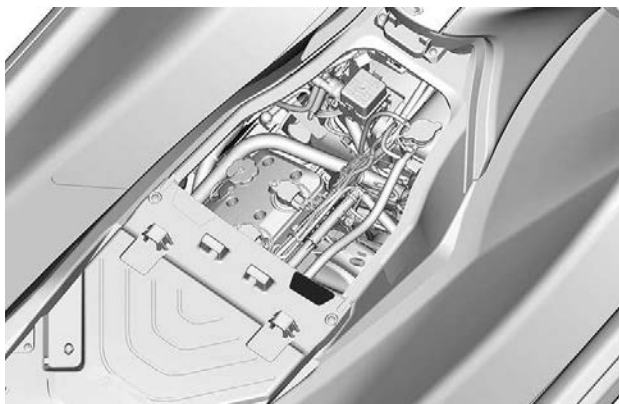
⚠ 注意

エンジンコンパートメント内のエンジンオイルと特定のコンポーネントは可能性があります。

直接皮膚に触れると火傷の原因になります。



219905037



着座禁止のラベル



⚠ 警告

このPWCでスキーハイロンが使用可能な場合は、必ずリアシートを取り付けてけがを防止するようにしてください。

PWC 運転前に、シートが所定位置に取り付けられ、ロックされていることを確認してください。

219905978_JA



バッテリーラベル

警告

- 充電する場合は、バッテリーをボートから取り外してください。
- バッテリーは過充電してはなりません。
- バッテリーの充電が適切でないと、爆発を引き起こす恐れがあります。

WARNING

- Remove battery from boat before charging.
- Do not over charge battery.
- Improper charging of battery can cause explosion.



219905305_JA

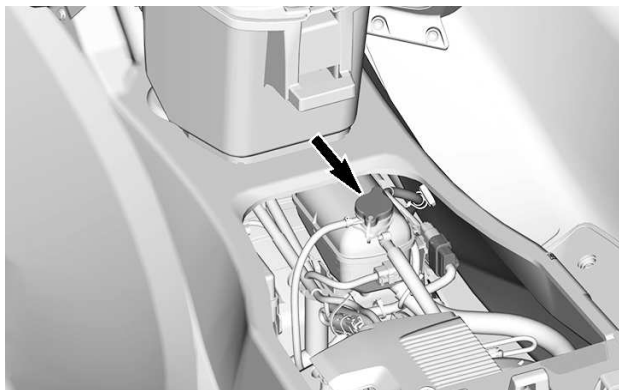
赤 (+) のバッテリーケーブルに巻き付けられているラベル



クーラント高温 - 開放禁止ラベル



F00A2TY



リアシートポストの取り付け

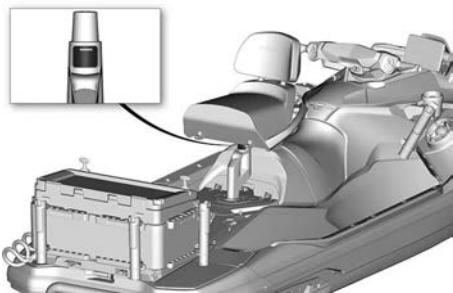
⚠ 警告

重傷や死亡事故を防止するため、
運転中にこのシートに座らないでくだ
さい。

シートがない状態でポストを放置しな
いください。

ポストが所定位置にあるときは、**必ず**
シートを取り付けてください。

219906085_JA



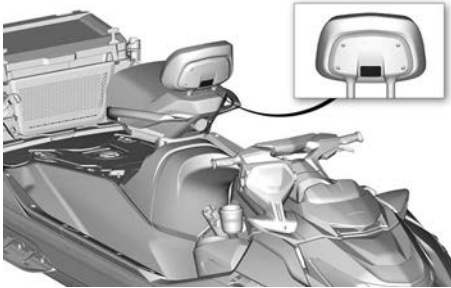
リアシートバックレスト

警告

重傷事故の危険性を減らすため、このバックレストがシートに取り付けられた状態では、絶対に運転しないでください。

艇体が停止してシートがポストに取り付けられているときのみ、このバックレストを使用してください。

219905981_JA



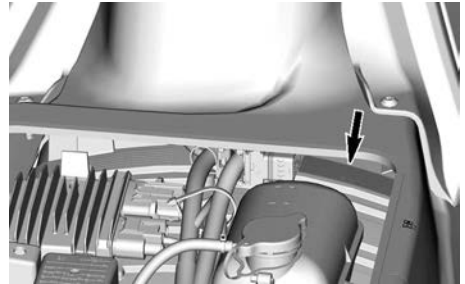
エアインテークサイレンサーラベル

注

- 騒音規制に準拠するため、このエンジンはエアインテークサイレンサーとともに動作するように設計されています。
- エアインテークサイレンサーを使用せずに操作したり、エアインテークサイレンサーが正しく取り付けられていないと、エンジンが損傷する場合があります。

219903177A

エアインテークサイレンサーの頂部に位置する - ECMの下



貨物および乗員の積載量のラベル

警告

船舶の操縦不能な状態や事故を防止するため、下記の指示に必ず従ってください。

船舶が動作しているときに、絶対に同乗者を収納部の上に乗せないでください。

最大積載量： - 同乗者がいる場合： 70 kg
 - 同乗者がいない場合： 100 kg

収納部に荷物を載せたときは、

- 操船前に必ず荷物を固定してください。
- 速度を落としてください。
- 旋回や停止の際に、より十分な距離をとるようにしてください。

収納部



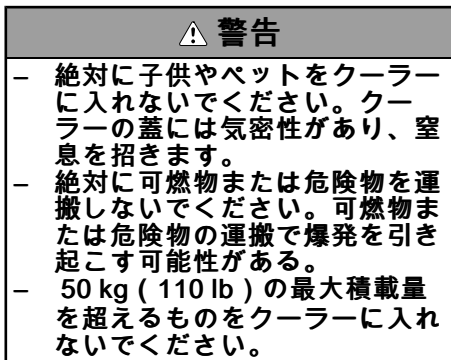
219906951_JA

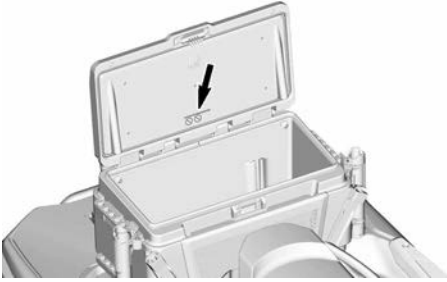


アンカーラベル



クーラーの使用するラベル



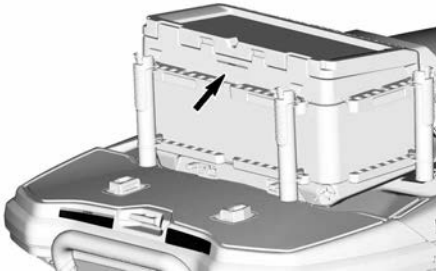


クーラーの取り付けに関するラベル

⚠ 警告

- PWCの運転前およびトレーラーでの牽引前に、クーラーがプラットフォームにしっかり固定されていることを必ず確認してください。
- 運転前に、クーラーが所定位置にある状態で水中から乗り込む方法を自身およびこのPWCのすべてのユーザーが理解していることを確認してください。

219905521



成型安全ピクトグラム

⚠ 警告

この穴にガソリンを注入しないでください。ガソリンは可燃性が高く、非常に爆発性があります。燃料蒸気は拡散して、何フィートも離れているところの火花や炎で着火する可能性があります。



ラベル 1



ハングタグ

米国カリフォルニア州規制 「PROPOSITION 65」に基づく警告

⚠ 警告 このレクリエーション用船舶の操縦、整備、保守を行うことで、排気ガス、一酸化炭素、フタル酸エステル塩および鉛など、がん、先天性障害またはその他の生殖障害を発生させると米国カリフォルニア州政府が発表している化学物質にさらされる可能性があります。化学物質への曝露を最小限に抑えるために、排出ガスの吸入を避け、換気のよい場所で整備を行い、この船舶を整備するときは、手袋を着用するか、頻繁に手を洗うようにしてください。

詳細は、
[www.P65warnings.ca.gov/
products/marine](http://www.P65warnings.ca.gov/products/marine) をご覧ください。



219905280

iBRハングタグ



ブレーキの使用方法

- ブレーキレバーを絞る

リバースの使用方法

- ブレーキレバーをそのまま維持する

前進方法

- スロットルレバーを叩いて、ニュートラルポジションから前進にします。
- スロットルレバーを絞り続けると加速します。

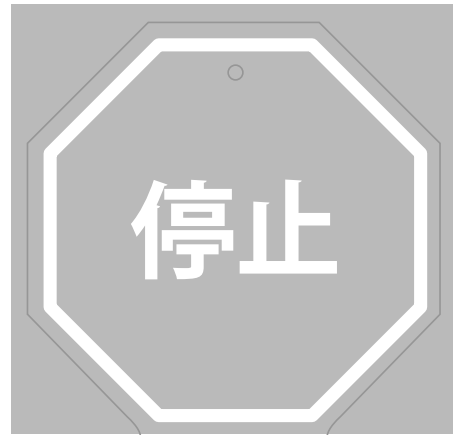
ニュートラルにする方法

- ブレーキレバーを叩く

詳細な『オペレーターズガイド』を参照してください。



219904001 JA



iBR

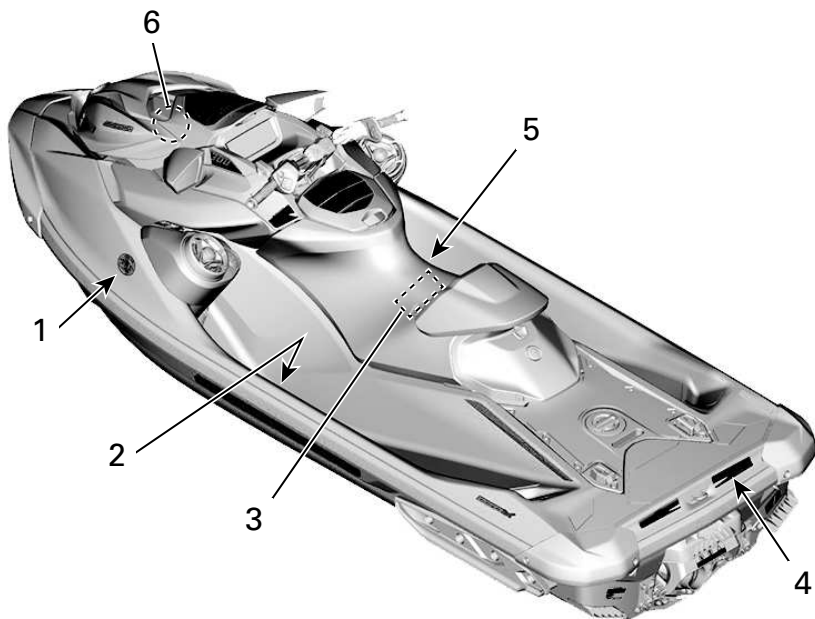
インテリジェントブレーキ&リバース

第3世代

- より手前で停止でき、**大きな安心**が得られます。
- 2009年以降、ボートの**安全性を向上するもの**として米国沿岸警備隊によって認められています。
- 第3世代製品では、制動およびドック入れの際に、**より正確で応答性のよい制御**を行うことができます。

SEA DOO

コンプライアンスに関するラベルとハンゲタグ



ラベル 1

カナダ適合性通知 CANADIAN COMPLIANCE NOTICE

最大推奨安全限度
MAXIMUM RECOMMENDED SAFE LIMITS

最大  kg

MAX.  +  kg

カテゴリー / CATEGORY: **C**

波の最大高さ / MAXIMUM WAVE: 2.0 m

最大風速 / MAXIMUM WIND SPEED: 33 ノット / knots

BOMBARDIER RECREATIONAL PRODUCTS INC. (YDV)
VALCOURT, QUEBEC, CANADA
SKALDENSTRAAT 125, GENT, 9042, BE

モデル / MODEL:

製造者は、この製品が、船の建造が始まった日、または船が輸入された日に小型船舶建造規制に記載されていた要件に適合していることを宣言します。

THE MANUFACTURER DECLARES THAT THIS PRODUCT COMPLIES WITH THE CONSTRUCTION REQUIREMENTS OF THE SMALL VESSEL REGULATIONS, AS THEY READ ON THE DAY ON WHICH THE CONSTRUCTION OF THE VESSEL WAS STARTED OR ON THE DAY ON WHICH THE VESSEL WAS IMPORTED.

最大重量

上記の情報は、
米国でも適用されます。

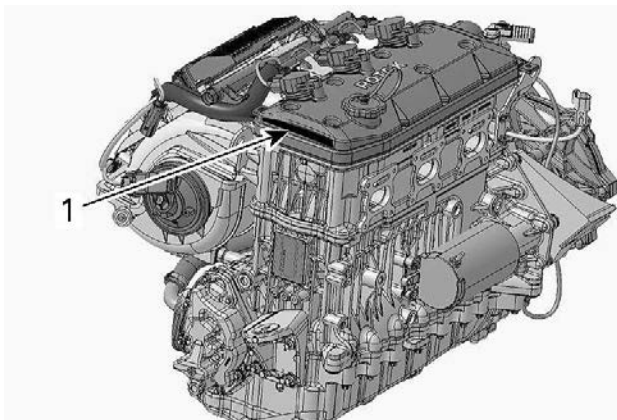


CAN ICES-2/NMB-2 5864_JA

ラベル2 - 左側フットレスト内にある

UK
CA
CE ROTAX STRASSE 1
A-4623. GUNSKIRCHEN. AT

ラベル3 - エンジンメーカー識別表示



代表的な例

1. エンジンメーカー識別表示

この船舶は、ボンバルディエレキ
エーションルプロダクツによって、合衆国法典第46編第4305条
および米国沿岸警備隊による免除の付与（CGB 88-001）に従って製造されたものです。
この船舶は、沿岸警備隊によって1つ以上の安全規則の適用が免除されています。CGB 88-001には、この船舶の特性を
考慮して特定の規則が適用されないこと、および、この免除がレクリエーション用船舶の安全性に悪影響を及ぼさな
いことが示されています。この船舶は、認証取得日において、米国沿岸警備隊の安全規則に適合していることが確認
されています。この船舶の操船者および同乗者は全員、ライフジャケット（個人用救命胴衣）
を着用してください。

組立地: メキシコ



ラベル 4

排出ガスコントロールシステム情報	
ボンバルディ エレクリエーションナルプロダクツ このエンジンは 米国環境保護庁およびカリフォルニア州の船舶用SIエンジンに関する規制に適合しています。 BOMBARDIER RECREATIONAL PRODUCTS INC. THIS ENGINE CONFORMS TO U.S. EPA & CALIFORNIA EMISSIONS REGULATIONS FOR MARINE SI ENGINES.	
エンジンシリーズ/ENGINE FAMILY	
(EPA) (FEL)	認証規格 CERTIFICATION STANDARDS
(CA) (FEL)	排出ガスコントロールシステム EMISSION CONTROL SYSTEM
火花点火方式の船舶に関するカリフォルニア州の蒸発ガス規制に適合しています。EVAPファミリー 蒸発ガス制御システム;SO メンテナンスのスケジュールおよび燃料、オイル、スパークプラグの仕様についてはオペレーターガイドを参照してください。 SEE OPERATOR'S GUIDE FOR MAINTENANCE SCHEDULE AND FUEL, OIL AND SPARK PLUG SPECIFICATIONS.	
219905703_JA	

ラベル 5 - カナダと米国向けの全モデルが該当する。カナダと米国以外の地域においては、認定された当社モデルと等しいモデルが該当する。米国環境保護庁基準



ラベル 6 - ガソリンキャップの近くにある

スターラベルは、クリーンな船舶用エンジンを意味します
このエンジンは下記の認証を受けています。

○ **クリーンな船舶用エンジンの記号:**
 クリーンな空気と水
 より健康的なライフスタイルと環境。
 燃料節約
 従来のキャブレター式2ストロークエンジンと比べてガソリンとオイルの燃焼を30~40%減らし、お金や資源を節約します。
 排気ガス保証の延長
 消費者が心配なく操業できるように保護します。

スターラベルハンダグ

○

1スター - 低排出
 1スターラベルは、パーソナルウォータークラフト、船外、船尾、船内エンジンが大気資源委員会のパーソナルウォータークラフトと船外船舶用エンジン2001年排気物質基準を満たしていることを示します。この基準を満たすエンジンは、従来の酸化2ストロークエンジンより排気物質を75%削減します。これらのエンジンは、船舶用エンジンのU.S. EPAの2006基準と同等です。

2スター - 超低排出
 2スターラベルは、パーソナルウォータークラフト、船外、船尾、船内エンジンが大気資源委員会のパーソナルウォータークラフトと船外船舶用エンジン2004年排気物質基準を満たしていることを示します。これらの基準を満たすエンジンは、1スター低排出エンジンより排気物質を20%削減します。

3スター - 極超低排出
 3スターラベルは、エンジンが大気資源委員会のパーソナルウォータークラフトと船外船舶用エンジン2008年排気物質基準または船尾と船内船舶用エンジン2003年排気物質基準を満たしていることを示します。これらの基準を満たすエンジンは、1スター低排出エンジンより排気物質を65%削減します。

4スター - スーパー極超低排出
 4スターラベルは、エンジンが大気資源委員会の船尾と船内船舶用エンジン2009年排気物質基準を満たしていることを示します。パーソナルウォータークラフトと船外船舶用エンジンもこれらの基準に準拠します。これらの基準を満たすエンジンは、1スター低排出エンジンより排気物質を90%削減します。

ボンバルディエレクトリエショナルプロダクツ
VALCOURT, QU/BEC, CANADA
 Cleaner Watercraft - Get the facts 1-800-END-SMOG
www.arb.ca.gov

21950/2678_JA

走行前点検

車両の「12ヶ月安全点検」を受けていただくことをお勧めします。詳細については最寄りのディーラーまでご連絡ください。可能な限り、BRP正規ディーラーでシーズン前点検を受けていただくようお願いいたします。BRP正規ディーラーで定期的に保守を受けていただければ、安全に関するサービスキャンペーンなどをいち早くお伝えすることができます。安全に関するサービスキャンペーンのお知らせが届いた場合は、できるだけ早くBRP正規ディーラーにお問い合わせいただくようお願いいたします。

⚠ 警告

毎回乗車前に、操作中に発生する可能性がある問題を検出するために乗車前の点検を実施します。乗車前の点検により、問題になる前に磨耗や劣化を監視できます。発見した問題に対処して、故障または事故のリスクを低減します。

日常点検を実施する前に、コントロールのセクションを読んで、理解してください。

ウォータークラフトを水に浮べる前に実施すべきこと

⚠ 警告

次の各項目の確認を行うまではエンジンをかけず、必ず綱コードキャップをエンジンカットオフスイッチから外しておいてください。全項目の点検を終え、正しく作動することを確認してから、ウォータークラフトを始動してください。

注記： エンジンを始動して発進にする前に、ウォータークラフトの後部を縦方向に揺さぶって、推進システムとリバースシステム付近に蓄積された砂を振り落としてください。

ウォータークラフトを水に浮べる前に、次のテーブルに一覧表示されている項目を点検してください。

項目	作業内容
ハル	船体、ライドプレートおよびウォーターインレットグレーットの損傷の点検
ジェットポンプウォーターインテーク	点検/清掃
ドレンプラグ	締まる
燃料タンク	再注入
エンジンコンパートメント	目に見える燃料漏れやガソリン蒸気の匂いがいないか確認する
エンジンオイルレベル	点検/補充
エンジン冷却液レベル	点検/補充

ステアリングシステム	作動を点検
iTC レバー	作動を点検。(レバーが支障なく動くか確認するために、押したり放したりしてみる。摩擦が感じられる場合は、レバーを取り外して清掃し、磨耗や潤滑の点検を行う。)
iBRレバー(装備されている場合)	作動を点検。(レバーが支障なく動くか確認するために、押したり放したりしてみる。摩擦が感じられる場合は、レバーを取り外して清掃し、磨耗や潤滑の点検を行う。)
フロントストレージコンパートメントカバー(装備されている場合)、グローブボックス、およびシート	しっかり閉じられ、ラッチがかかっていることを確かめてください。
ウェイクボードラック(装備されている場合)	<ul style="list-style-type: none"> - ラックが正しく取り付け、固定されているか確認。 - バンジーコードに損傷などがないことを確認。 - ウェイクボードがラックに正しく取り付けられ、固定されているか確認。
スキー/ウェイクボードパイロン(装備されている場合)	作動の点検と確認。
エンジンのスタート/ストップボタン(Start/Stop)	作動を点検
エンジンカットオフスイッチおよびモニタリングシステムブザー	作動を点検
バッテリーの状態と接続	月一度
犠牲陽極	月一度の点検(海水で使用の場合は頻度を高く)、必要に応じて交換

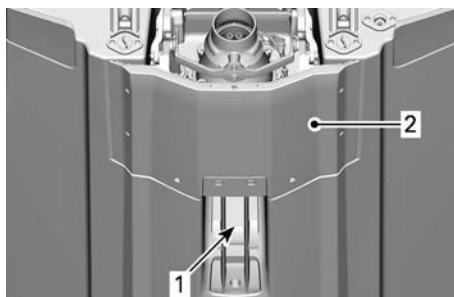
ハル

船体にひび割れやその他の損傷がないか点検してください。

ジェットポンプウォーターインターク

水草、貝殻、異物などを取り除いてください。これらは水の流れを妨げ、推進ユニットを損傷する可能性があります。必要に応じて清掃してください。どうしても除去できないものがある場合は、Sea-Doo 認定

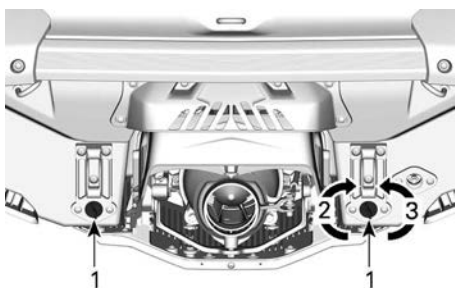
ディーラーに整備を依頼してください。



1. ウォーターインテーク
2. ライドプレート

ドレンプラグ

ビルジドレンプラグをしっかりと締めてください。



1. ビルジドレンプラグ
2. 締まる
3. 緩む

⚠ 警告

ウォータークラフトを水に浮べる前に、ビルジドレンプラグが正しくしっかりと締まっていることを確認してください。

燃料タンク

燃料タンクに給油します。

⚠ 警告

給油の手順のセクションの指示を厳守してください。

エンジンコンパートメント

エンジンコンパートメントで燃料の蒸気の匂いがしないか点検してください。

⚠ 警告

漏れがあったりガソリンの臭気を感じられる場合は、電源を入れたり、エンジンを始動しないでください。Sea-Doo認定ディーラー、修理工場、担当整備士による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された「米国EPA排出ガス関連保証」を参照してください。

エンジンコンパートメントにアクセスするには、シートを取り外します。シートの取り外しを参照してください。

エンジンオイル

オイルレベルがメンテナンスの手順のセクションで指定された範囲内であることを確かめてください。

エンジン・クーラント

クーラントレベルがメンテナンスの手順のセクションで指定された範囲内であることを確かめてください。

エンジン本体、ビルジ内、ライドプレートに冷却液の漏れがないか点検してください。

⚠ 注意

ウォータークラフトを水から上げた状態でエンジンを回すと、エンジンやライドプレートの熱交換器がたいへん熱くなります。火傷のおそれがありますので、エンジン部品やライドプレートには触れないようにしてください。

ステアリングシステム

誰かに手伝ってもらいながら、ステアリングが自由に動くことを確認します。

ハンドルバーが水平（直進状態）になっているとき、ジェットポンプノズルは真直ぐのポジションにあるはずで、ジェットポンプノズルが簡単に、ハンドルバーと同じ方向に回転することを確認します（例、ハンドルバーを左に回転させると、ノズルの開口がウォータークラフトの左側に向かなければなりません）。

⚠ 警告

エンジンを始動する前に、ハンドルバーとステアリングノズルの動きが一致していることを確かめてください。誰かがウォータークラフトの後部付近にいるときは、絶対にハンドルバーを回さないでください。ステアリング用可動部品（ノズル、iBRゲート、リンケージ等）には人を近づけないでください。

スロットルレバー

電子的スロットルコントロール(ETC)レバーが引っかけりなくスムーズに作動するか点検してください。レバーから手を放したときは、すぐにレバーが元のポジションに戻らなければなりません。

⚠ 警告

スロットルレバーの作動の点検は、エンジンを始動する前に行ってください。スロットルレバーに摩擦が感じられる場合は、Sea-Doo認定ディーラーにお問い合わせください。

iBRレバー

iBRレバーが引っかけりなくスムーズに作動するか点検してください。レバーから手を放したときは、すぐに

レバーが元のポジションに戻らなければなりません。

⚠ 警告

iBRレバーの作動の点検は、エンジンを始動する前に行ってください。iBRレバーに摩擦が感じられる場合は、Sea-Doo認定ディーラーにお問い合わせください。

ストレージコンパートメント、ボーディングプラットフォームおよびシート

グローブボックス、ボーディングプラットフォーム、アクセスパネル、およびシートが閉まっていて、ラッチがかかっていることを確認します。

⚠ 警告

シート、ボーディングプラットフォーム、アクセスパネルや全てのストレージコンパートメントのカバーにしっかりラッチがかかっていることを確認します。

ウェイクボードラック（装備されている場合）

⚠ 警告

ウォータークラフトを使用する前に、ウェイクボードラックがウォータークラフトのボディに正しく固定されていること、およびウェイクボードがラックの正しい位置に確実に固定されていることを確認してください。ウェイクボードのリテーニングストラップが傷んでいないことを確認してください。

スキー / ウェイクボードパイロン（装備されている場合）

使用前に、スキー / ウェイクボードポストが完全に引き出されていて、ロックされていることを確認して

ださい。使用していないときは完全に格納して、ロックしてください。

⚠ 警告

スキーパイロンを使用する場合は、絶対にボーディングプラットフォームに荷物やアクセサリーを載せないでください。

⚠ 警告

スキーヤー/ウエイクボーダーがロープを放すと、ロープが反動でウォータークラフトの方へ戻ってくる可能性がありますので、注意してください。スキーヤー、ウエイクボーダーまたは遊具などを牽引しているときは、急旋回を行わないでください。使用しない時は引き綱を保管しておいてください。

注意

スキー/ウエイクボードパイロンは、総重量が114 kg (250 lb) までのスキーヤーやウエイクボーダーをけん引するように設計されています。

⚠ 注意

絶対にスキーパイロンを浮き輪の牽引に使用しないでください。浮き具の牽引には、必ずリアクリートを使用してください。

エンジンカットオフスイッチおよびエンジンの[スタート/ストップ]ボタン

エンジンカットオフスイッチに綱コードを取り付けしないで一度だけスタートボタンを押します。

エンジンカットオフスイッチに綱コードキャップを取り付けます。

[スタート/ストップ]ボタンを押してエンジンを始動させ、次にもう一度[ス

タート/ストップ]ボタンを押してエンジンを停止させます。

エンジンを再始動させ、エンジンカットオフスイッチから綱コードを取り外して停止させます。

⚠ 警告

綱コードキャップのはめ合いが緩かったり、エンジンカットオフスイッチから外れてしまうような場合は、危険を避けるためただちに綱コードを交換してください。エンジンカットオフスイッチから綱コードキャップを取り外したり、[スタート/ストップ]ボタンを押してもエンジンが停止しない場合は、決してウォータークラフトを使用しないでください。Sea-Doo認定ディーラーまでお問い合わせください。

ウォータークラフトを水に浮べた後に実施すべきこと

ウォータークラフトを水に浮べたら、出発する前に以下のテーブルの項目を点検してください。

⚠ 警告
<p>次の各項目の確認を行うまではエンジンをかけず、必ず綱コードキャップをエンジンカットオフスイッチから外しておいてください。全項目の点検を終え、正しく作動することを確認してから、ウォータークラフトを始動してください。</p>

注記： エンジンを始動して発進にする前に、ウォータークラフトの後部を縦方向に揺さぶって、推進システムとリバースシステム付近に蓄積された砂を振り落としてください。

ウォータークラフトを水に浮べる前に、次のテーブルに一覧表示されている項目を点検してください。

項目	作業内容
インフォメーションセンター	作動を点検。
インテリジェントブレーキおよびリバースシステム (iBR)	作動を点検。
可変トリムシステム (VTS)	作動を点検。

インフォメーションセンター(ゲージ)

1. スタート/ストップボタンを押して、エンジンカットオフスイッチに綱コードを取り付けます。
2. インフォメーションセンターがセルフテスト機能を繰り返し、全ての表示が点灯することを確認します。

⚠ 警告
<p>綱コードのクリップを必ず使用されているPFIDまたは手首 (リストストラップが必要) に取り付けてください。</p>

iBRシステム

注意
<p>iBRシステムをテストする際は、衝突を避けるためにウォータークラフトの前後に十分な空間があることを確認してください。テスト中、ウォータークラフトは動きません。</p>

1. ウォータークラフトをドックに固定している係留ラインを取り外します。
2. エンジンを始動させ、ウォータークラフトが動かないことを確認します。
3. 左のハンドルバーのiBRレバーを完全に押し込むと、ウォーターク

- ラフトはゆっくりと後進するはず
です。
4. iBRレバーを放すと、後退スラスト（推進力）はなくなるはず
です。

⚠ 警告

ウォータークラフトで航行する
前に、必ずiBRシステムが適切に作
動することを確認してください。

**可変トリムシステム (VTS) (装備
されている場合)**

エンジンを前進スラストで動作さ
せ、VTSTMシステムを使用して、
ジェットポンプノズルを上下に動か
してVTSの作動を確認してくださ
い。インフォメーションセンターの
VTSポジションインジケータの動き
を確認してください。

VTSの[上]/[下]ボタンをダブルクリッ
クして、VTSプリセットトリムポジ
ションもテストします(対応モデルの
場合)。

詳細については、操作説明を参照し
てください。

定期メンテナンス

車両の「12ヶ月安全点検」を受けていただくことをお勧めします。詳細については最寄りのディーラーまでご連絡ください。

これは要求事項ではありませんが、Sea-Doo認定ディーラーでお客様の艇体の前準備を行ってもらうことを推奨します。

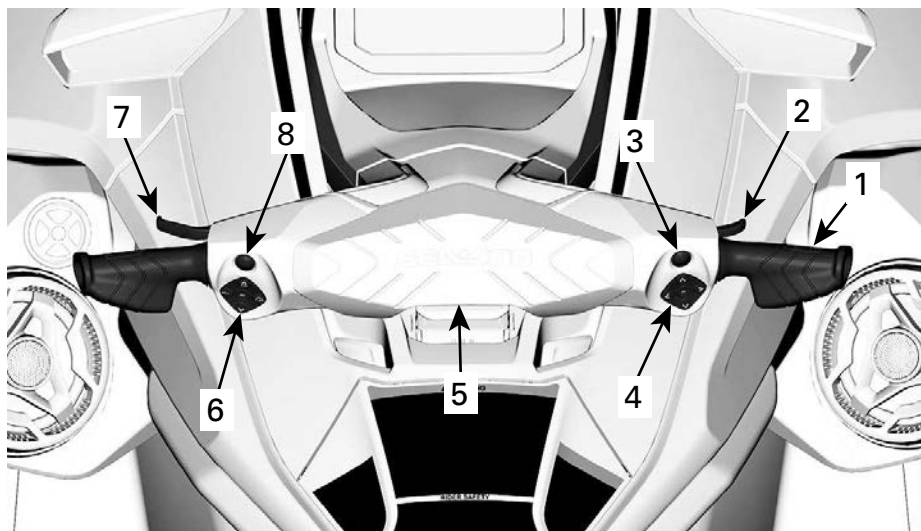
Sea-Doo認定ディーラーを訪ねると、ご自身の艇体が安全キャンペーンの対象に含まれているかどうかを確認できます。お客様が安全関連キャンペーンの開催をご存じの場合は、キャンペーン終了前に正規Sea-Dooディーラーを訪ねることをお勧めします。

ウォータークラフトについての 情報

コントロール

一部の船体安全性ラベルは図に表示されていません。車両の警告ラベルの情報については、**重要な製品**ラベルのセクションを参照してください。

このセクションで説明する表示、機能や特徴はすべてのモデルのPWCに当てはまるわけではありませんし、オプションとして利用できる場合もあります。



1. ハンドルバー
2. スロットルレバー
3. BRP Connectボタン
4. 右コントローラー
5. エンジンカットオフスイッチ
6. 左コントローラー
7. iBRレバー
8. エンジンの[スタート / ストップ]ボタン(Start/Stop)

ハンドルバー

ハンドルバーはウォータークラフトの進行方向を制御します。前進中に、ハンドルバーを右に回すとウォータークラフトは右へ旋回し、左に回すと左へ旋回します。

⚠ 警告
エンジンを始動する前に、ハンドルバーとステアリングノズルの動きが一致していることを確かめてください。誰かがウォータークラフトの後部付近にいるときは、絶対にハンドルバーを回さないでください。推進システムに近づかないでください。

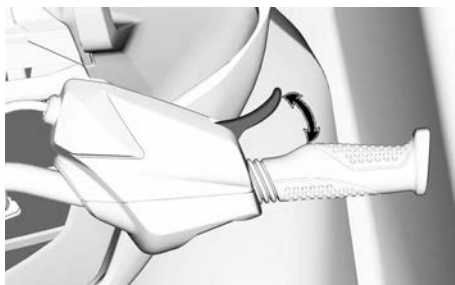
後進中は、ステアリングの方向が逆になります。後進中にハンドルバーを右に回すと、ウォータークラフトは左へ旋回します。

スロットルレバー

右手のハンドルバーにあるスロットルレバーは、エンジン速度を電子的にコントロールします。

ウォータークラフトの速度を上昇させるか、維持するには、スロットルレバーを指で引きます。

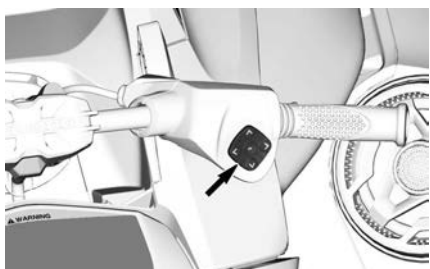
ウォータークラフトの速度を下げるには、スロットルレバーを放します。



スロットルレバーにはばねが付いていて、押していないと静止位置（アイドリング）に戻ります。

右側コントローラー

右側コントローラーは、ハンドルの右側にあります。

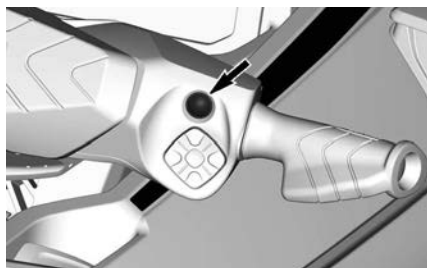


右側コントローラーには、多機能ゲージ上で移動するためのコントロール類があります。

- 上矢印
- 右矢印
- 下矢印
- 左矢印
- OKボタン

BRP Connectボタン

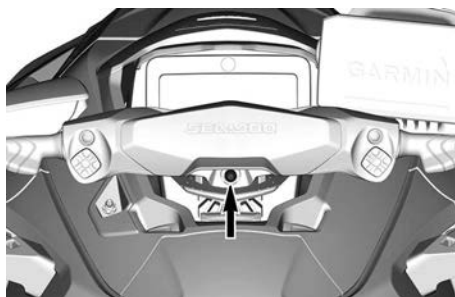
BRP Connectボタンは右コントローラーの上にあります。



このボタンを押すと、BRP Connectにすばやくアクセスできます。クリックする毎に、多機能ゲージのアプリ表示と機能表示の間で切り替わります。

エンジンカットオフスイッチ

エンジンカットオフスイッチはハンドルバーの中央にあります。



エンジンを始動するには、網コードキャップをエンジンカットオフスイッチにしっかり投げ入れることが必要です。

⚠ 警告

網コードのクリップは必ずオペレーターの救命胴衣 (PFD) または手首 (リストストラップが必要) に取り付けてください。



代表的な例

1. エンジンカットオフスイッチの綱コードキャップ
2. オペレーターの救命胴衣(PFD)につながれた綱コード

エンジンを止めるには、綱コードキャップをエンジンカットオフスイッチから引き外します。

警告

エンジンを停止すると、ブレーキ機能や全てのウォータークラフトの方向制御はできなくなります。

警告

ウォータークラフトを使用しないときは、誤ってエンジンを始動したり、他人や子供が許可なく使用したり、盗まれないように、必ずテザーコードを外してください。

ラジオ周波数デジタル暗号化セキュリティシステム (RF D.E.S.S.)

テザーコードキャップには、固有の電子シリアルナンバーを発信する電子回路 (D.E.S.S.™ キー) が組み込まれています。これが従来のキーと同じ役割をします。

D.E.S.S.システムは、エンジンカットオフスイッチに取り付けられたキーを読み取り、キーを認識できる場合にだけエンジンの始動を許可します。

D.E.S.S.システムには高い柔軟性があります。追加の綱コードを購入すれ

ば、それをあなたのウォータークラフト用のD.E.S.S.キーとしてプログラムすることができます。

合計で10個までのD.E.S.S.をプログラムできます。

あなたのウォータークラフト用にキーをプログラムするには、BRP認定Sea-Dooディーラーにご相談ください。

左側コントローラー

左側コントローラーは、ハンドルバーの左側にあります。



可変トリムシステム (VTS) ボタン

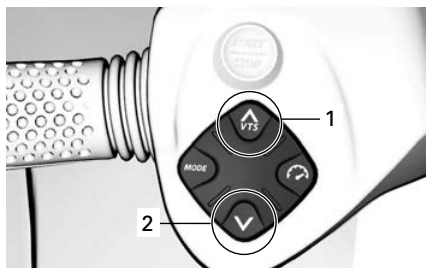
ジェットノズルの垂直ポジションを調整して、ウォータークラフトのピッチトリムを調整します。

VTSにより、希望する姿勢、または事前に設定された3つのトリム位置 (フルアップ、中央、フルダウン) のいずれかへの電子的な位置調整が可能になります。

詳細については、取扱説明書を参照してください。

注記：

VTSボタンはニュートラル調整のために使用します。これは、ウォータークラフトのニュートラル位置を調整するためのものです。詳細は、動作モードを参照してください。



1. 船首アップ
2. 船首ダウン

スピードコントロールボタン



代表例

速度関連機能の設定と操作が可能です。

- スピードリミッター
- 低速モード

[モード]ボタン(MODE)



代表例

モードボタンは、ノーマル/スポーツ/ECOモードを選択するのに使用します。

詳細は、動作モードを参照してください。

インテリジェントゴミ除去ポンプ (IDF) ボタン

左コントローラーの中央にあります。



IDFシステムを作動させます。操作説明のセクションのインテリジェントゴミ除去ポンプシステムの使用方法を参照してください。

エンジンスタート/ストップボタン

エンジンのスタート/ストップボタンは左手のハンドルバーにあります。



エンジンの始動と停止

エンジンの始動と停止に関する完全な手順については、使用上の諸注意を参照してください。

電装システムの起動

エンジンカットオフスイッチにテザーコードを取り付けずに、一度だけ[スタート/ストップ]ボタンを押します。

こうすることで電装システムの電源が入ります。インフォメーションセ

ンターはセルフテスト機能を実行します。

START/STOP (始動/停止) ボタンを押してから約75秒の間、電気システムの電源は入ったままです。

テザーコードがエンジンカットオフスイッチに取り付けられている場合、システムは60分間給電されません。

START/STOP (始動/停止) ボタンを押すたびに、カウントダウンが再起動します。バッテリー電圧が12.3Vより低くなった場合、LOW BATTERY (低電圧) インジケーターランプが点灯し、75秒後に電気システムが遮断されます。

ポストドライブバッテリーマネジメント

この機能により、電気システムの起動状態が維持され、エンジンを停止したときにアクセサリーの使用が可能となります。また、アクセサリー使用時にバッテリーが過度に消耗するのを防止します。バッテリー電圧が12.3Vより低くなると、システムが自動的に停止して、エンジンを始動できる状態を確保します。

エンジン停止中に、START/STOP (始動/停止) ボタンを短押しして電気システムを起動させた場合、起動時間が次のように管理されます。

- キーOFF: システムは75秒後に停止します。
- キーON: システムは、60分後または基準電圧値に達したときに停止します。

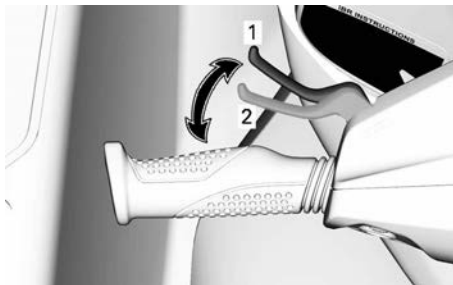
インテリジェントブレーキ・リバース (iBR)

左手のハンドルバーにあるiBRレバーは、次のような電子的な指令を出します。

- ブレーキ
- リバース
- ニュートラル。

注記:

iBR機能を有効にするには、最低で25%のiBRレバーのストロークが必要です。



1. レバーの静止位置
2. iBR機能を有効にするには25%のストロークが必要

14 km/h (9 MPH) 以上の速度では、iBRレバーを引くとブレーキが作動します。

注記:

水流が14 km/h (9 MPH) 以上ある場合は、リバースの基準速度を超えているため、リバースにすることはできません。

14 km/h (9 MPH) 未満の速度では、iBRレバーを引くとリバースが作動します。

ブレーキまたはリバース操作の後にiBRレバーを放すと、ニュートラルになります。

警告

iBRレバーを放したときにスロットルレバーを引いていると、少し遅れて前進が始まります。加速が不要なら、スロットルレバーを放してください。

注記:

iBRシステムをトリムすることで、ニュートラルの位置を微調整できます。

詳細については、操作説明を参照してください。

動作モード

動作モードを変更するには、

1. モードボタンを押します。
2. モードボタンを押したままにして安全メッセージを確認すると、スポーツモードになります。
3. 再びモードボタンを押すとECOモードになります。



代表例

スポーツモードを起動する

スポーツモードにするには、デフォルトの操船モードのときにモードボタンを1回押します。スポーツのアイコンが点滅し始め、警告メッセージがスクロール表示されます。安全上の理由から、警告メッセージの指示に従ってスポーツモードを起動してください。起動すると、スポーツのアイコンが点灯します。

スポーツモードの停止

モードボタンを一度押すとECOモードになります。

ECOモード (燃料節約モード)

ECOモードでは、スロットルの動きがよりスムーズになり燃費経済性が向上します。

スピードコントロールモード (装備されている場合)

スピードコントロールモードのいずれかに入るには、スピードコントロールボタンを押します。ウォータークラフトの速度によって、下記

ツーリングモード

デフォルトでは、ウォータークラフトが始動時にこの操船モードに設定されています。

これは、ノーマル操船モードとも呼ばれます。

このモードが選択されているときは、ECOとOFFのアイコンが表示されます。

スポーツモード

スポーツモードではスロットルの応答が俊敏になり、デフォルトの操船モードよりも加速能力が向上します。

有効にすると、オペレーターが無効にするか、エンジンが停止してデフォルトの操船モードに戻るまで、スポーツモードのままになります。

に示すモードのうちの1つだけが起動します。

希望するモードが起動したら、スピードコントロールボタンを押し、SET LEVELまたはSET SPEEDのメッセージが作動している間に上または下矢印ボタンを使用して値を変更します。

選択されたスピードコントロールモードを終了するには、モードボタンを押すか、スピードコントロールボタンを長押しします。

スピードリミッターモード

スピードリミッターモードは、オペレーターが希望するウォータークラフトの最高速度を設定できるiTC (インテリジェントスロットルコントロール) システムの機能です。

長距離の航行、速度制限がある区域での操作、あるいは水上スキーヤーやチューブまたはウェイクボードに乗っている人を曳航している場合など、この機能は便利です。

前進速度を維持するには、オペレーターはスロットルを押し続けなければなりません。

最高速度を設定すると、オペレーターはスロットルレバーを使って、ウォータークラフトの速度をアイドル速度から設定された速度の間で変えることができます。スロットルレバーをいっぱいまで押しても、設定された速度を超えることはありません。

一定の速度設定の下で進むため、周辺の状況に対する十分な注意を維持することができます。

減速するには、セットポイントよりもスロットルレバーを放すか、あるいはiBRレバーを引っ張ります。

ブレーキのためにiBRレバーを引くと、スピードリミッターモードよりも優先されますが、スピードリミッターモードは無効になりません。

iBRレバーを放してスロットルを前進スラストまで引くと、スピードリミッター機能によって、事前に設定されていたウォータークラフト速度に制限されます。

スピードリミッターモードの起動条件

ウォータークラフトが 15 km/h (9 MPH) 以上で進んでいるときにスピードリミッターモードを起動させることができます。

注記：

低速モードの有効時には、スピードリミッターモードは使用できません。

スピードリミッターモードの起動

1. 一定の速度を維持します。
2. 左キーパッドのスピードコントロールボタンを押します。



1. スピードコントロールボタン

スピードリミッターモードに入ったことを知らせるブザー音が聞こえ、スピードコントロールモードインジケーターが点灯します。



代表的な例

注記：

スピードリミッターモードの起動によって制限されるのは、スロットルレバーを握ったときの最高速度だけです。前進速度を維持するには、スロットルレバーを押し続けなければなりません。スピードリミッター機能が起動した場合、ウォータークラフトの速度は、アイドル速度から設定されたクルーズ速度までの間で変化します。ウォータークラフトの速度は、航行中の水面の状況によって変化します。

スピードリミッターモードの停止

スピードリミッターモードを停止するには、

1. スロットルレバーを放します。
2. スピードコントロールボタンを押したままにするか、モードボタンを押します。

スピードリミッターモードの停止は以下によって示されます。

- スピードリミッターインジケータが消えます。

注記：

スピードリミッターモードを停止しようとしてボタンを押したときにスロットルレバーが完全に放されていないと、スピードコントロールモードインジケータは点灯し続けます。スロットルレバーが完全に放されるまではスピードリミッター機能が作動したままとなり、完全に放すとスピードコントロールモードインジケータが消えます。

低速モード

インテリジェントスロットルコントロールにより、運転者がアイドリング速度を調整、設定できる低速モードが可能になります。この機能は、運転者が障害物の回避に特別な注意を払わなくてはならない低速圏内での操作で便利です。

15 km/h (9 MPH) より速い速度まで加速すると、低速モードが無効になり、スロットルを放すとエンジンはアイドリングの回転数に戻ります。

危険な状況を回避するために、オペレータが停止または急加速をしなければならなくなった場合には、iBRレバーを引くか、スロットルを引けば低速モードが無効になり、オペレータはウォータークラフトを通常通り制御できるようになります。

低速モードの起動条件

ウォータークラフトが 15 km/h (9 MPH) 以下で進んでいるときは、低

速モードを起動させることができません。

注記：

スピードリミッターモードが起動しているとき、低速モードは使用できません。

低速モードの起動

低速モードの動作を起動するには：

1. アイドリングのRPMになるまでスロットルレバーを放します。
2. 左キーパッドのスピードコントロールボタンを押します。



1. スピードコントロールボタン

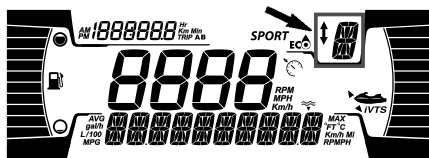
多機能ディスプレイ内でスピードコントロールインジケータが点灯し、作動していることを示します。



代表的な例

低速モードになっていることを通知するメッセージが多機能表示にスクロール表示されます。

初期の低速設定である5の数字がディスプレイに表示されます。



低速設定の変更

設定した低速を上げるまたは下げるには、右手のハンドルバーの [上]/[下] 矢印ボタンを一度、あるいは繰り返し押しします。

注記：

9つの低速設定が使用可能です(1から9まで)。低速モードを、希望する速度に調節します。

上/下 ボタンを押すと、「SET LEVEL」というメッセージが表示されます。9つの低速設定(1~9)のうち1つを選択できます。

レベル5は初期設定であり、ウォータークラフトの通常のアイドリングに相当します。1~4のレベルを使用すると、ウォータークラフトの速度を下げて1.5 km/h (1 MPH) 程度の速度で進むことができます。低速モードはトローリングモードとして使用できるため、フィッシングの際に便利です。レベルを6~9にすると、スロットルレバーに触れることなく最高で12 km/h (7 MPH) の速度で進むことができます。

警告

PWCが一定の速度で進んでいるとき、オペレーターは常に運転位置に着座する必要があります。- テザーコードをオペレーターの救命胴衣または手首(リストストラップが必要)に常時つないおいてください。

注記：

速度は積載量、風および波の状態によって変化します。

低速モードの停止

低速モードは、以下の方法でも停止できます：

- スピードコントロールボタンを押したままにします。
- iBRレバーを押し下げる
- 設定した低速を超える速度へ加速する

スロットルレバーを使って加速して低速モードを停止しても、iBRゲートは前進位置のままです。

iBRレバーを使用すると、iBRゲートは後退ポジションに移動し、レバーを放すとニュートラルになります。

次のようにして、低速モード(SLOW SPEED MODE)が停止したことが表示されます：

- スピードリミッターインジケータが消えます。

特殊な手順

ジェットポンプウォーターインテークとインペラーの清掃

⚠ 警告

エンジンがかかっているときはインテークグレートに近づかないでください。長い髪、ゆったりした衣服、救命胴衣のストラップなどが可動部分に絡むことがあります。

水草、貝殻、あるいはその他の異物が、インテークグレート、ドライブシャフトおよび / またはインペラーに引っかかったり、絡んだりすることがあります。ウォーターインテークが詰まると、次のようなトラブルの原因になります：

- **キャビテーション**：推進力が低下するため、エンジンの回転を上げてもウォータークラフトが低速でしか進まず、ジェットポンプのコンポーネントを損傷する恐れがあります。
- **オーバーヒート**：排気システムを冷却する水の流れはジェットポンプの作動に依存しているため、インテークが詰まるとエンジンのオーバーヒートの原因になり、エンジン内部の部品が損傷する恐れがあります。

水草が詰まった部分は、次のような手順で清掃することができます：

⚠ 警告

推進システムに入っている異物を取り除くために手を入れる必要がある場合、必ずエンジンカットオフスイッチからテザーコードを取り外してください。

水中での清掃

注意

エンジンを始動する前に、すべての同乗者が乗り込んだ状態でハル後部の最低位置の下の水深が90 cm (3 ft)以上あることを確認してください。そうしないと、推進システムが損傷する場合があります。

iDFシステムを装備しているモデル

ウォータークラフトがiDFシステムを装備しているのであれば、使用しましょう。操作説明のセクションのインテリジェントゴミ除去ポンプシステムの使用法を参照してください。

iDFシステムを装備しないモデル

1. ウォータークラフトを左右に数回揺すります。大半の場合は、これで詰まりが解消されるはずですが。
2. エンジンを始動して、ウォータークラフトが正常に作動するか確認してください。

前述の方法がうまくいかない場合：

3. エンジンが動作しているときに、スロットルを回す前に、iBRレバーを手前に引いて、リバース動作を選択します。
4. スロットルを数回すばやく回したり戻したりする。
5. 必要に応じて、この手順を繰り返します。

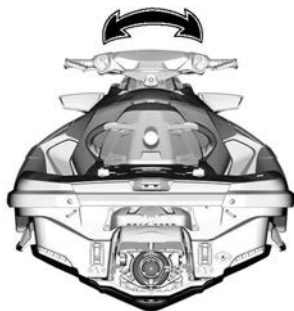
まだシステムが詰まっているようなら、ウォータークラフトを水中から揚げて清掃します。陸上での清掃を参照してください。

陸上での清掃

⚠ 警告

ジェットポンプまわりの清掃を行う場合は、誤ってエンジンを始動してしまわないように、必ずテザーコードをエンジンカットオフスイッチから取り外してください。

1. 清掃のためウォータークラフトを横倒しにしたときにキズがつかないように、ウォータークラフトの脇に厚紙がカーペットを敷きます。
2. 清掃のためにウォータークラフトを左右どちらかに回転させるように傾けます。



代表的な例

3. 装備している場合、iBRを前進位置に入れる。詳しい説明については、iBRオーバーライド機能を参照してください。
4. ウォーターインテークまわりを清掃してください。

それでもシステムの詰まりが解消されない場合は、Sea-Doo認定ディーラーに整備を依頼してください。

注意

清掃と併せて、ウォーターインテークグレートに損傷がないか点検してください。必要があれば、Sea-Doo認定ディーラーに修理を依頼してください。

iBRオーバーライド機能

iBR優先機能が有効な場合、ユーザーはVTSコントロールボタンを使って、iBRゲートやノズルを可動範囲全体で電氣的に動かします。

注記：

iBR優先機能が利用できるのは、エンジンが動作していない間だけです。

⚠ 警告

iBR優先機能を使用してiBRゲートを動かす場合、ウォータークラフトの後部周辺に人がいないことを確認してください。ゲートが動いて、指などを挟みこむ場合があります。

注意

iBR優先機能を使用する際にiBRシステムに物体や工具が挟まると、iBRコンポーネントの損傷の原因となります。iBRゲートを動かす前に、障害となる全ての堅い異物を取り除いてください。

警告

推進システムに入っている異物を取り除くために手を入れる必要がある場合、必ず事前に以下を守ってください。

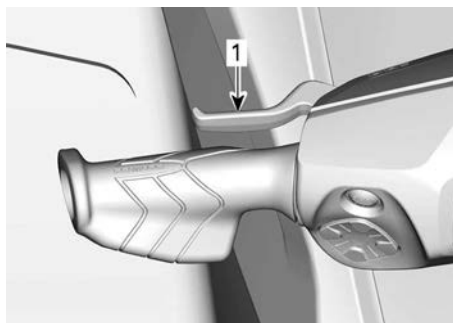
- エンジンカットオフスイッチから綱コードを取り外します。
- 5分以上待ちます。
- [スタート/ストップ]ボタンを押さないでください。[スタート/ストップ]ボタンを押してしまった場合は、5分以上待ちます。

iBR優先機能の起動

1. [スタート/ストップ]ボタンを押して、電子システムの電源をオンにします。
2. エンジンカットオフスイッチに綱コードを取り付けます。

注記：セルフテスト機能が終了した後も、インフォメーションセンターの全ての表示が消えないように、綱コードをつないでおきます。電源は約1時間オンになります。

3. 手順の間、iBRレバーを引いて保持しておきます。



1. iBRレバーを引いて保持した状態
4. 多機能ゲージにIBR OVERRIDE - PRESS MODE BUTTONというメッセージが表示されたら、モードボタンを押します。

機能が起動すると、ONメッセージが表示されます。

5. iBRレバーを押し込んだままでVTS UP/DOWNボタンを押してiBRゲートを希望する位置まで動かします。多機能ゲージ内のVTSの表示が、iBRゲートの移動とともに変わることを確認してください。iBRゲートが上方に動けば、表示が上方に動きます。
6. iBRレバーを放します。
7. エンジンカットオフスイッチから綱コードを取り外します。

警告

推進システムに入っている異物を取り除くために手を入れる必要がある場合、必ず事前に以下を守ってください。

- エンジンカットオフスイッチから綱コードを取り外します。
- 5分以上待ちます。
- [スタート/ストップ]ボタンを押さないでください。[スタート/ストップ]ボタンを押してしまった場合は、5分以上待ちます。

ウォータークラフトが転覆したとき

ウォータークラフトは簡単には転覆しないように設計されています。ハ

ルの両サイドにはスポンソン（浮き）が取り付けられており、ウォータークラフトの安定性をさらに高めています。ただし、一度転覆してしまうと、自力では復帰しません。

ウォータークラフトを正立状態に戻すには、まずエンジンが止まっていること、D.E.S.S.キーがポストから外れていることを確かめてから、インレットグレートをつかみ、側面のバンパーレールに足をかけ、体重を利用してウォータークラフトをどちらかの方向へ回転させてください。

注記：

船尾のフラッシングコネクタ付近のラベルに、ウォータークラフトを正立状態に戻す方法が記載されています。ウォータークラフトが転覆した場合に正しく読めるように、ラベルは上下逆になっています。



代表例

このエンジンには転覆保護システム（T.O.P.S.™）が装備されています。ウォータークラフトがひっくり返ると、エンジンは自動的に停止します。

ウォータークラフトが本来の姿勢に戻ると、通常通りにエンジンを始動できます。

注意

ウォータークラフトが5分以上転覆していた場合は、水を吸い込んでエンジンが損傷するのを避けるため、クランキングしようとししないでください。できるだけ早くSea-Doo認定ディーラーに整備を依頼してください。

注意

エンジンがクランキングをしない場合は、それ以上、始動を試みないでください。エンジンを損傷する恐れがあります。できるだけ早くSea-Doo認定ディーラーに整備を依頼してください。

できるだけ早いうちにビルジ内に水が入っていないか点検してください。岸に戻ったら、必要に応じてビルジ内の排水を行います。

ウォータークラフトが水没したとき

エンジンの損傷を最小限にとどめるため、できるだけ早いうちに次の手順を行ってください。

1. ビルジの排水を行います。
2. 塩水に沈んだ場合は、散水用ホースを使ってビルジとすべてのコンポーネントを真水で洗い流し、塩水による腐食を防いでください。

注意

エンジンのクランキングや始動を試みないでください。インテークマニホールドに溜まった水がエンジンに流れ込んで、エンジンの重大な損傷の原因になることがあります。

3. できるだけ早くウォータークラフトをSea-Doo認定ディーラーに持ち込んで、整備を依頼してください。

注意

また、適切なエンジンの整備を受けないと、エンジンの重大な損傷の原因になることがあります。

エンジン内に水を吸い込んだとき

注意

エンジンのクランキングや始動を試みないでください。インタークマニホールドに溜まった水がエンジンに流れ込んで、エンジンの重大な損傷の原因になることがあります。

できるだけ早くウォータークラフトをSea-Doo認定ディーラーに持ち込んで、整備を依頼してください。

注意

また、適切なエンジンの整備を受けないと、エンジンの重大な損傷の原因になることがあります。

水上でのウォータークラフトの曳航

Sea-Dooウォータークラフトを水上で曳航するには、いくつかの特別な注意を払う必要があります。

推奨される最高曳航速度は、8 km/h (5 MPH)です。

これによって、エキゾーストシステムに水が入り、さらにその水がエンジンに流れ込んで溜まってしまふことを防ぐことができます。なぜなら、エンジンが回っていないときは排気の圧力がなく、エキゾーストアウトレットから水を排出できないためです。

注意

この指示を守らないとエンジンに損傷を及ぼすおそれがあります。自力で動けなくなったウォータークラフトを曳航しなければならない場合、8 km/h (5 MPH)の最高曳航速度を超えないようにしてください。

注意

ウォータークラフトの船首が後方を向いた状態で曳航しないでください。浸水する場合があります。

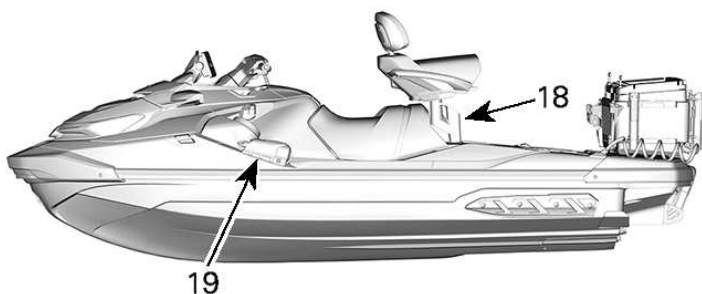
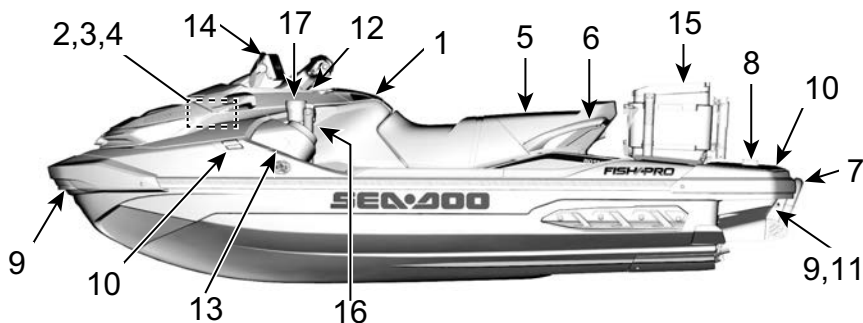
⚠ 注意

曳航ラインは最初に、負荷がかかったときに解除されるようなものにしておく必要があります。

装備

図はすべてのモデルに対して必ずしも正確であるわけではなく、単なる視覚的なガイドです。

一部の船体安全性ラベルは図に表示されていません。艇体の警告ラベルについては、ウォータークラフトの警告ラベルを参照してください。



1. グローブボックス
2. ストレージビン
3. 消火器ホルダー
4. 安全キットホルダー
5. シート
6. 同乗者のつかみ所
7. ボーディングラダー
8. ボーディングプラットフォーム
9. フロントおよびリアのアイレット
10. 係船クリート
11. ビルジドレンプラグ
12. ステアリングチルトハンドル
13. BRPオーディオプレミアムシステム
14. フィッシュファインダーソナーおよびマウント
15. クーラー
16. トローリング用フロントロッドホルダー
17. カップホルダー
18. ペDESTALシートポスト
19. 錨

グローブボックス

身の回り品を納める小さなストレージコンパートメントです。

カバーラッチを引くと、グローブボックスが開きます。



防水コンパートメント

所持品を収納する小型の防水ストレージコンパートメントが、グローブボックス内にあります。2個のラッチを後方に引くと開きます。



防水コンパートメント内に、電話の損傷を防止するための保護フォームがあります。スマートフォンが、レセプタクルの端ではなく、フォームにより所定の場所に保持されること、ならびに蓋を閉めることが可能であることを確認してください。使用前に、必ずフォームが完全に乾燥していることを確認してください。

電話機最大サイズチャートを参照してください。

電話機最大サイズ

全長	160 mm (6.3 in)
全幅	85 mm (3.3 in)

注記：
スマートフォンのサイズとそのケースのタイプは様々なので、蓋を閉めるとき、コネクターや電話にかかかっていないことを確認してください。

充電用のUSBポートを備えるモデルもあります。USBポートを使用してスマートフォンを充電する場合、必ずケーブルの取り回しに気を付けて、ケーブルの両端に圧力が加からず、ケーブルやスマートフォンコネクターが損傷しないようにしてください。

注記：
最高性能を得るために、必ずOEM USBケーブルを使用してください。市販されている低価格のケーブルにはデータラインがない場合やインピーダンスが高くない場合があり、充電性能が低下したり過熱することがあります。

スマートフォンの多くのモデルは壊れやすいメスコネクターを備えているので、防水コンパートメントに入れる場合は特にご注意ください。収納する余分なケーブルが短くて済むように、BRPでは(25 cm(10 in)以下の)短いケーブルを使用するよう推奨しています。

USB充電ポートを備えていないモデルは、その代わりに、防水性を保証するラバーシールを備えています。コンパートメントの内圧と外圧を均衡させる通気膜があるため、コンパートメントは、内部の水滴を吸引しなくても開きます。膜自体には防水性があります。コンパートメントの水密性は、2個のラッチを使用してコンパートメントのドアを周縁のシール

に押しつけることで、最終的に確保されます。

コンパートメント内の物品を環境から保護するために、以下の推奨事項を遵守してください。

使用前および使用中：

- シールが破損も汚染もしておらず、正しい位置にあることを確認する。
- 通気膜が破損しておらず、正しい位置にあることを確認する。
- USB充電ポート周縁のシール（またはラバーシール）が破損しておらず、正しい位置にあることを確認する。
- コンパートメントを閉める前に、コンパートメントとその内部にある物品を完全に乾燥させる。
- コンパートメントを閉める場合、カバーとボックスの間に何も挟まれないことを確認する。
- 必ず2個のラッチを使用してコンパートメントを閉めること。

使用后：

- スマートフォンをコンパートメントから取り出す。
- USB充電ポートの組込型ラバーキャップを取り付けて、コネクタを覆う。
- 必ず2個のラッチを使用してコンパートメントを閉めること。

注記：

結露を避けるために、防水コンパートメント内で乾燥剤を使用するよう推奨します。乾燥剤は頻繁に交換してください。

フロントストレージコンパートメント

大きな所持品を収納するのに使用できるフロントストレージコンパートメントは、フロントカバーの下にあります。



フロントストレージコンパートメント

フロントストレージコンパートメントオーガナイザーバッグ（装備されている場合）



1. フロントストレージコンパートメントオーガナイザーバッグ

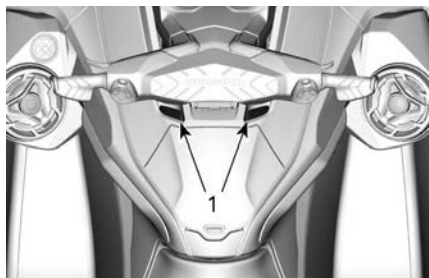
フロントストレージコンパートメントカバーの開け方

エンジンを止めます。

警告

フロントストレージコンパートメントカバーが開いている場合、ドライバーはコントロール類を使用できません。

2個のリリースボタンを押し、ハンドルバーを持ち上げて、ストレージビンを開きます。



1. リリースボタン

注意

フロントストレージコンパートメントの最大許容積載量は13 kg (30 lb)です (均等に搭載された状態)。

警告

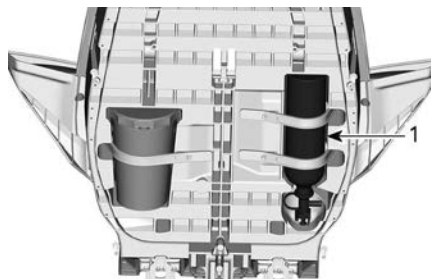
重いものや壊れものを固定せずにフロントストレージコンパートメントに入れないでください。入れすぎないでください。燃料やその他の可燃物をこのストレージコンパートメントに収納したり輸送したりしないでください。ストレージコンパートメントカバーが開いた状態、または荷物が正しく固定されていない状態で、ウォータークラフトを操作しないでください。

消火器ホルダー

注記：
消火器は別売りです。

消火器サポートはフロントストレージビンカバーの下にあります。

ラバー固定具を使用して、消火器を正しく固定します。



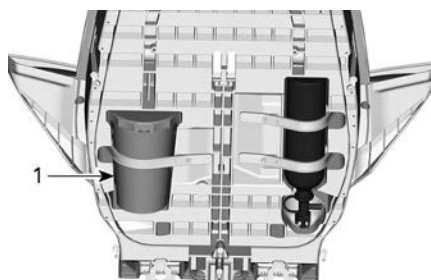
1. 消火器

安全キットホルダー

注記：
安全キットは別売です。

安全キットサポートは、フロントストレージビンカバーの下にあります。

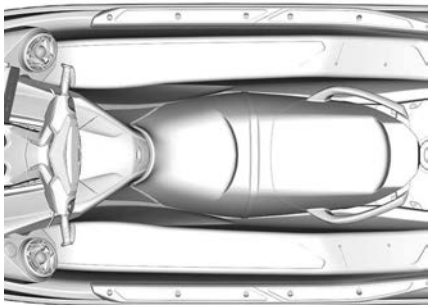
ラバー固定具を使用して、安全キットを正しく固定します。



1. 安全キット

シート

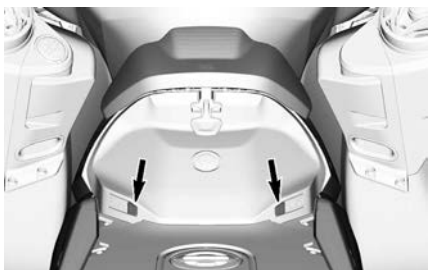
このモデルには、両ひざで挟めるように先が細くデザインされた、人間工学に基づくシートが装備されています。これにより、フットウエルの内側に向けて両足を接地し、上半身の疲労を軽減して、コーナリングの際に体のバランスがより保ちやすくなります。



人間工学に基づくシート

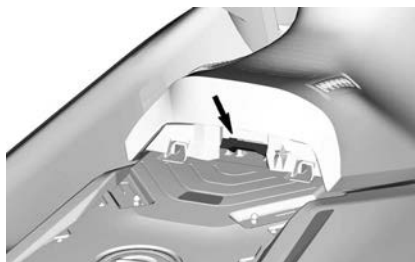
シートの取り外し

1. ラッチを解除してシートサドルを取り外します（取り付けられている場合）。
2. 2つの解除ボタンを押し、シートの後端を持ち上げます。



リリースボタン

3. 次に、ラッチハンドルを引き上げ、シートをウォータークラフトから取り外します。

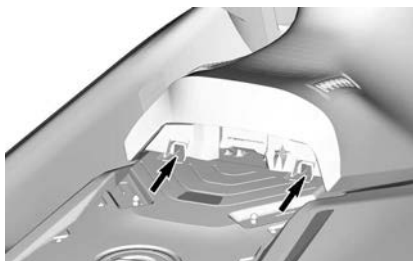


シートの取り付け

1. シート前端をリテーナーに挿入します。



2. シート後端の前部分をリテーナーに差し込みます。



3. シート後端のラッチをラッチピンに合わせ、シート後端をしっかりと押し下げて所定位置にロックします。



4. シート後端を引き、シートが正しく固定されていることを確認します。

⚠ 注意

ラッチがピンに正しくロックされていることを確認してください。

5. シートサドルを固定します。

ペDESTアルシート

このモデルでは、ポストの上でリアシートを使用してバックレストを追

加することで、釣りのときにより快適な姿勢を維持できます。

⚠ 警告

誰かがベデスタルシートに座っているときにウォータークラフトを絶対に運転しないでください。



⚠ 警告

ベデスタルシートポストとスキーパイロンは、同時に取り付けることができません。PWC上に同時に取り付けようとしないでください。使用しない方を正しく収納してから、使用する方を正しく取り付けてください。

釣りの準備ができているときに、次の手順に従ってください。

ポストを使用するため、同乗者シートを取り外します。



取り付け穴を開きます。



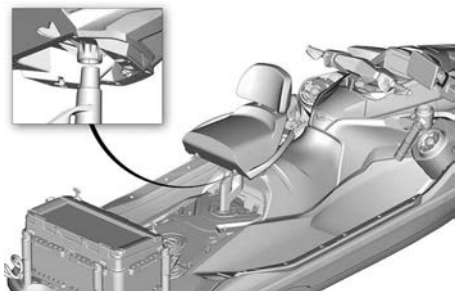
ポストを取り付け穴に差し込みます。ストラップを使用して固定します。ポストは、前方または後方に向けて取り付け可能です。ポストの取り付けを確認するためのブザーが鳴ります。システムの不具合がある場合は、デジタルディスプレイにメッセージが表示されます。メッセージが表示された場合は、ディーラーまたはディストリビューターにお問い合わせください。

注記： ポストが取り付けられているときは、ウォータークラフトの速度が 30 km/h (19 mi/h) に制限されます。



注記： クーラーネットに物を入れておくと、ポストの取り付けの邪魔になる場合があります。

シートおよびバックレスト (希望する場合) を取り付けます。



バックレストを正しく取り付けるために、バックレストが完全に差し込まれていることを確認してください。A寸法が10 mm (3/8 in)であれば正常です。



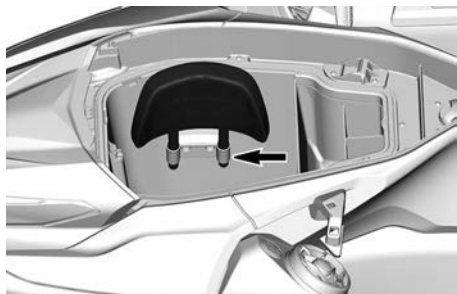
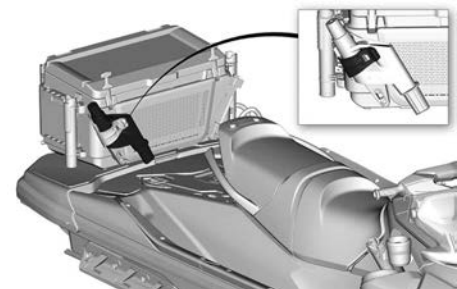
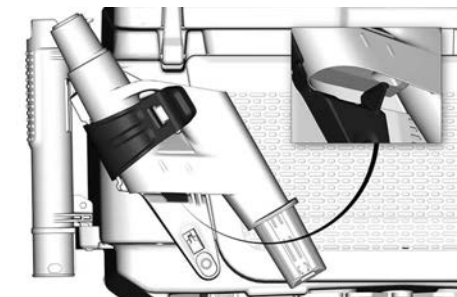
A. 寸法は10 mm (3/8 in)

注記： シートがポスト上にあるときにのみ、バックレストを取り付けることができます。

警告

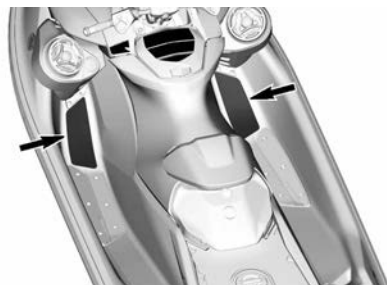
- リアシートが設置されていない状態で、ポストを放置しないでください
- ポストが所定位置にあるときは、必ずシートを取り付けてください。
- 運転中は、シートにバックレストを放置しないでください。
- 運転中に、バックレストをシート後部に取り付けようとししないでください。
- シートとポストを取り付けているときは、運転しないでください。
- セーフティランヤードを自身に取り付けることなく、エンジンを作動させたままにしないでください (特にベDESTALシートに着座しているとき)。水中に落下したときに、PWCにたどり着けなくなります。

ポストを使用しない場合は、ポストをクーラーに固定し、バックレストをフロントストレージコンパートメントに収納しておく必要があります。キャップは穴に取り付けておく必要があります。

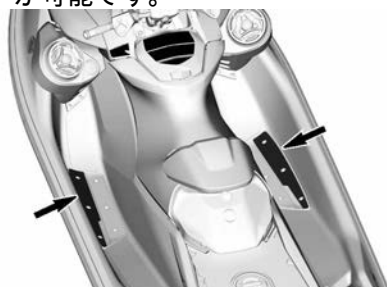


フットウェル

オペレーターと同乗者は、航行中は必ず両足をフットウェルに接地していなければなりません。

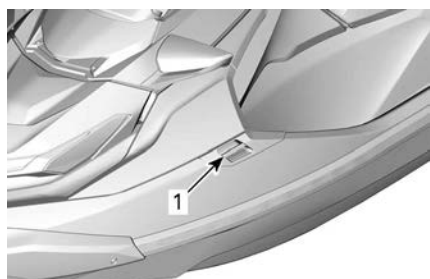


このウォータークラフトでは特別にオペレーター用に角度のあるフットウェルを用意しているため、ハードなコーナリングの際に「ロックイン」が可能です。



係船クリート

これらのクリートは、給油時などの一時的なドッキングで使用できます。リアクリートは、浮き輪をけん引するために使用できます。



代表的な例

1. 係船クリート



1. 係留クリート

注意

係船クリートは、絶対にウォータークラフトの曳航や吊り上げには使わないでください。

BRPオーディオプレミアムシステム

BRPオーディオプレミアムサウンドシステムは、Bluetooth経由でスマートフォンに接続される2つの防水スピーカーエンクロージャーで構成されています。

START/STOP (始動/停止) ボタンを押すと、システムは75秒間給電されます。テザーコードがエンジンカットオフスイッチに取り付けられている場合、START/STOP (始動/停止) スイッチを押すと、システムは60分間給電されます。これにより、BRPオーディオプレミアムシステムを長時間聴くことができます。バッテリー電圧が12.3Vより低くなった場合、LOW BATTERY (低電圧) インジケータランプが点灯し、10秒後に電気システムが遮断され、バッテリーにエンジンを始動する電力を保持します。

Bluetoothペアリングモード - 装置の電源がONになったとき、リモコンは自動的に最後に接続したデバイスとペアリングしようとしてします。またペアリングしたデバイスが検出されなかった場合は、ペアリングモードに入ります。システムがペアリングモードの場合、再生/一時停止/電源

(1)ライトが点滅します。手動でペアリングモードに入るには、再生/一時停止/電源ボタンを1秒間押し下げたままにします。装置は小さなピープ音を2回発し、再生/一時停止/電源ボタンが点滅し始めて、ペアリングモードに入ったことを示します。BRP REMOTE (リモコン) を、ご使用のデバイスのBluetoothメニューでお探しください。

注記：

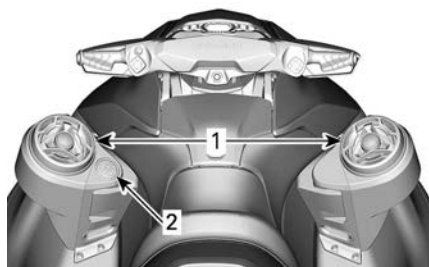
かつてペアリングしたことがあるデバイスが近くにある場合、それらすべてのデバイスをOFFにしておいてください。

ペアリングされている場合、ご使用のスマートフォンの音楽のプレイリストまたは他のソースを選択します。

ウォータークラフトで走行中または操縦中に、スマートフォンをペアリングしたり、デバイスのプレイリストや音楽ソースを変更したりしないでください。

警告

走行中にスマートフォンを使用すると、またはデバイスをペアリングしようとする、ウォータークラフトの操縦からドライバーの注意が逸らされます。必ず注意深くボタンを使用し、常に水面に注意を向け、常に周囲に目を配ってください。



代表例

- 1. スピーカー
- 2. キーパッド

キーパッドは、サウンドシステムをコントロールするために使用します。

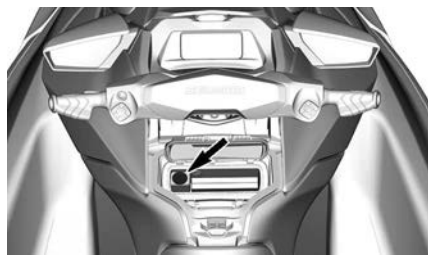


1. 再生/一時停止/電源
2. ボリュームアップ
3. ボリュームダウン
4. 直前のトラック
5. 次のトラック

再生/一時停止/電源 - このボタンを1回押すと、現在のトラックを再生または中断します。現在、装置がOFFの場合、ボタンを押すと装置がONになります。現在、装置がONの場合、このボタンを3秒間押し続けると装置がOFFになります。電源がOFFになるとき、装置は小さなブザー音を4回発します。装置がONの場合、すべてのボタンが点灯することを覚えていてください。

ボリュームアップおよびボリュームダウン - これらのボタンはボリューム出力を大きくまたは小さくします。装置が最小または最大出力レベルに達した場合、装置はブザー音を発して、それ以上の調整が不可能であることを示します。

大型パノラマ7.8インチワイド液晶ディスプレイ搭載船体以外のすべての艇体において、グローブボックス防水コンパートメント内にあるUSBポートは、スマートフォン充電専用です。音楽を転送するためのものではありません。

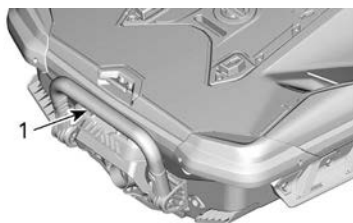


⚠ 注意

音楽を長時間大音量で聴くと、聴覚障害が生じるおそれがあります。このため、45分聴いたら、10分間休むことをお勧めします。

ボーディングラダー（装備されている場合）

水中からウォータークラフトへ乗船する際に使用する便利なラダーです。



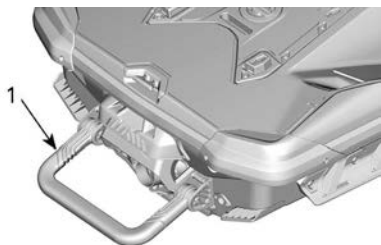
代表的な例

1. ボーディングラダー

⚠ 警告

乗船しているときやPWCの後方に人がいる場合は、絶対にスロットルを開けないでください。エンジンを停止することができます。

手でラダーを引き下げ、足がラダーに乗るまで手で押さえておきます。



代表的な例

1. 下げ位置にあるボーディングラダー

注意

- 陸上にあるウォータークラフトに乗る際は、絶対にラダーを使わないでください。
- けん引、曳航、潜水や飛び込み、あるいはボーディングラダーとしての用途以外では、ラダーを使用しないでください。
- ラダーの中央に乗ってください。
- 2人以上が同時にラダーを使用しないでください。

警告

エンジンの始動、停止の際やiBRレバーを使用するときは、iBRゲートの動きに気をつけてください。ゲートの自動的な動きによって、後部につかまっている人やPWCに乗っている人の指やつま先を挟み込むことがあります。ウォータークラフトに乗り込むときに、iBRシステムを手でつかんだり、足をかけたりしないでください。

ボーディングプラットフォーム

ボーディングプラットフォームは、後方のデッキ部分を覆っています。

⚠ 注意

4個のLinQアタッチメントポイントはアクセサリーを載せるのに使用されます。使用していない場合は必ず格納しておいてください。

プラットフォームにある二箇所の窪みは、水上スキーヤーやウェイクボーダー、浮き具に乗っている人を曳航しているときに、後方を監視する人のためのフットレストです。

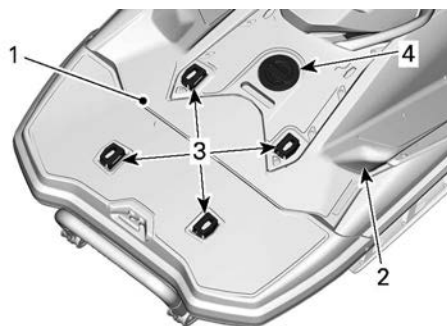
プラットフォームの中央にあるスキーパイロン穴カバーを取り外すと、スキーパイロンを取り付けることができます。スキーパイロン穴カバーは燃料キャップではありません。

⚠ 警告

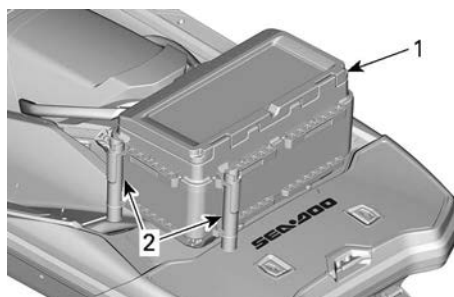
ベDESTアルシートポストとスキーパイロンは、同時に取り付けることができません。PWC上に同時に取り付けようとしないでください。使用しない方を正しく収納してから、使用する方を正しく取り付けてください。

⚠ 注意

スキーパイロンが取り付けられていない場合は、必ずスキーパイロン穴カバーを取り付けてください。



1. ボーディングプラットフォーム
2. 監視者用フットレスト
3. LinQアタッチメント
4. スキーパイロン穴カバー



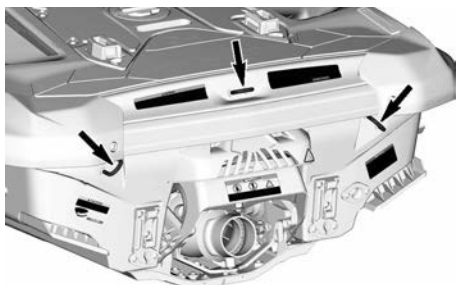
1. Fish Proクーラー
2. フィッシングロッドホルダー

フロントおよびリアのアイレット

アイレットは係留、曳航、ウォータークラフトのトレーラー輸送時の固定ポイントとして使用できます。



フロントアイレット



リアアイレット

警告

- フロントおよびリアアイレットは、積載量が最大ですぐに使用できる状況のPWCの質量に相当する、水平方向の破断強さに対応しています。
- これらのアイレットをPWCの吊り下げに使用しないでください。アイレットは、牽引および曳航用のものです。吊り下げに使用すると、重傷事故を引き起こす可能性があります。

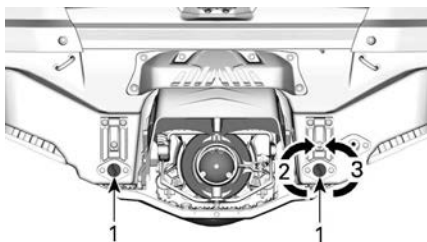
注記：

- **責任：**係留ライン、曳航ライン、アンカーチェーン、アンカーライン、およびアンカーが船舶の用途に適したものである（つまり、ラインまたはチェーンが、各強度ポイントの破断強さの80%を超えない）ことを保証するのは、所有者/オペレーターの責任です。また、所有者は、曳航ラインを舷側に固定するときに必要な措置を考慮する必要もあります。
- **非金属の強度ポイント：**非金属の強度ポイントが設置されている場合は、それらの寿命を考慮する必要があります。非金属の強度ポイントは、劣化や目視可能な表面の亀裂、永久変形の兆候が見られた場合、交換する必要があります。

ビルジドレンプラグ

ウォータークラフトをトレーラーに乗せるときは必ずドレンプラグを抜

いてください。こうすると、ビルジ内に溜まった水が排出され、結露を防げます。



代表例

1. ドレンプラグ
2. 締まる
3. 緩める

注意

ウォータークラフトを水に浮べる前に、ドレンプラグが正しくしっかりと締まっていることを確認してください。

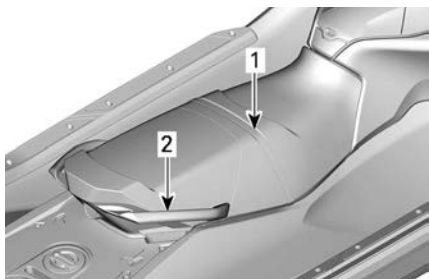
同乗者のつかみ所

シートストラップは、同乗者が乗船する際のつかみ所になります。

シートの後ろ側の鋳造されたグラブハンドル（横の部分）も、同乗者のつかみ所になります。鋳造されたグラブハンドルの後部は、スキーヤー/ウエイクボーダー（該当する場合）の監視者や水中からウォータークラフトに乗船する人のつかみ所になります。

注意

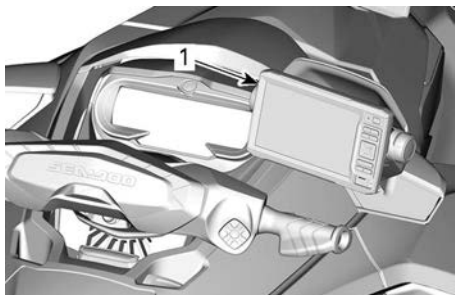
この鋳造されたグラブハンドルは、曳航やウォータークラフトの吊り上げには決して使わないでください。



同乗者用グリップ

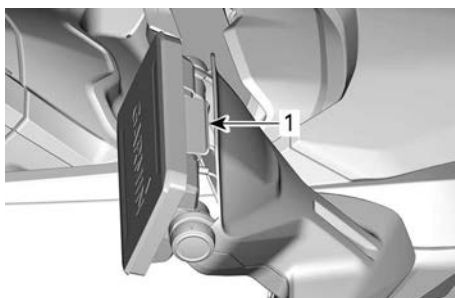
1. シートストラップ
2. 鋳造されたGrabハンドル

フィッシュファインダーソナーおよびマウント



1. フィッシュファインダーソナー

ソナーを取り外すには、タブを持ち上げて電気コネクタを外します。



1. タブを持ち上げて取り外す

注記：

PWCにソナーが取り付けられていないときは、保護キャップを取り付けてコネクタに導電性グリースを薄く塗布しておくことが重要です。

手順全体については、付属しているメーカーの説明書を参照してください。

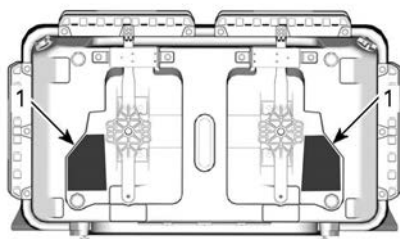
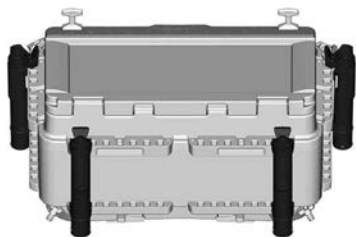
ソナーの角度を調整するには、両側のねじを緩めてソナーを希望に位置にしてからねじを締め直します。



1. 角度調整ねじ

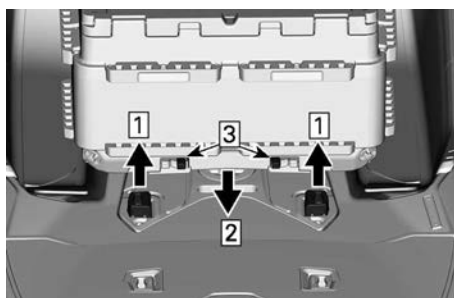
クーラー

このモデルには、クーラーとフィッティングロッドホルダーが装備されています。



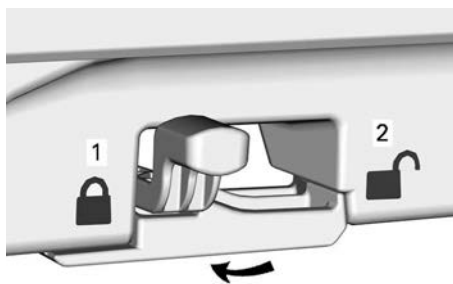
1. 正しい位置
3. アタッチメントを外側へずらしてロックします。

クーラーを取り付けるには次に手順に従います。



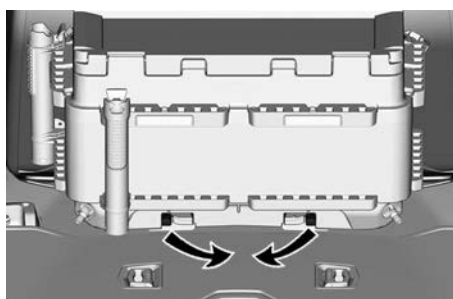
- 手順1. LinQを持ち上げる
 手順2. クーラーを下げる
 手順3. クーラーを所定位置にロックする

1. LinQアタッチメントを持ち上げ、それらが完全に外側に出ていることを確認します。
2. クーラーを下げ、正しい位置にあることを確認します。

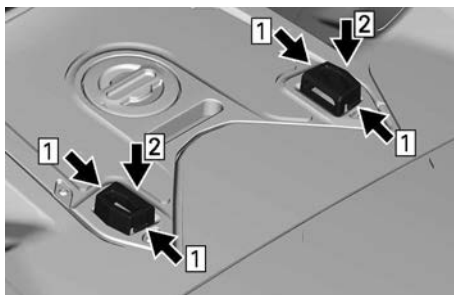


1. ロック位置
2. ロック解除位置
4. クーラーを前後左右に「揺すって」、正しく固定されていることを確認してください。

クーラーを取り外すには、固定クランプを中央へずらしてクーラーを持ち上げます。



使用していないときにLinQアタッチメントを下げるには、タブをつまみます。

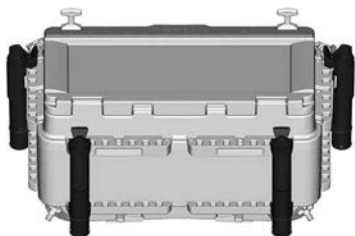


- 手順1. LinQアタッチメントのタブをつまむ。
 手順2. LinQアタッチメントを下げて、それらが完全に格納されていることを確認します。

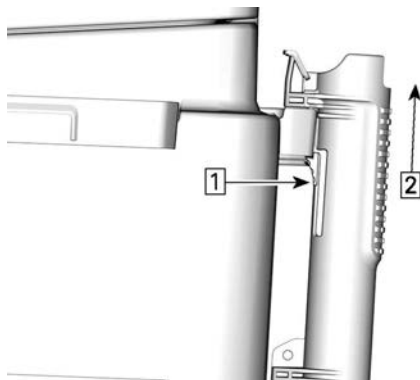
⚠ 注意

けがの危険を軽減するため、使用しないときは必ずLinQアタッチメントを下げてください。

付属のロッドホルダーは、クーラー上のさまざまな位置に取り付けることができます。

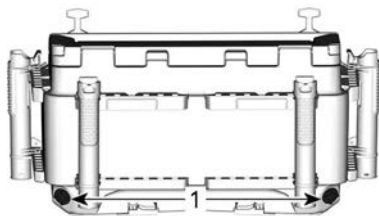


ロッドホルダーを取り外すには、タブを押してから持ち上げます。



- 手順1. タブを押す
 手順2. ロッドホルダーを持ち上げる

クーラーには、空にするための便利なドレンプラグが2つあります。



1. ドレンプラグ

カーゴネットはさまざまな小物を収納するのに使用可能です。



長距離を航行したり高速で航行するときは、ウォータークラフトの挙動

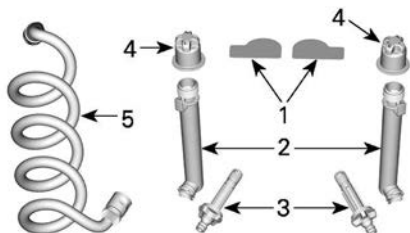
を最適化するためにクーラーを一番前の位置に取り付けます。

⚠ 警告

クーラーが取り付けられているときは速度を調整してください。荷物が入ったクーラーはPWCの挙動に影響します。航行時や牽引時は、クーラーの蓋の上に絶対に物を置かないでください。

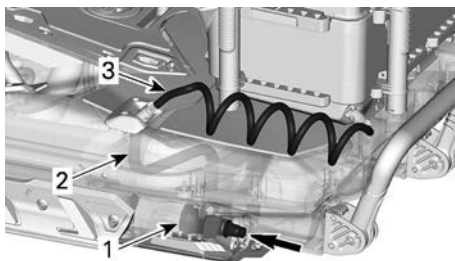
クーラー - ライブウェル

クーラー罐は、付属のラベル、チューブ、ねじ付きフィッティング、および給水ホースを取り付けることでライブウェルに変更することができます。

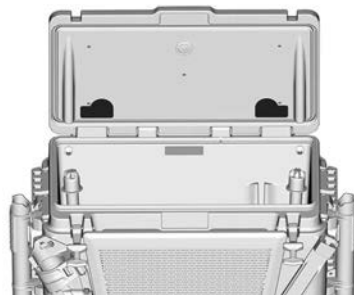


1. ラベル
2. チューブ
3. ねじ付きフィッティング
4. キャップ
5. 給水ホース

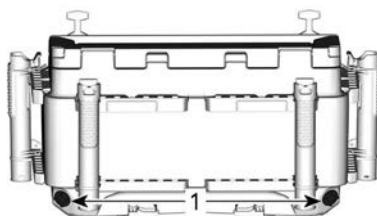
ライブウェルを使用しているときは、水がウォーターインレットからポンプ/エアレーターを流れてクーラーに入ります。そこから、水はねじ付きフィッティングによって排出されます。



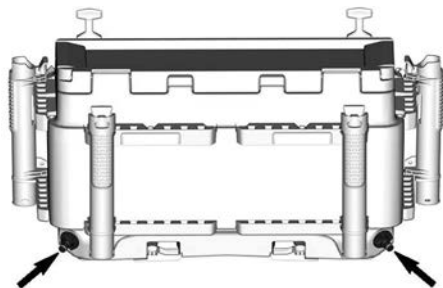
図に示すように、カバーの内側にラベルを取り付けます。



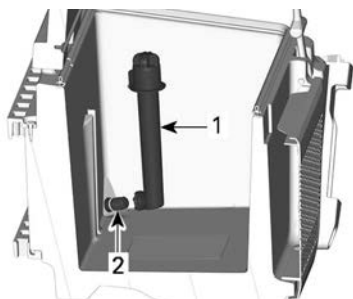
2つのドレンプラグを取り外し、ライブウェルのねじ付きフィッティングを取り付けます。



1. ドレンプラグ



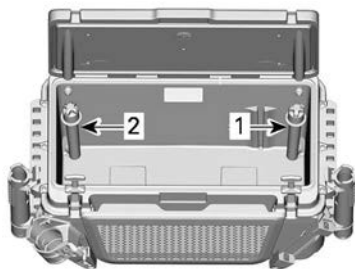
チューブを新品のねじ付きフィッティングにねじ込んで、チューブをクーラーの内側に取り付けます。



1. チューブ
2. ねじ付きフィッシング

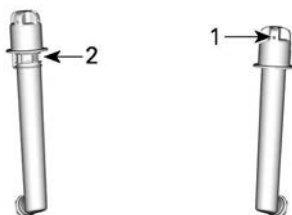
適切な流量になるように、クーラーの内側でウォーターチューブを調整します。

注記： エンジンスピードがアイドルよりも高いときは、ウォーターインレットが水中にないため、水の流れはありません。



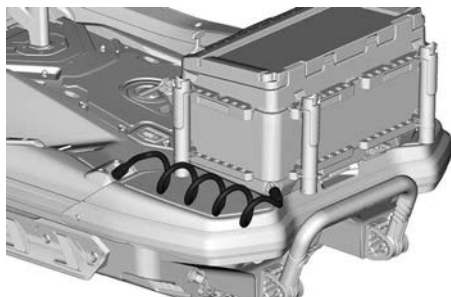
1. ライブウェルウォーターインレット
2. ライブウェルウォーターアウトレット

通常のライブウェルの使用の場合、真水の供給には小さい穴を、排水には大きな長方形の穴を使用するよう推奨します。



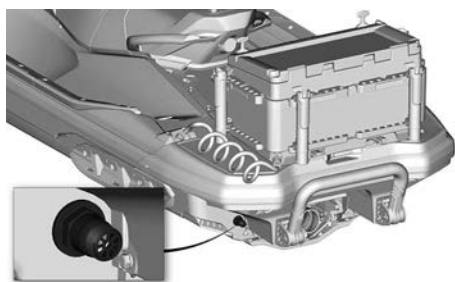
1. 小さい穴
2. 大きい長方形の穴

給水ホースを接続します。



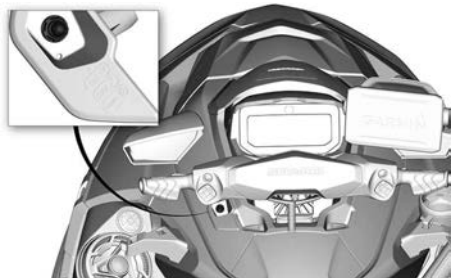
注記： 給水ホースが垂れ下がらないように、給水ホースがクーラーとロッドホルダーの間に通されている場合があります。

正常な動作と水の流れを確保するために、ウォーターインレットにゴミや異物がないことを確認してください。

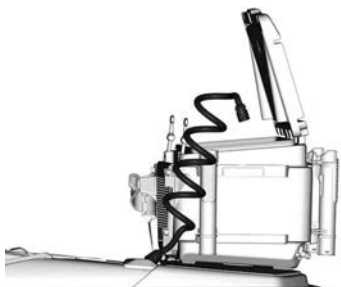


真水は、スイッチによる操作で、3分ごとに30秒間また連続で供給可能です。断続機能は、エンジンが作動していないときに、バッテリーの消耗

を最小限にするために設計されています。

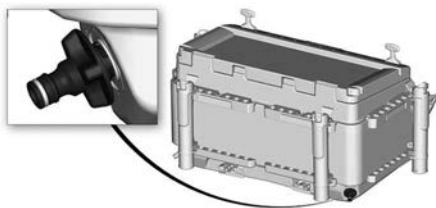


給水ホースは、クーラーやウォータークラフトの清掃にも使用できます。



排水するには、ねじ付きフィッティングを3~5回転緩めます。

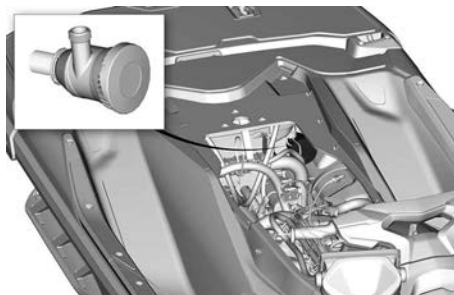
注記：
ドレンプラグが完全に外れないようにするため、5回転以上回さないでください。



⚠ 警告

クーラーが取り付けられているときは速度を調整してください。荷物が入ったクーラーはPWCの挙動に影響します。航行時や牽引時は、クーラーの蓋の上に絶対に物を置かないでください。

ライブウェルポンプは、水の流量が少ないときに洗浄可能です。ポンプの洗浄は、Sea-Doo 認定ディーラー、修理店、担当整備士が実施してください。



注記： わかりやすくするために一部の部品は表示されていません

トローリング用フロントロッドホルダー

ロッドホルダーを取り付けるために、ステアリングの近くに2つのロッドホルダーサポートが配置されています。

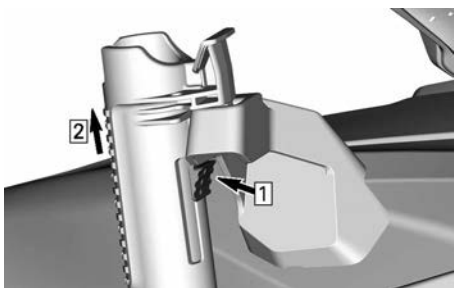
このホルダーは、トローリング中に釣竿を置いて竿を目で確認するために使用できます。



⚠ 警告

トローリング中以外は、釣竿をホルダーに入れた状態で絶対に操船しないでください。別の場所に移動するときは、必ず釣竿をホルダーから取り外してください。トレブルフックで損傷を受ける可能性があります。

ロッドホルダーを取り外すには、タブを押してから持ち上げます。



1. タブを押す
2. ロッドホルダーを持ち上げる

ホルダーは、左または右側に置いてください。

カップホルダー



利便性を考慮して、左または右のフィッシングロッドホルダーサポートにはカップホルダーを追加できます。

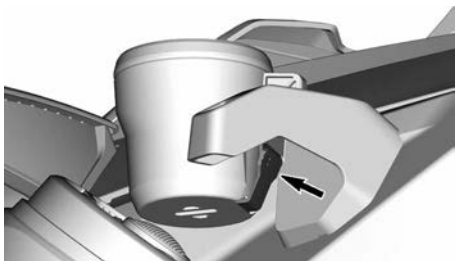
容器（ボトル、カップなど）のサイズが重要となります。直径が大きい容器は、小さい容器よりもしっかりと保持されます。

そのため、容器はできるだけ大きなものを選ぶようお勧めします。

⚠ 注意

波が高い状況では、けがを防止するため、カップホルダーから物を除去してください。

カップホルダーを取り外すには、タブを押してから持ち上げます。



カップホルダーは、左または右のフィッシングロッドホルダーサポートに置いてください。

錨

アンカーは左側にあります。

PWCには、30 m (100ft) のロープが付いた1.6 kg (3.5 lb) の一般的な折りたたみ式アンカーが装備されています。このモデルのアンカーは、PWCなどの小型船舶に収納できるように選択されたものです。これは、一時的にアンカーで停泊するときを使用することを目的としたものであり、底の岩や物体に掛かっているときに最も良く機能します。



使用しないときは、アンカーを専用の収納コンパートメントに必ず入れておく必要があります。

ロープの長さ比 (スコープ) は、アンカーで正しく停泊するために非常に重要です。

これは次のように計算されます：スコープ = ロープ長さ / 水深 (フリーボード高さを含む) 。

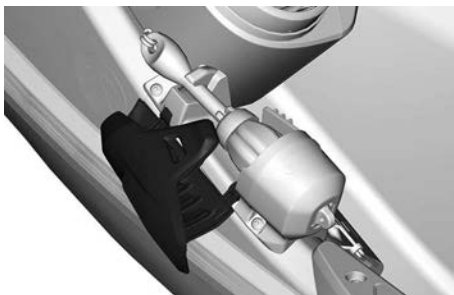
比は5以上でなければならず、7～10が理想的です。これは、底の状態 (泥、砂、岩)、風、潮、海流、条件の程度によって異なります。

アンカーが最も掛かりやすくなるように、使用するロープの長さを水深の7～10倍にする必要があります。PWCには100 ftのロープが装備されています。6 m (20 ft) を超える水深では、アンカーは機能するかもしれませんが、底に正しく掛かる可能性が少なくなります。

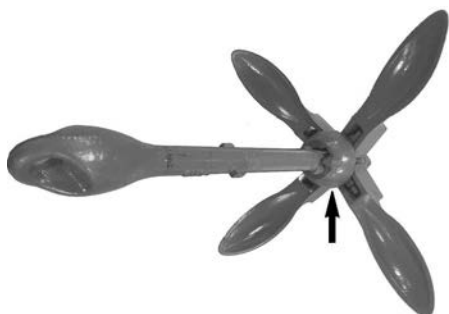
アンカーのセット

アンカーをセットするには、安全な場所で艇体を停止させ、測深機の測定値を確認します。

カバーを開き、収納部からアンカーを引き出します。

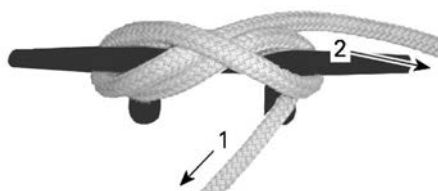


図のように、ロッキングカラーを回してスライドさせてアンカーを開きます。



底に着くまでアンカーを水中に沈めます。PWCが動かないことを確認します。

深さの7倍になるまでロープを徐々に出し、クリートヒッチを使用してロープをクリートに固定します。



1. アンカーの方へ
2. ストレージバッグの方へ

アンカーが正しく掛かっていることを確認してください。

フィッシングのために係留ポイントにアンカーを下ろしている間は、周囲を見て位置の変化に十分注意してください。

⚠ 警告

- PWCが他の船舶の邪魔をしない場所でアンカーを下ろしてください。岸に近すぎる場所ではアンカーを下ろさないでください。PWCがアンカーの周りを回り、衝突する可能性があります。
- PWCは、天候と海の状況が良好なときのみ、アンカーで停泊できます。これは、釣り専用設計されたものです。
- ウォータークラフトに設置されているクリートは、付属のアンカー専用のもので。

注意

十分な経験を有するオペレーターが乗船していない状態で、アンカーで停泊しているPWCから絶対に離れないでください。アンカーが突然外れたり、アンカーが引きずられる場合があるため、ウォータークラフトから離れなければならない場合は、常に注意して見張るようにしてください。

アンカーを揚げる

アンカーがPWCに近づくまでロープを引き、収納します。

ロープがおおむね垂直になったら、アンカーを外して引き上げ、アンカーをすすいでゴミや泥を除去し、折りたたんで収納部に固定します。

ロープのもつれを防止するための最も良い方法は、ロープを引いているときに収納バッグ内にロープを落とすことです。

ロープをクリートにくくり付け、ロープがアンカーストレージコンパートメントのちょうど前を通っていることを確認します。

エンジンを始動して、係留ポイントからゆっくと離れます。

警告

エンジンが動作しているときに、アンカーロープがPWCの後部に接近しないようにしてください。ロープがタービンに絡み、ロープをつかんでいる人が負傷したり、エンジンの出力が失われる恐れがあります。

7.6インチデジタルディスプレイ

多機能ディスプレイ



左側の表示



左側の表示には以下のものが含まれます：

- 燃料レベルインジケーター
- コンパス
- 走行可能距離
- 操船可能時間
- トリップメーター

ユーザーは、左下の表示部にあるトリップメーターに、次の情報の1つを表示させることができます。

- 車両時間：車両の総運転時間を表示します。
- トリップ (km)：最後にリセットしたときからの走行距離を表示します。
- トリップ (時間)：最後にリセットしたときからの運転時間を表示します。

注記：

コンパスは、PWCが動いているときにのみ表示されます。

警告

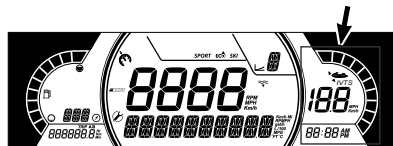
コンパスはあくまでも目安として使用してください。正確な航法目的では使用できません。

中央の表示



中央の表示は車速を示します。

右側の表示



右側の表示には以下のものが含まれます：

- VTSポジション
- 目標スピードインジケーター
- 時間

このディスプレイのスピードインジケーターは、目標スピードが設定されているときにのみ作動します。

注記：

時計は、内蔵されているGPSが衛星から信号を受信した場合にのみ表示されます。これには、システムを起動してから数秒かかることがあります。

下側の表示

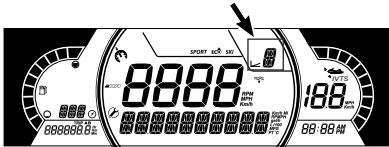


ユーザーは、次の情報の1つを表示させることができます。

- 回転数：エンジンの回転数を表示します
- 水温 (装備されている場合)：水温を表示します

- 水深（装備されている場合）：水深を表示します
- 設定
- メッセージ
- 速度統計（装備されている場合）：運転しているときの平均速度や最高速度を表示します

iBRポジション表示

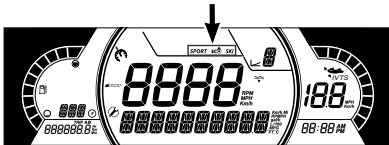


この表示はiBRのギヤポジションを示します。

- N（ニュートラル）
- F（前進）
- R（後進）

また低速モードが選択されると、スピードレベル(1~9)が表示されます。

モード表示



モード表示は、選択された操作モードを示します。

- スポーツ
- ECO
- スキー（装備されている場合）




モードを切り替えるには、



- モードボタンを押します。
- モードボタンを押したままにして安全メッセージを確認すると、スポーツモードになります。
- 再びモードボタンを押すとスキーモードになります（装備されている場合）。
- 再びモードボタンを押すとECOモードになります。

インジケータランプ

警告および表示ライト





ライト	説明
!	オレンジ色 - 車両機能異常
	赤色 - エンジン温度が高過ぎる。
N	緑色 - ニュートラルギヤが選択されています
	赤色 - 走行中に点灯する場合は、不具合を示しています。 不要な電気装置の電源を切り、電気系統と充電システムを点検してください。
	RED - エンジン動作中または走行中に点灯する場合は、不具合を示しています。 安全のためできるだけ早く車両を停止して、エンジンを止めてください。エンジンオイルレベルを点検します。 レベルが正常でも、できるだけ早く潤滑システムを点検してください。

ライト	説明
	オレンジ色 - 燃料レベルが低いまたは燃料タンクが空になりかけているときに点灯します。できるだけ早く給油してください。
	オレンジ色 点灯：車両排出ガス制御システムの不具合。 点滅：エンジンの機能が制限され、応急帰還モードになります。直ちに車両の整備を行ってください。

アイコンおよびインジケーター

アイコンおよびインジケーター	
	スポーツモードが選択されていることを示します。
	ECOモードが選択されていることを示します。
	車両の方向を示します。正確な航法目的では使用できません。
	点灯：VTSSが作動していることを示します。
	点灯しているときは、メンテナンスが必要であることを示しています。メンテナンスについてはSea-Doo認定ディーラーまたは整備担当者にご相談ください。
	スピードリミッター低速モードを示します。

アイコンおよびインジケーター	
	点灯しているときは、iBRシステムに不具合があることを示しています。修理については認定Sea-Dooディーラーまたは整備担当者にご相談ください。
	水深表示機能が装備されていることを示します。

設定

右または左矢印ボタンを使用して設定メニュー内を移動します。OKボタンを使用して設定メニューに入り、選択を確認したり値をリセットしたりします。上矢印または下矢印を使用して、選択された値を変更します。

設定メニュー

右または左矢印ボタンを使用して設定を選択し、OKボタンを押して設定メニューに入ります。

メンテナンスのリセット

メンテナンスのリセットを選択し、ボタンを押したままにしてメンテナンスをリセットします。

注記：

メンテナンスのリセットは、メンテナンスが必要なときに、ECMが起動して最初の15秒以内にしか行えません。

コードの表示

故障コードの表示を参照してください。

アクセサリモード

このモードが起動している（ONになっている）ときは、D.E.S.S.キーが取り外されても、アクセサリシス

テムには電源が1時間入ったままになります。

このモードがない場合は、D.E.S.S.キーが取り外されると、数分後に電装システムが遮断されます。

このモードにより、BRPオーディオプレミアムシステムを聞いたり、他のアクセサリを使用したりできません。

注記：

バッテリー電圧が12.3Vより低くなった場合、LOW BATTERY（低電圧）インジケータランプが点灯し、75秒後に電気システムが遮断されることを覚えておいてください。この時点では、バッテリーにはエンジンをクランクするだけの十分なエネルギーがまだあります。12.3Vに下がるまでバッテリーを頻繁に使用しても、バッテリーを損傷することはありません。

エンジンが停止しているときにアクセサリを作動させると、作動させているアクセサリによっては、バッテリー残量が徐々に少なくなったり、急激に少なくなったりします。12.3Vの閾値に達するまでの時間を長くするには、不要なアクセサリをすべてオフにしてください。

バッテリーの使用量を最小限に抑えるヒントを以下に示します。

- ライブウェルは、タイマー機能とともに使用する
- サウンドシステムの音量を下げる
- グリップヒーターをオフにする（装備されている場合）。

トリップメーターの設定

トリップを選択して上または下矢印ボタンを押し、**車両時間**、**トリップ (km)** および **トリップ (時間)** を切り替えます。

OKボタンを押しただままにして、選択されたトリップ情報をリセットします。

設定範囲

レンジを選択して上または下矢印ボタンを押し、**操船可能距離**、**操船可能時間** または **非表示** を切り替えます。

注記：

トリップの準備中は、レンジオプションは概算としてのみ使用可能です。表示される値は正確でない場合があります。

ラーニングキーの設定

ノーマルキーをウォータークラフトに接続します。Lキー番号を選択して上または下矢印ボタンを押し、希望するラーニングキーのレベルを1~5の間で設定します。

OKボタンを押しただままにして確定します。

注記：

デフォルトのラーニングキーレベルは1（最も低い性能）です。

単位の選択

単位を選択して上または下矢印ボタンを押し、単位を変更します。

注記：

単位の変更は、表示されるすべての単位に適用します。

輝度の設定

輝度を選択して上または下矢印ボタンを押し、輝度レベル（-4~4）を調整します。

時計の設定

時計を選択します。

1. 時計表示を設定するにはOKボタンを押しします。
2. 上または下矢印ボタンを押し、12時間表示または24時間表示を選択します。
3. OKボタンを押しして確定します。
4. 上および下矢印ボタンを押しして時間を変更します。
5. OKボタンを押しして確定します。

注記：

GPSが同期している場合にのみ、メニューが利用できます。

設定を終了するには、終了を選択してOKボタンを押します。

速度統計のリセット（装備されている場合）

速度統計を選択し、OKボタンを押したままにして速度統計をリセットします。

注記：

ゲージの電源が切れると、速度統計が自動的にリセットされます。

言語の設定

ゲージ表示の言語は変更することができます。使用できる言語に関しては、またゲージをお好みの通りに設定することに関しては、Sea-Doo認定ディーラーに相談してください。

大型パノラマ7.8インチワイドLCDディスプレイ

基本機能

LCDディスプレイ

デフォルトの表示



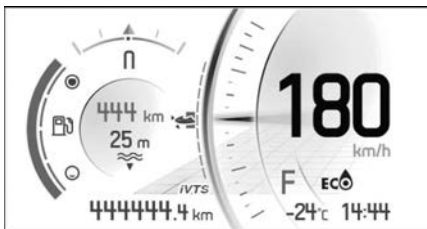
多機能表示



左側の表示

左側の表示には以下のものが含まれます：

- 燃料レベルインジケーター
- スピードメーター
- トリップメーター
- スピードリミッター
- 時計
- 走行モード
- 警告のポップアップ
- 空になるまでの距離または時間
- 水温
- コンパス
- VTSポジション



トリップメーターに表示される値を選択するには、

1. 統計情報/トリップ画面にアクセスします。

2. 表示したい統計情報（合計、A、B）を選択します。

VTSを調整するには、VTS上向きボタンまたはVTS下向きボタンを押します。

右側の表示

右側の表示には以下のものが含まれます：

- タコメーター
- 音量
- メニュー
 - 電話
 - 統計情報
 - オーディオ
 - 設定



デジタル表示のナビゲーション

多機能ゲージにはアナログ式ゲージ（スピードメーターおよびタコメーター）、インジケーターランプおよびデジタルスクリーン付きのインフォテインメントセンターが搭載されています。

ドックを離れる前に、インフォテインメントセンターのいくつかの機能を選択して練習することが推奨されます。ドックを離れたあと、それらの機能に徐々に慣れてきて、容易に使用できるようになります。

OKボタンを押すと、右スクリーンにメニュー選択が、以下の順序で表示されます。

- 電話
- 統計情報
- オーディオ
- 設定

アイコンが選択されると、その関連スクリーンが現れます。



項目が選択されると、現在値をその項目に設定します。

インジケータランプ

警告および表示ライト






ライト	説明
	オレンジ色 - 車両機能異常
	赤色 - エンジン温度が高過ぎる。
	緑色 - ニュートラルギヤが選択されています
	赤色 - 走行中に点灯する場合は、不具合を示しています。 不要な電気装置の電源を切り、電気系統と充電システムを点検してください。

ライト	説明
	RED - エンジン動作中または走行中に点灯する場合は、不具合を示しています。 安全のためできるだけ早く車両を停止して、エンジンを止めてください。 エンジンオイルレベルを点検します。 レベルが正常でも、できるだけ早く潤滑システムを点検してください。
	オレンジ色 - 燃料レベルが低いまたは燃料タンクが空になりかけているときに点灯します。 できるだけ早く給油してください。
	オレンジ色 点灯：車両排出ガス制御システムの不具合。 点滅：エンジンの機能が制限され、応急帰還モードになります。直ちに車両の整備を行ってください。

アイコンおよびインジケータ

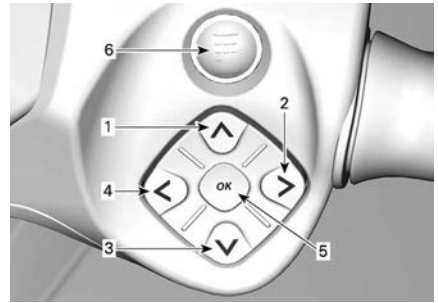
アイコン	説明
	スポーツモードが選択されていることを示します。
	ECOモードが選択されていることを示します。
	スキーモードが選択されていることを示します（装備されている場合）。
	艇体の方向を指示します。

アイコン	説明
	正確なナビゲーションの目的には使用できません。
	点滅: ローンチコントロールの使用が可能なことを示します。 点灯: VTSが作動していることを示します。
	点灯時は、メンテナンスが必要であることを示します。 Sea-Doo認定ディーラーまたはメンテナンス担当者に連絡してください。
	スピードリミッター、低速またはスキーモードが選択されていることを示します。(装備されている場合)
	点灯時は、iBRシステムの故障を示します。 Sea-Doo認定ディーラーまたは修理担当者に連絡してください。
	水深モードが選択されていることを示します (装備の場合)。
	スマートフォンネットワーク接続
	Bluetoothデバイス
	スマートフォンバッテリーレベルインジケータ
	燃料インジケータ

アイコン	説明
	温度インジケータ
	スピーカーオーディオ出力

設定

メニュースイッチ



ハンドルバーの右側

1. [上]ボタン
2. 右向きボタン
3. [下]ボタン
4. 左向きボタン
5. OKボタン
6. BRPコネクトボタン

方向ボタンを使用して、多機能ゲージの様々な機能を制御します。

BRPコネクトボタンは、BRPコネクトへのクイックアクセスのために使用します。クリックする毎に、多機能ゲージのアプリ表示と機能表示の間で切り替わります。

メニュー

BRP Connect



BRP Connectを使用するには、アプリをスマートフォンにダウンロードする必要があります。アプリはApple App StoreまたはGoogle Play Storeで検索してダウンロードできます。一部、対応していないスマートフォンもあります。

詳細は当社のウェブサイトでご確認ください。

www.brpconnecttutorial.com

注記：

スマートフォンはBluetoothおよびUSBケーブルを介してグローブボックス内のUSBポートに接続する必要があります。

電話のペアリングを解除すると、クラスターからユーザーの個人情報が削除されます。

ユーザーは、スマートフォンを接続したとき、個人情報（連絡先リストと通話履歴）がクラスターに転送されることに同意する必要があります。

連絡先リストや通話履歴は、クラスターに保存されたままになります。これらの情報を削除するには、スマートフォンのペアリングを解除するか、別の電話を使用して上書きする必要があります。

統計情報



統計メニューは以下を取得するために使用されます：

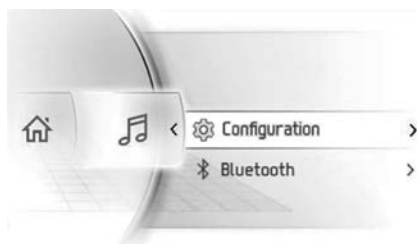
- 走行距離情報
- 走行経過時間情報
- 瞬間燃料消費
- 平均燃料消費
- 最大速度
- 平均速度

メモリには3セットの統計情報が維持されています。統計情報の各セットは別々にリセットすることができます。

左向きボタンまたは右向きボタンを押すと、そのたびに3セットの統計情報が切り替わります。

保存されている値が表示されているときに下向きボタンを押し続けると、リセットされます。

オーディオ



電話オーディオメニューでできること：

- 以下の環境設定の調整：
 - 自動音量コントロール
 - イコライザー
 - フェード/バランス
- Bluetoothオーディオプレイヤーへのアクセス

オーディオコントロール

注記：

ホームスクリーンが表示されている場合、方向ボタンはオーディオコマンドを制御します。

方向ボタンを使用して、オーディオの音量を操作します。上向きボタンを押すと音が大きくなります。

オーディオをミュートにするには、下向きボタンを1秒以上押し下げたままにします。ミュートのときに上向きボタンを押すと、オーディオの音量が直近の設定に戻ります。

アナウンス（BRP Connectナビゲーションアプリからの音声コマンドなど）には、別の音量レベルが使用されます。音声アナウンスの間は、ボリュームバーが音声の音量を表示します。ボリュームバーは黄色になり、オーディオソース画面には**ANNOUNCEMENT**と表示されます。音声アナウンスの間は、音声の音量の調整が可能です。

Bluetoothオーディオソースが選択されているときに左右に動かした場合の機能は次のとおりです。

- 左：前の曲
- 右：次の曲

オーディオ構成

オーディオ構成メニューは次のとおりです。

- 自動音量コントロール
- イコライザー
- フェード/バランス

設定



設定メニューでできること：

- 時計の調整
- Bluetoothデバイスのペアリング
- ディスプレイ輝度の調整
- 単位の調整（英度量衡 / メートル法）
- 空になるまでの距離または時間のパーソナライズ
- 言語設定
- バージョン確認
- 艇体故障コードの表示

モードスイッチ

以下のボタンを使用して、使用可能な様々なモードを選択・調整できます。



ステアリングの左側

1. VTS上向きボタン
2. VTS下向きボタン
3. スピードリミッターボタン
4. [モード]ボタン(MODE)

ドライブモードの変更

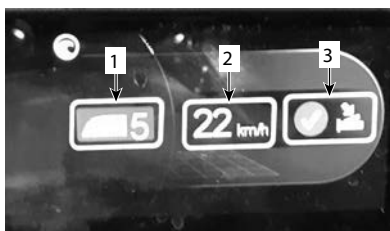
様々なドライブモードが使用できます。ノーマル、スポーツ、スキーおよびECO。

ドライブモードを変更するには、左コントローラーにあるモードボタンを押します。

スキーモードの設定

1. モードボタンを使用して、スキーを選択します。

右ディスプレイがスキーモード設定に変わります。



1. 出力上昇
2. 求める速度
3. 確認
2. 適切な出力上昇（1～5）を調整します。
 - 1 = 低出力とスロースタート
 - 5 = 全出力とファストスタート

けん引する人の経験、体重、および使用する水上スキー装備（スキーまたはボード）に基づいて選択する必要があります。

3. けん引される人が望む速度を選択します。
4. 選択を確定します。

Bluetoothによるスマートフォンのペアリング

1. 車両側での手順

これでBluetoothが表示されるようになります。

1. 方向ボタンを短く押して、メニューにアクセスします。
2. 下にスクロールして「Settings」を選択し、右に押します。
3. 「Bluetooth」を選択して右に押します。

4. 「Phone」を選択して右に押します。
 5. 「Add Phone」を選択して右に押します。
2. スマートフォンでの手順
 1. スマートフォンのBluetooth機能を有効にします。

注記：

詳しい手順については、スマートフォンのユーザーガイドをご参照ください。

2. 「BRP Connect」を選択します。
3. スマートフォンと車両のゲージの画面に確認番号が表示されます。これらの番号が一致していることを確認してください。
4. スマートフォン上で「Pair」を押し、車両のゲージ上で緑のチェックマークを選択します。
5. スマートフォンで連絡先とお気に入りの同期を許可します。

BRP Connectアプリ

スマートフォンでのBRP Connectの設定手順に従います。

BRP Connectスマートフォンアプリのダウンロード

Apple™の場合はApp Storeから、Androidの場合はGoogle™ Play Storeから、BRP Connectアプリをダウンロードします。

BRP Connectに対応するアプリのダウンロード

対応するアプリの詳細については、当社のウェブサイトにごアクセスしてください。

これらのアプリを使用することで、より素晴らしいライディング体験が実現します。アプリによっては、システムと連動するために別の製品を購入したり、補助装置を使用したり

しなければならぬ場合があります。

www.brpconnecttutorial.com

充電/データ転送ケーブルを使用してスマートフォンを接続する

スマートフォンと車両間の転送を最適化するために、スマートフォンメーカーの純正充電ケーブルの使用を推奨します。ケーブルは前面のUSBポートに接続します。

1. スマートフォン画面のロックを解除します。
2. スマートフォンの充電ケーブルを接続します。
3. 接続されると、スマートフォンの画面にチェックマークが表示されます。

アプリへのアクセス

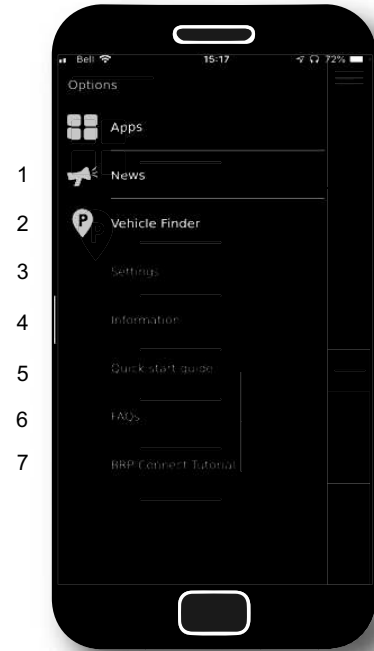
OKボタンを短く押して、メニューにアクセスします。

上向きボタンを押して、「BRPコネクットの起動」を選択し、右向きボタンを押します。

使用したいアプリを選択して、OKを押します。

- アプリを終了し、OKを長押しします。
- メインメニューに戻るには、BRP Connectボタンを押します。

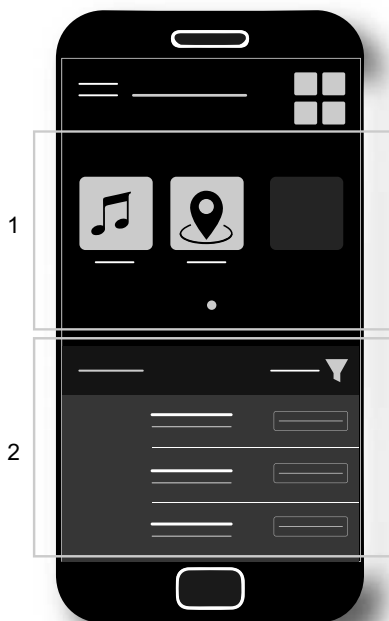
BRP Connectアプリのクイックツアー



- 1) ニュース：時折BRP Connectアプリからの通信が行われることがあり、このメニューで確認することができます。
- 2) 位置情報：所有車両の位置情報（または記憶しておきたいその他の位置情報）の保存を可能にするものです。これは比較的充実した機能であり、車両を降りた場所の写真の撮影、メモ（多くある駐車場など）、保存した位置までのナビゲーションなどの機能があります。1回に保存できる場所は1つのみです。
- 3) 設定：BRP Connectの個人設定を行います。BRP Connectアプリをどこの国で使用するかや、自分が活用したい情報などを設定できます。注意: BRP Connectのアプリ

リの変更に関する基本設定は、このメニューから変更します。





- 4) 情報：BRP Connectアプリに関する一般情報です。ステータスや現在のバージョン、すべての法的情報を見ることができます。
- 5) クイックスタートガイド：このアプリの使い方を知りたいときは、ここで確認できます。
- 6) よくある質問：このリンクは、ライダーからのよくある質問に対する答えにアクセスします。インターネット接続が必要です。
- 7) BRP接続ガイド：もっと知りたいことがあるときは、このリンクから詳細説明ビデオにアクセスします。インターネット接続が必要です。







- 1) 現在インストールされているアプリ
- 2) 利用できるアプリ

多機能ゲージのメッセージ

車両状態の重要な情報は多機能ゲージに表示されます。エンジンを始動させる時は必ずインジケータランプや特別なメッセージがゲージに現れているか必ず確認します。

インジケータランプ (異常)			
インジケータランプ	メッセージ / 警告	原因	解決法
インジケータランプなし	 不良なキー	不良キー	Sea-Dooディーラー認定にお問い合わせください。
	 WRONG KEY (キー間違い)	キーが間違っています	車両に合ったキーを使用するか、Sea-Doo認定ディーラーにお問い合わせください。
	 エンジンの温度が高い	エンジンがオーバーヒートしている	<ul style="list-style-type: none"> - エンジンを停止し、冷めるまで待ちます。 - 漏れがないか確認します。 - クーラントのレベルを確認し、調整します (メンテナンスの手順を参照)。

インジケータランプ (異常)

インジケータランプ	メッセージ / 警告	原因	解決法
	 <p>応急帰還モード(LIMP HOME MODE)</p>	<p>重要エンジンマネジメントコンポーネント</p>	<p>船舶を最寄りのSea-Doo認定ディーラーに搬入ください。 応急帰還モードになっている場合は、急な操作を避けてください。 応急帰還モードの状態では、エンジン回転数が制限されるため、船舶の速度も制限されます。</p>
	 <p>低オイル - エンジンを停止</p>	<p>油圧の低下</p>	<ul style="list-style-type: none"> - オイル漏れがないか確認します。 - オイルレベルを確認し、調整します (メンテナンスの手順を参照)。

重要情報を示すメッセージはインジケータランプの補助役割を果すために一時的に表示されることもあります。

二つの異なる警告の組み合わせが発生可能です。

デジタル警告が現れる時は、警告は6秒間表示され、次の60秒間は非表示になります。この60秒間に小型デジタル・インジケータが点滅します。この過程は3回繰り返され、その後に表示は15分間停止されます。この15分の間は、インジケータ・ランプしか作動されません。

慣らし運転期間

慣らし期間中の運転

10 時間の慣らし運転が終了するまでは、ウォータークラフトをフルスロットルで連続航行しないでください。

この期間中は、最大スロットルを 1/2 ~ 3/4 以上には開けないようにしてください。ただし、短時間の全力加速やスピードの変化は適切な慣らしに役立ちます。

注意

慣らし期間中に、スロットルを全開にして航行を続けたり、長時間の巡航は有害です。

慣らし運転モード

このモデルには、使用開始時にエンジンを保護するための慣らし運転モードがプログラムされています。

最初の5時間は、エンジンを保護するため、エンジン管理によってエンジンの最大速度が制限されます。エンジンのパフォーマンスは、この時間内で大幅に向上します。

操作説明

⚠ 警告

ウォータークラフトを使用する前に、必ず日常点検を実施してください。安全に関する情報およびウォータークラフトについての情報のセクションをよく読んで、iControlテクノロジーに習熟しておいてください。

操縦装置や注意事項についてよくわからないことがある場合は、Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

ウォータークラフトへの乗船

どんなウォータークラフトにも言えることですが、エンジンが回っていない状態で、慎重に乗り込むようにしてください。

考えられる状況において安全に乗船できるようになるまで、それぞれの乗船方法の練習を行ってください。

⚠ 警告

ウォータークラフトへの乗船時、あるいはボーディングラダーの使用時は、エンジンをオフにしなければなりません。

⚠ 警告

エンジンの始動、停止の際やiBRレバーを使用するときは、iBRゲートの動きに気をつけてください。ゲートの自動的な動きによって、後部につかまっている人やPWCに乗っている人の指やつま先を挟み込むことがあります。ウォータークラフトに乗り込むときに、iBRシステムを手でつかんだり、足をかけたりしないでください。

ドックからの乗船

1. ハンドルバーを押さえながら、ウォータークラフトのドックに近い方のフットボードに一方の足をゆっくと置き、同時にもう一方

の側へと体重を移動してウォータークラフトのバランスを取ります。

2. 続いて、シートを跨ぐようにして、もう一方の足を反対側のフットボードに移してください。
3. ドックを押して、ウォータークラフトをドックから離れさせます。



水深の浅いところでの乗船

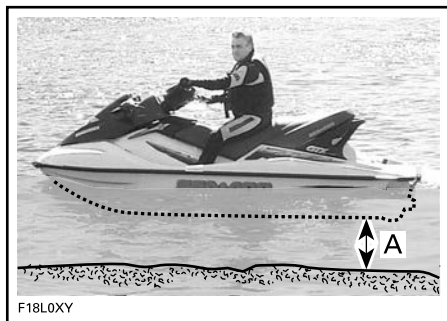
⚠ 警告

推進システムやインテークグレートに足を近づけないでください。ウォータークラフトに乗り込むときに、推進システムを手でつかんだり、足をかけたりしないでください。

1. ウォータークラフトの側面または後方から乗り込んでください。
2. ハル後部の最低位置の下の水深が90 cm (3 ft)以上あることを確認してください。

注記：

すべての同乗者が乗り込むと、水上ではハルが沈むことも考慮してください。ジェットポンプが砂や小石を吸い込んでしまわないように、この指定された水深を必ず保つようしてください。



A. すべての同乗者が乗り込んだとき、ハル後部の最低位置の下の水深が90 cm (3 ft)以上となるようにしてください。

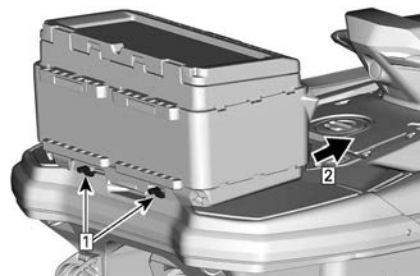
注意

水深の浅いところでウォータークラフトのエンジンを始動したり、航行したりすると、インペラーやその他のジェットポンプのコンポーネントを損傷する恐れがあります。ステップの中央に乗ってください。2人以上が同時にラダーを使用しないでください。

クーラーが取り付けられた状態での水中からの乗船

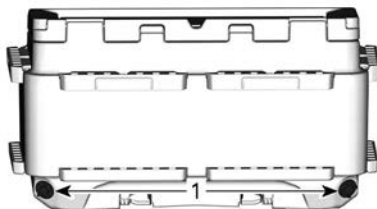
ボーディングラダーを使用してウォータークラフトに乗り込み、注意しながらクーラーの周りを移動してください。水深の深いところでの乗船を参照してください。難しい場合は次の手順に従ってください。

クーラーのロックを解除して前方に移動させ、ボーディングプラットフォームに届きやすくします。



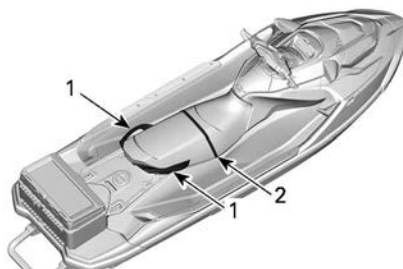
1. クーラーのロックを解除する
2. 持ち上げて前方に押す

クーラーが重すぎる場合は、ドレンプラグを緩めて中身の一部を排出してから再び移動させてみます。



1. ドレンプラグ

それでもクーラーが重すぎる場合は、泳いで側方へ移動し、同乗者用グリップやシートストラップを使って自身の体を乗せるようにしてください。



1. 同乗者用グリップ
2. シートストラップ

水深の深いところでの乗船

⚠ 警告

推進システムやインテークグレートに脚を近づけないでください。ウォータークラフトに乗り込むときに、推進システムを手でつかんだり、足をかけたりしないでください。

⚠ 警告

特にリアプラットフォームに荷物を取り付けている場合は、水深の深いところへ出る前に、経験の浅いオペレーターに岸の近くで水上から乗船する方法（ここで解説するすべての方法）を練習させてください。

オペレーター1人でボーディンググラダーがない場合

1. 片手を使って、リアハンドルをつかみます。



1. リアハンドル

注記：

荷物が正しくボーディングプラットフォームに固定してあれば、リアハンドルをハンドルとして使用することもできますし、リアハンドルを取り外してフットウェルに置き、ハンドルにアクセスすることもできます。乗る前に、必ず荷物を正しく固定してください。

2. もう片方の手でボーディングプラットフォームをつかみながら、ボーディングプラットフォームに

方膝を乗つけられるまで体を持ち上げます。

3. もう片方の膝をボーディングプラットフォームフォームに乗せます。



代表例

4. シートまたはシートストラップを持ってバランスを保ちながら、シートのいずれかの側でフットボードの上へと前進してください。



代表例

5. シートを跨いで座ってください。

泳いで側方へ移動し、同乗者用グリップやシートストラップを使って自身の体を乗せることができます。

注記：

横からの乗船方法は、最初に試す乗船方法としては推奨されていません。横からの乗船方法は最も簡単な方法ではないため、最終手段としてのみ用いる必要があります。

オペレーター1人でボーディンググラダーがある場合

1. ウォータークラフトの後ろまで泳いでいきます。
2. 片手を使って、ボーディンググラダーを下げます。



代表的な例

- もう一方の手を使って、ボーディングプラットフォームの端を掴み、ボーディングラダーの上で跪けるように自分の体を引き上げてください。



代表例

注意

- ラダーの中央に乗ってください。
- 2人以上が同時にラダーを使用しないでください。

- 片方の手を前方へ伸ばして、後部シート側面にある鋳造されたハンドルまたはリアハンドルを掴み、ボーディングラダーの上に立ちます。



1. リアハンドル



代表例

注記：
荷物が正しくボーディングプラットフォームに固定してあれば、リアハンドルをハンドルとして使用することもできますし、リアハンドルを取り外してフットウェルに置き、ハンドルにアクセスすることもできます。乗る前に、必ず荷物を正しく固定してください。

- 両手をシートの後のハンドルに載せて、ボーディングプラットフォームに上がってください。



代表例



代表例

- シートのストラップを持ってバランスを保ちながら、シートのいずれかの側でフットボードの上へと前進してください。



代表例

7. シートを跨いで座ってください。

オペレーターと同乗者が乗り込む場合

1. まず、先に説明したのと同じ方法でオペレーターがウォータークラフトに上がります。

波が荒いときは、水中にいる同乗者がウォータークラフトを支えて、オペレーターの乗り込みを助けてあげるとよいでしょう。



代表例

注意

ステップの中央に乗ってください。同時に2人以上でステップを使用しないでください。

2. 続いて同乗者がウォータークラフトに乗り込みます。このとき、オペレーターはできるだけコンソールの近くに座ってバランスを保ってください。



代表的な例 - ボーディングラダー付きのモデル



代表例



代表例

3. 同乗者はシートを跨いで座り、必ずハンドルバーをしっかり握るか前に乗っている人の腰にしっかりとつかまってください。



代表例

エンジンの始動方法

⚠ 警告

エンジンを始動する前に、オペレーターも同乗者も必ず以下を守ってください：

- ウォータークラフトのシートに正しく座る。
- つかみ所をしっかりと握むか、前の人の腰につかまる。
- 地元の監督官庁等が認定したPFDなどの適切な保護衣およびウェットスーツの下半身部分を着用すること。

注意

エンジンを始動する前に、すべての同乗者が乗り込んだ状態でハル後部の最低位置の下の水深が90 cm (3 ft)以上あることを確認してください。そうしないと、推進システムが損傷する場合があります。

1. 網コードのクリップを使用されているPFDまたは手首（リストストラップが必要）に取り付けてください。

⚠ 警告

ウォータークラフトを始動または操作する場合は、必ずテザーコードをオペレーターのライフジャケットまたは手首（リストストラップが必要）につないでください。

2. 左手でハンドルバーをしっかりと握り、両足をフットボードに置いてください。
3. エンジンのスタート/ストップボタンを押して、電子システムを起動します。
4. インフォメーションセンターがセルフテスト機能を繰り返すので、エンジンカットオフスイッチに網コードを取り付けます。

5. スタート/ストップボタンを軽く押して、エンジンを始動します。

注意

エンジンがすぐに始動しなくても、スターターを過熱させないために10秒以上スタート/ストップボタンを押し続けしないでください。クランキングの間の待ち時間を守り、スターターの熱を冷ましてください。トラブルシューティングのセクションを参照してください。

6. エンジンが始動したら、エンジンのスタート/ストップボタンを放します。

エンジンの停止方法

⚠ 警告

ウォータークラフトの方向制御を維持するため、ウォータークラフトが停止するまで、エンジンを止めないでください。

エンジンを停止するには：

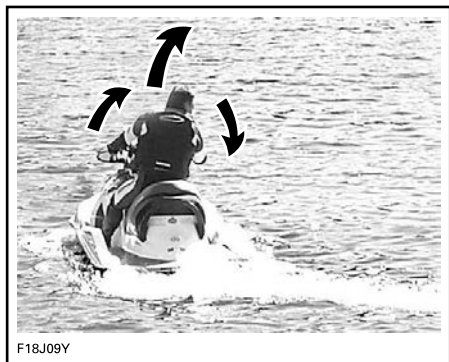
- エンジンのスタート/ストップボタンを押す、または
- テザーコードキャップをエンジンカットオフスイッチから引き抜きます。

⚠ 警告

ウォータークラフトから降りる場合、盗まれたり、誤ってエンジンを始動したり、子供や他人が許可なく使用したりしないように、必ずエンジンカットオフスイッチからテザーコードを取り外してください。

START/STOP（始動/停止）ボタンを使用してエンジンを止め、テザーコードがエンジンカットオフスイッチに残っている場合、バッテリーの放電を防止するために、約60分後にすべての電源が遮断されます。

ウォータークラフトの操船方法



F18J09Y

ハンドルバーを回すと、ジェットポンプノズルが軸を中心に向きを変え、ウォータークラフトの進行方向を制御します。ハンドルバーを右に切ると、ウォータークラフトは右へ旋回し、左に切れば左に旋回します。操舵するのはスロットルを操作する必要があります。

⚠ 警告

ウォータークラフトの向きを変えるには、スロットルを開いた状態でハンドルバーを回してください。ステアリング効率は、スロットル開度、同乗者の人数、荷重、水面のコンディション、および風などの環境要因によっても変化します。

自動車とは異なり、ウォータークラフトを旋回させるにはある程度スロットルを開く必要があります。安全な場所でスロットルを開けながら旋回して、想像上の物体を回避する練習を行ってください。これは衝突を避けるための大切なテクニックです。

⚠ 警告

スロットルを放すと進路を制御しにくくなり、エンジンを止めると進路を制御できなくなります。

同乗者が乗っているとウォータークラフトは異なった挙動を示すようになります。より高い技術が必要になります。同乗者は必ずシートストラップ、鋳物のGrabハンドル、または前の人の腰につかまってください。だ速度を落とし、急旋回は避けてください。同乗者を乗せているときは、波の荒い水面を避けてください。

急回転や他の特別な操作

吸気口の開口が長い時間、水面下にあるような急回転や他の特別な操作を行うと、水がビルジにしみ込みます。

内燃エンジンの運転には空気が必要です。したがって、このPWCを完全防水にすることはできません。

注意

狭い円で絶えず回転したり、波を通して船首を激しく上下させた後、ウォータークラフトを転覆させるなどで吸気口の開口が水面下にあると、水がビルジにしみ込み、エンジン内部の重大な損傷の原因になることがあります。このガイドに記載されている保証のセクションを参照してください。

ニュートラルにする方法

⚠ 警告

iBRゲートがニュートラルポジションにセットされていても、エンジンが動いているときはドライブシャフトやインペラーは常に回転しています。ウォータークラフトの推進システムには、決して近づかないでください。

ウォータークラフトを始めて始動させると、デフォルトでiBRシステムは自動的にiBRゲートをニュートラルポジションにセットします。

ゲートが前進スラストのポジションにある場合は、iBRレバーを軽く叩い

てください。ゲートがニュートラルに移動します。

ブレーキあるいはリバースを使用して、スロットルを使用しないでiBRレバーを放すと、iBRゲートがニュートラルポジションに移動します。

注記：

iBRレバーを放したときに、iBRゲートをニュートラルポジションに移動させるには、スロットルレバーを完全に放さなければなりません。

前進または後進中にエンジンを停止すると、エンジンが止まったときにiBRゲートはニュートラルポジションに移動します。

iBRのニュートラルポジションをトリムする方法

ニュートラルの場合、ウォータークラフトが前方または後方に徐行すると、iBRシステムがトリムされます。

注記：

ニュートラルの状態ウォータークラフトが動くのは、風や水流によります。

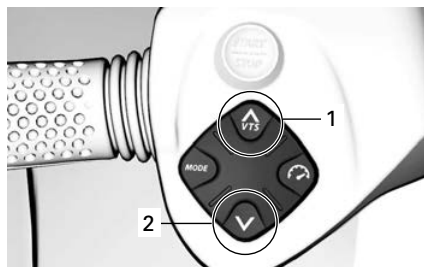
ニュートラル調整モードにするには、VTSの上または下ボタンを0.5秒間押さえたままにします。

Neutral Adjustというメッセージが表示されます。

ニュートラル位置を調整するには、

- ウォータークラフトが前方に移動している場合 - VTSの下ボタンを押します。
- ウォータークラフトが後方に移動している場合 - VTSの上ボタンを押します。

エンジンがアイドルリング状態のときに移動しなくなるまで調整します。



1. 船首アップ
2. 船首ダウン

ニュートラル調整を終わるには、OKボタンを押すか25秒間待ちます。

前進にする方法

ニュートラルから前進スラストにするには、スロットルレバーを叩いてください。

ゲートが前進スラストに移動し、ウォータークラフトは前進で加速します。

リバースから前進スラストにするには、スロットルを少し動かしている間にiBRレバーを放します。

ブレーキから再度前進スラストにするには、iBRレバーを放しながら同時にスロットルレバーを引きます。少し遅れて、ウォータークラフトは前進で加速します。

リバースの使用方法

リバースに入るのは、速度がアイドルリング速度以上で、前進基準速度14 km/h (9 MPH) 以下の場合だけです。

1. iBRレバーを、レバーの移動量の25%以上引きます。
2. iBRレバーを放すと、リバース操作が終了します。
- 3.十分にスロットルを引いて後方への動きを止めます。

警告

後退時は、ブレーキ機能は効果がありません。

iBRレバーをリバースモードで操作する場合、スロットルレバーを使ってエンジンのRPM、つまり発生する後退スラストの量を制御できます。

iBRレバーとスロットルレバーの両方を同時に調節することで、後退スラストをより正確に制御できます。エンジンの回転数を上げすぎると、水の渦が発生してリバースの効率は低下します。

注記：

iBRレバーのポジションを変更するたびに、エンジンの出力はアイドルリングへ減少します。

リバースモードでは利用できるエンジン出力に限りがあり、後退速度も制限されます。ただし、状況によっては14 km/h (9 MPH) 以上の後退速度が得られる場合があります。



F18J08Z

代表例 - 後退時、反対側にステアリングを切る

警告

リバースは低速でのみ使用し、かっできるだけ短時間にとどめてください。必ず、後退する方向に物、障害や人が存在しないことを確認してください。

リバース操作では、ウォータークラフトの後部を動かしたい方向とは反対の方向へハンドルバーを回してください。

例えば、ウォータークラフトの後部を左舷(左)へ寄せたいときには、ハンドルバーを右舷(右)へ切ります。

注意

後退スラストでのステアリングの方向は前進スラスト時とは反対になります。後退時にスターン(船尾)を左舷(左)に操縦するには、ハンドルバーを右舷(右)へ回します。スターン(船尾)を右舷(右)に操縦するには、ハンドルバーを左舷(左)へ回します。狭い場所で操船する前に、制御やウォータークラフトのハンドリングの特性に慣れるために広い水域で後退スラストの操作を練習してください。

ブレーキの使用法

警告

ブレーキを使うには、エンジンが動いていなければなりません。ブレーキは前進動作中だけ利用可能であり、後方への速度には効果がありません。ブレーキでは、PWCが水流や風によって漂うのを防ぐことはできません。

ブレーキ機能は、14 km/h (9 MPH) の基準速度以上で、前進している場合にだけ有効です。

左手のハンドルバーのiBRレバーを少なくとも遊びの25%以上引くと、ブレーキが利き、制御できます。

⚠ 警告

制御やウォータークラフトのハンドリングの特性に慣れるために、必ず広い水域で、徐々に速度を上げて、ブレーキを練習してください。

iBRレバーを操作すると、スロットルレバーによる指令に優先し、エンジンのスロットルの制御はiBRレバーのポジションに依存するようになります。こうして、iBRレバーだけを使用して、ブレーキを調整できます。

ウォータークラフトの原則は、ブレーキ力に比例します。より強い力でiBRレバーを引くと、より強くブレーキが利きます。

注記：

iBRレバーを徐々に作動させてブレーキ力を調整し、同時にスロットルレバーを戻すことに注意してください。

⚠ 注意

ブレーキをかける場合、乗員は減速力に対して注意を払い、ウォータークラフト上で前に移動したり、バランスを失うのを防がなければなりません。オペレーターは常に両手をハンドルバーに乗せ、全ての同乗者は必ず、つかみ所、または前に乗っている人の腰をしっかりと握っていません。

⚠ 警告

初速、荷重、風、搭乗者の人数、水面の状況やオペレーターによるブレーキの量などにより、停止距離は大きく変化します。常に、状況に応じてライディングスタイルを調整してください。

ウォータークラフトの速度を14 km/h (9 MPH) より低くすると、ブレーキモードが終了し、リバースモードになります。ウォータークラフトが停止したら、iBRレバーを放してください。iBRレバーを放さないと、後方への動きが始まります。

⚠ 注意

ウォータークラフトは停止するのに時間がかかるので、ウォータークラフト自身が作った波が追いつき、前に押し出す傾向があります。航行する方向に障害物や水遊びをしている人がいないことを確認してください。

iBRレバーを放したときにスロットルレバーを引いていると、少し遅れてウォータークラフトは前進し始めます。加速は、スロットルレバーのポジションに比例します。

⚠ 警告

ブレーキレバーを放したときに前進方向への加速を望まない場合は、スロットルレバーを放してください。

高速で航行していて初めてブレーキをかけると、ウォータークラフトの後方の空中に水柱が急上昇し、後続のウォータークラフトのオペレーターが、あなたのPWCをしばらく見失うことがあります。

⚠ 警告

船団の形で後続しようとしている他のウォータークラフトのオペレーターには、あなたのウォータークラフトの制動能力や操船能力、水柱が示す意味、ウォータークラフト間に十分な距離を保つべきであることを知らせておくことが重要です。

旋回中のブレーキ

方向制御を失わずに旋回するには、スロットルを利かせなければなりません。ただし、前述したように、iBRレバーを使って旋回するとブレーキを利かせられます。PWCと航跡が交差する場合は、バランスを失わないように気をつけてください。

⚠ 注意

旋回中にブレーキをかけてもウォータークラフトが停止するのに時間がかかるので、ウォータークラフト自身が作った波が追いつき、横に押し流す傾向があります。航跡とウォータークラフトが交差する場合は、バランスを失わないように気をつけてください。

可変トリムシステム(VTS)の使用方法

可変トリムシステム (VTS) は、ジェットポンプノズルの垂直ポジションを変えることにより、荷重、推進力、ライディングポジション、水面の状態などに応じた補正をオートレーサーが手早く効果的に行うシステムです。このシステムが正しく調整されていれば、ハンドリングを改善し、ポッピングを軽減し、ウォータークラフトの最良のライディング姿勢を維持して、最大のパフォーマンスを引き出すことができます。

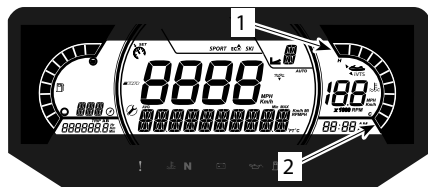
ウォータークラフトを初めて使うとき、オペレーターはさまざまな水面の状態でも変トリムシステム (VTS) を操作して、その慣れが必要があります。一般にクルージングには中間レンジを使用します。コンディションに最も良いトリムの判断は、経験に頼るほかにありません。低速で航行が推奨されているウォータークラフトの慣らし運転期間中は、トリムの調整とその効果について経験を積む絶好の機会になるでしょう。

ノズルを上向きのポジションにすると、水の推進力によってウォータークラフトの船首が上を向きます。このポジションは高速で航行したい場合に用います。

ノズルを下向きにすると、船首は下へ押し付けられて、ウォータークラフトの旋回能力を高めます。どんなウォータークラフトでも、ターンのとき角度と鋭さを決めるのは、そのときのスピードとオペレーターの体位や動き (動作) です。また、ノズルを下へ向け、それに応じて速度を調整すると、ポートが水面を飛び越えるのを減らしたり完全に消すことができます。

注記：

VTSのポジションは、インフォメーションセンターの右側表示部のバーゲージに表示されます。



インフォメーションセンター—VTSポジションインジケータ

1. バウアップ
2. バウダウン

VTSシステムでは、ノズルのトリム位置を手動で調整できます。

VTSのトリム方法

可能なVTSのトリム方法	FISH PRO
VTSTリム・ボタン	X-パッケージ
VTSダブルクリック・トリム	X-パッケージ
ローンチコントロール	-
拡張型VTS	-
X = 標準機能を示します。 - = Sea-Doo デイラーにご相談ください。	

VTSボタンによるVTSのトリム

トリムポジションは9カ所あります。

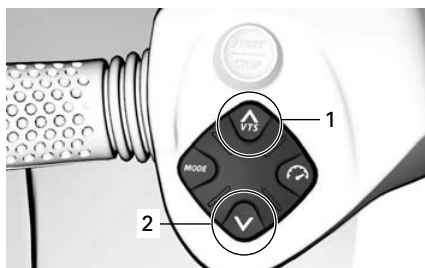
ウォータークラフトを前進スラストで動作させている場合、以下のように進めます。

注記：

エンジンを前進スラストで動作させないでVTSトリムポジションを押すと、表示だけが変わります。前進推力が出力されると、ノズルは選択したVTSトリムポジションに移動します。

1. VTSの[上](UP)ボタンを一度押すと、ウォータークラフトの船首(バ

- ウ)が次のトリムポジションまでトリム・アップします。
2. VTSの[下](DOWN)ボタンを一度押すと、ウォータークラフトの船首(バウ)が次のトリムポジションまでトリム・ダウンします。



1. 船首アップ
2. 船首ダウン



1. 船首アップ
2. 船首ダウン

注記：

VTSの上または下ボタンを押し続けると、希望するトリム姿勢でボタンを放すが、最大トリムポジション(上または下)に達するまで、ポンプのノズルが動き続けます。

プリセットトリムポジションの使用

3つのプリセットトリムポジションを選択できます。

記録された最高のトリムポジションを選択するには、VTS[上]ボタン(バウアップ)をダブルクリックします。



記録された最低のトリムポジションを選択するには、VTS[下]ボタン(バウダウン)をダブルクリックします。

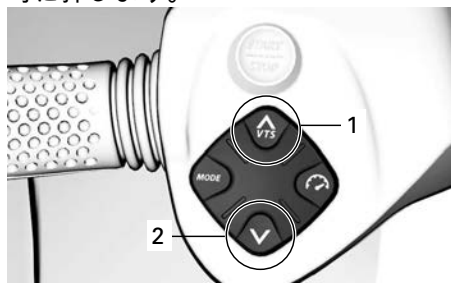


中央のトリム位置の選択は、実際のトリム位置によって異なります。中央のトリム位置よりも下にある場合はVTSの上ボタンをダブルクリックし、中央のトリム位置よりも上にあ

る場合はVTSの下ボタンをダブルクリックします。

1. ローンチコントロールインジケータ

ローンチコントロールを作動させるには、VTSの上および下ボタンを同時に押します。



1. 上
2. 下

ONE LAUNCHというメッセージが表示されます。一度使用するとローンチコントロールが自動的に無効になります。

再度、VTSの上および下ボタンを同時に押します。

LAUNCH ONというメッセージが表示されます。手で無効にするまでローンチコントロールが作動します。

ローンチコントロールを無効にするには、再度VTSの上および下ボタンの両方を同時に押します。

LAUNCH OFFのメッセージが表示され、最後に選択された操船モードが作動します。

注記： エンジンシステムがオフになると、ローンチコントロール機能が停止します



注記： これらの事前設定トリム位置は調整できません。

ローンチコントロール

ローンチコントロールは、水面上でより早く最適な加速を実現するための、VTSの自動調整機能です。

速度が20 km/h(12 MPH)より低くなると、VTSは最低位置に下がり、VTSインジケータが点滅して、システムが加速できる状態であることを示します。

速度が30 km/h(19 MPH)を超えているときは、VTSがユーザー選択位置に戻ります。

ローンチコントロールが作動すると、iVTSアイコンが表示されます。



一般的な操作の推奨

注意

内燃エンジンの運転には空気が必要です。したがって、このPWCを完全防水にすることはできません。連続した急旋回、波を通して船首を激しく上下させたり、ウォータークラフトを転覆させると、吸気口の開口が水没し、水の吸入による重大なエンジントラブルの原因になることがあります。このオペレーターズガイドに記載されている、「使用上の諸注意」のセクションのウォータークラフトの操船方法や「保証」のセクションを参照してください。

波の荒いときや視界の悪いときの航行

このように条件の悪いときはできるだけ航行を避けてください。どうしても航行しなければならぬ場合は、最低限の速度で警戒しながら慎重に進んでください。

航跡や波を横切るとき

1. オペレーターはハンドルをしっかり握り、両足をフットボード上に留めておく必要があります。
2. 同乗者は両手で取っ手を握り、両足をフットボード上に留めておく必要があります。
3. 速度を落としてください。
4. 必要に応じていつでもステアリングを操作し、バランスを取れるよう構えてください。
5. 波の上を走る場合、足を使って水面からの衝撃を和らげるために、体を席から多少上げてください。
6. 他の船の航跡を横切るときは、必ず先に行するウォータークラフトとの間に安全な距離を保ってください。

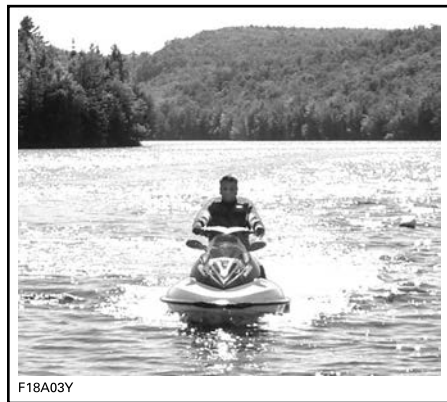
警告

航跡や波を横切るときは十分に速度を落としてください。オペレーターおよび同乗者は自分の体を支え、衝撃を吸収できるように半立ちの姿勢を維持してください。波や航跡でジャンプしないでください。ジャンプは、背中や脊椎の損傷（麻痺）などのけがの原因となります。

停止/ドック入れ

スロットルを放すと、ハルに対する水の抵抗でウォータークラフトは減速します。停止距離はウォータークラフトのサイズ、重量、速度、水面の状況、風や潮流の有無とその向きによって変わってきます。

iBRシステムは、減速や迅速な停止にも使用できますし、ドック入れの際の操作性を向上させるためにも使用できます。



異なる状況での停止距離に慣れるために、オペレーターは広い水域で様々な速度で練習するべきです。ブレーキを部分的、あるいは全面的にかけた場合のウォータークラフトのハンドリング特性に慣れるために、特に直進や旋回でのiBRシステムを使用した停止の練習をするべきです。

警告

広い水域でブレーキをかける場合、必ず周囲、特に後方に他のウォータークラフトやボートがないことを確認してください。あなたがいきなり水路の他の人達の前で急停止することになり、彼らに余裕をもって操作や停止ができない場合があります。

高速で航行していて初めてブレーキをかけると、ウォータークラフトの後方の空中に水柱が急上昇し、後続のウォータークラフトのオペレーターが、あなたのPWCをしばらく見失うことがあります。

警告

船団の形で後続しようとしている他のウォータークラフトのオペレーターには、あなたのウォータークラフトの制動能力や操船能力、水柱が示す意味、ウォータークラフト間に十分な距離を保つべきであることを知らせておくことが重要です。

また、オペレーターは利用できる様々なコントロール（iBRレバーやスロットルレバー）を使用して、想像上のドックでドック入れの練習もしておくべきです。

予定の上陸地点から逆算して、十分に手前からスロットルを戻してください。

アイドリング状態まで減速します。

iBRレバーとスロットルレバーを組み合わせた操作、ニュートラル、リバースや前進へのシフト変更などが必要です。

後進中は、ステアリングの方向が逆になることを覚えておいてください。後進中は、ハンドルバーを左に回すと船尾は右に動き、逆も同様です。

警告

スロットルを戻したりエンジンを止めたりすると、ウォータークラフトの進路を制御しにくくなります。ウォータークラフトを後進させている場合、ステアリングの方向は逆になります。

浜辺に乗り上げるとき

注意

ウォータークラフトを直に浜辺に乗り上げることは推奨できません。

ゆっくりと浜辺に近づき、ハル後部の最低位置の下の水深が90 cm (3 ft) より浅くなる前にエンジンを停止します。そこから浜まではウォータークラフトを引いてください。

注意

水深が浅すぎる場所でウォータークラフトを走らせると、インペラー、iBRコンポーネントまたはその他のジェットポンプのコンポーネントが損傷するおそれがあります。水深が90 cm (3 ft) より浅くなる前に必ずエンジンを停止し、絶対にリバースやブレーキを使用しないでください。



F18A03Y

インテリジェントゴミ除去ポンプシステムの使用方法 (iDF システム)

iDFシステムは、ジェットポンプに吸い込まれた小さなゴミやロープを、数秒間プロペラを逆回転させることで除去するように設計されています。

システムを起動させるには、以下のようになります。

1. エンジンを停止させてください。
2. iDFボタンを長押しします。

このステップの間、デジタルディスプレイに次のメッセージが表示されることがあります。

- Engaging + R icon blinking - リクエストが受信されて、シーケンスが開始されます。
 - Stop engine then hold iDF - エンジンが作動したままであるため、エンジンを停止してからiDFボタンを再度押す必要があります。
 - High exhaust temperature - 排気温度が高すぎるため、冷ましてからシーケンスを起動する必要があります。
 - Disable (作動不能) - ご自身のPWCではiDFシステムが有効になっていません。有効にするように、Sea-Doo認定ディーラーに依頼してください。
3. メッセージPress start to go (スタートを押して作動させる) が表示されたときにエンジンを始動させます。
シーケンスが完了したとき、メッセージReady to start (作動可能) が表示される。
 4. 要求されたときにスロットルを回します。
メッセージImpeller blocked (インペラー閉塞) が表示された。 - これは、閉塞が重大で、システム

がプロペラを逆回転させられないことを示します。Sea-Doo認定ディーラーにPWCの整備を依頼してください。

5. 数秒後、エンジンが自動的に停止します。Engaging + R icon blinkingのメッセージが表示されます。
6. メッセージPress start to go (スタートを押して作動させる) が表示されたときにエンジンを始動させます。

シーケンスが完了したとき、メッセージReady to start (作動可能) が表示される。

7. エンジンを始動し、メッセージReady to start (始動可能) が表示されたとき、PWCを始動させる。
8. 残留しているゴミのために、推進装置がその元来の100%の性能に戻らない場合、エンジンを停止して、これらのステップを再び行ってください。

中程度の海藻の塊は、それらが完全に除去されるまでに、複数回のサイクルを必要とします。

- iDFサイクルを再び試みる前に、残留している海藻を除去するために、サイクルの間に、PWCが水平になるように努めるのが効率的です。

複数回試みても、まだ問題が解消されない場合は、オンビーチウォータークリーニングの手順を試してみてください。特殊手順セクションのジェットポンプウォーターインテークおよびインペラークリーニングを参照してください。

動作モード

可能な動作モード	FISH PRO
ツーリングモード	X-パッケージ
スポーツモード	X-パッケージ
ECOモード	X-パッケージ
スピードリミッターモード	X-パッケージ
低速モード(トロリングモード)	X-パッケージ
スキーモード	-
ラーニングキーモード	X-パッケージ

X = 標準機能を示します。
- = Sea-Doo デイラーにご相談ください。

動作モードを変更するには、

1. モードボタンを押します。
2. モードボタンを押したままにして安全メッセージを確認すると、スポーツモードになります。
3. 再びモードボタンを押すとECOモードになります。



代表例

ツーリングモード

デフォルトでは、ウォータークラフトが始動時にこの操船モードに設定されています。

これは、ノーマル操船モードとも呼ばれます。

このモードが選択されているときは、ECOとOFFのアイコンが表示されます。

スポーツモード

スポーツモードではスロットルの応答が俊敏になり、デフォルトの操船モードよりも加速能力が向上します。

有効にすると、オペレーターが無効にするか、エンジンが停止してデフォルトの操船モードに戻るまで、スポーツモードのままになります。

スポーツモードを起動する

スポーツモードにするには、デフォルトの操船モードのときにモードボタンを1回押します。スポーツのアイコンが点滅し始め、警告メッセージがスクロール表示されます。安全上の理由から、警告メッセージの指示に従ってスポーツモードを起動してください。起動すると、スポーツのアイコンが点灯します。

スポーツモードの停止

モードボタンを一度押すとECOモードになります。

ECOモード (燃料節約モード)

ECOモードでは、スロットルの動きがよりスムーズになり燃費経済性が向上します。

スピードコントロールモード

スピードコントロールモードのいずれかに入るには、スピードコントロールボタンを押します。ウォータークラフトの速度によって、下記に示すモードのうちの1つだけが起動します。

希望するモードが起動したら、スピードコントロールボタンを押し、SET LEVELのメッセージが作動している間に上または下矢印ボタンを使用して値を変更します。

選択されたスピードコントロールモードを終了するには、モードボタンを押すか、スピードコントロールボタンを長押しします。

スピードリミッターモード

スピードリミッターモードは、オペレーターが希望するウォータークラフトの最高速度を設定できるiTC (インテリジェントスロットルコントロール) システムの機能です。

長距離の航行、速度制限がある区域での操作、あるいは水上スキーヤーやチューブまたはウェイクボードに乗っている人を曳航している場合など、この機能は便利です。

前進速度を維持するには、オペレーターはスロットルを押し続けなければなりません。

最高速度を設定すると、オペレーターはスロットルレバーを使って、ウォータークラフトの速度をアイドルリング速度から設定された速度の間で変えることができます。スロットルレバーをいっぱいまで押しても、設定された速度を超えることはありません。

一定の速度設定の下で進むため、周辺の状況に対する十分な注意を維持することができます。

減速するには、セットポイントよりもスロットルレバーを放すか、あるいはiBRレバーを引っ張ります。

ブレーキのためにiBRレバーを引くと、スピードリミッターモードよりも優先されますが、スピードリミッターモードは無効になりません。

iBRレバーを放してスロットルを前進スラストまで引くと、スピードリミッター機能によって、事前に設定されていたウォータークラフト速度に制限されます。

スピードリミッターモードの起動条件

ウォータークラフトが15 km/h (9 mi/h) 以上で進んでいるときにスピードリミッターモードを起動させることができます。

注記：

低速モードの有効時には、スピードリミッターモードは使用できません。

スピードリミッターモードの起動

1. 一定の速度を維持します。
2. 左キーパッドのスピードコントロールボタンを押します。



代表例

スピードリミッターモードに入ったことを知らせるブザー音が聞こえ、スピードリミッターモードインジケーターが点灯します。



代表的な例

1. スピードリミッター/低速モードインジケータ

注記：

スピードリミッターモードの起動によって制限されるのは、スロットルレバーを握ったときの最高速度だけです。前進速度を維持するには、スロットルレバーを押し続けなければなりません。スピードリミッター機能が起動した場合、ウォータークラフトの速度は、アイドル速度から設定されたクルーズ速度までの間で変化します。ウォータークラフトの速度は、航行中の水面の状況によって変化します。

スピードリミッターモードの停止

スピードリミッターモードを停止するには、

1. スロットルレバーを放します。
2. スピードリミッターボタンを押したままにします。

スピードリミッターモードの停止は以下によって示されます。

- スピードリミッターインジケータが消えます。

注記：

スピードリミッターモードを停止しようとしてボタンを押したときにスロットルレバーが完全に放されていないと、スピードリミッターモードインジケータは点灯し続けます。スロットルレバーが完全に放されるまではスピードリミッター機能が作動したままとなり、完全に放すとスピードリミッターモードインジケータが消えます。

低速モード

インテリジェントスロットルコントロールにより、運転者がアイドルリング速度を調整、設定できる低速モードが可能になります。この機能は、運転者が障害物の回避に特別な注意を払わなくてはならない低速圏内の操作で便利です。

14 km/h (9 mi/h) より速い速度まで加速すると、低速モードが無効になり、スロットルを放すとエンジンはアイドルリングの回転数に戻ります。

危険な状況を回避するために、オペレータが停止または急加速をしなければならなくなった場合には、iBRレバーを引くか、スロットルを引けば低速モードが無効になり、オペレータはウォータークラフトを通常通り制御できるようになります。

低速モードの起動条件

ウォータークラフトが15 km/h (9 mi/h) 以下で進んでいるときは、低速モードを起動させることができます。

注記：

低速モードの有効時には、スピードリミッターモードは使用できません。

低速モードの起動

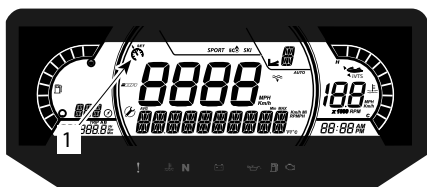
低速モードの動作を起動するには：

1. アイドリングのRPMになるまでスロットルレバーを放します。
2. 左キーパッドのスピードコントロールボタンを押します。



代表例

多機能ディスプレイ内でスピードリミッター/低速インジケーターが点灯し、作動していることを示します。

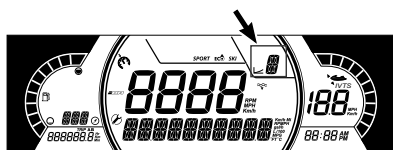


代表的な例

1. スピードリミッター/低速モードインジケーター

低速モードになっていることを通知するメッセージが多機能表示にスクロール表示されます。

初期の低速設定である5の数字がディスプレイに表示されます。



低速設定の変更

設定した低速を上げるまたは下げるには、右手のハンドルバーの [上]/[下] 矢印ボタンを一度、あるいは繰り返し押しします。

注記：

9つの低速設定が使用可能です(1から9まで)。低速モードを、希望する速度に調節します。

上/下 ボタンを押すと、「SET LEVEL」というメッセージが表示されます。9つの低速設定(1~9)のうち1つを選択できます。

レベル5は初期設定であり、ウォータークラフトの通常のアイドリングに相当します。1~4のレベルを使用すると、ウォータークラフトの速度を下げ、1.5 km/h (1 mi/h) 程度の速度で進むことができます。低速モ

ードはトローリングモードとして使用できるため、フィッシングの際に便利です。レベルを6~9にすると、スロットルレバーに触れることなく最高で12 km/h (7 mi/h) の速度で進むことができます。

注記：

速度は積載量、風および波の状態によって変化します。

低速モードの停止

低速モードは、以下の方法でも停止できます：

- スピードコントロールボタンを押したままにします。
- iBRレバーを押し下げる
- 設定した低速を超える速度へ加速する

スロットルレバーを使って加速して低速モードを停止しても、iBRゲートは前進位置のままです。

iBRレバーを使用すると、iBRゲートは後退ポジションに移動し、レバーを放すとニュートラルになります。

次のようにして、低速モード(SLOW SPEED MODE)が停止したことが表示されます：

- スピードリミッターインジケーターが消えます。

ラーニングキーモード

ラーニングキーは、エンジン出力と速度を制限する動作モードを提供します。

5つの速度設定が可能です。

デフォルトでは、速度は「1」です。

調整については7.6インチデジタルディスプレイを参照してください。

特殊な手順

ジェットポンプウォーターインテークとインペラーの清掃

⚠ 警告

エンジンがかかっているときはインテークグレートに近づかないでください。長い髪、ゆったりした衣服、救命胴衣のストラップなどが可動部分に絡むことがあります。

水草、貝殻、あるいはその他の異物が、インテークグレート、ドライブシャフトおよび / またはインペラーに引っかかったり、絡んだりすることがあります。ウォーターインテークが詰まると、次のようなトラブルの原因になります：

- **キャビテーション**：推進力が低下するため、エンジンの回転を上げてもウォータークラフトが低速でしか進まず、ジェットポンプのコンポーネントを損傷する恐れがあります。
- **オーバーヒート**：排気システムを冷却する水の流れはジェットポンプの作動に依存しているため、インテークが詰まるとエンジンのオーバーヒートの原因になり、エンジン内部の部品が損傷する恐れがあります。

水草が詰まった部分は、次のような手順で清掃することができます：

⚠ 警告

推進システムに入っている異物を取り除くために手を入れる必要がある場合、必ずエンジンカットオフスイッチからテザーコードを取り外してください。

水中での清掃

注意

エンジンを始動する前に、すべての同乗者が乗り込んだ状態でハル後部の最低位置の下の水深が90 cm (3 ft)以上あることを確認してください。そうしないと、推進システムが損傷する場合があります。

iDFシステムを装備しているモデル

ウォータークラフトがiDFシステムを装備しているのであれば、使用しましょう。操作説明のセクションのインテリジェントゴミ除去ポンプシステムの使用法を参照してください。

iDFシステムを装備しないモデル

1. ウォータークラフトを左右に数回揺すります。大半の場合は、これで詰まりが解消されるはずですが。
2. エンジンを始動して、ウォータークラフトが正常に作動するか確認してください。

前述の方法がうまくいかない場合：

3. エンジンが動作しているときに、スロットルを回す前に、iBRレバーを手前に引いて、リバース動作を選択します。
4. スロットルを数回すばやく回したり戻したりする。
5. 必要に応じて、この手順を繰り返します。

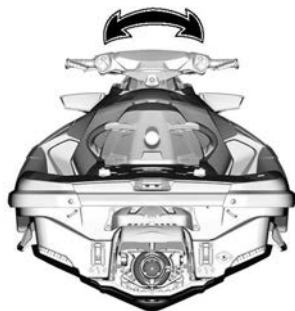
まだシステムが詰まっているようなら、ウォータークラフトを水中から揚げて清掃します。陸上での清掃を参照してください。

陸上での清掃

⚠ 警告

ジェットポンプまわりの清掃を行う場合は、誤ってエンジンを始動してしまわないように、必ずテザーコードをエンジンカットオフスイッチから取り外してください。

1. 清掃のためウォータークラフトを横倒しにしたときにキズがつかないように、ウォータークラフトの脇に厚紙がカーペットを敷きます。
2. 清掃のためにウォータークラフトを左右どちらかに回転させるように傾けます。



代表的な例

3. 装備している場合、iBRを前進位置に入れる。詳しい説明については、iBRオーバーライド機能を参照してください。
4. ウォーターインテークまわりを清掃してください。

それでもシステムの詰まりが解消されない場合は、Sea-Doo認定ディーラーに整備を依頼してください。

注意

清掃と併せて、ウォーターインテークグレートに損傷がないか点検してください。必要があれば、Sea-Doo認定ディーラーに修理を依頼してください。

iBRオーバーライド機能

iBR優先機能が有効な場合、ユーザーはVTSコントロールボタンを使って、iBRゲートやノズルを可動範囲全体で電氣的に動かします。

注記：

iBR優先機能が利用できるのは、エンジンが動作していない間だけです。

⚠ 警告

iBR優先機能を使用してiBRゲートを動かす場合、ウォータークラフトの後部周辺に人がいないことを確認してください。ゲートが動いて、指などを挟みこむ場合があります。

注意

iBR優先機能を使用する際にiBRシステムに物体や工具が挟まると、iBRコンポーネントの損傷の原因となります。iBRゲートを動かす前に、障害となる全ての堅い異物を取り除いてください。

警告

推進システムに入っている異物を取り除くために手を入れる必要がある場合、必ず事前に以下を守ってください。

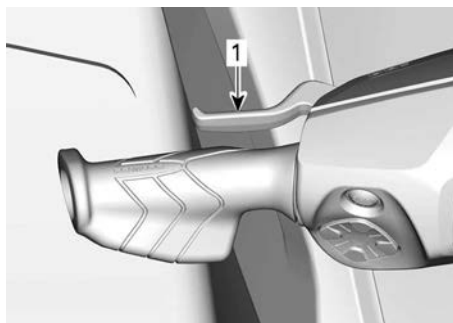
- エンジンカットオフスイッチから綱コードを取り外します。
- 5分以上待ちます。
- [スタート/ストップ]ボタンを押さないでください。[スタート/ストップ]ボタンを押してしまった場合は、5分以上待ちます。

iBR優先機能の起動

1. [スタート/ストップ]ボタンを押して、電子システムの電源をオンにします。
2. エンジンカットオフスイッチに綱コードを取り付けます。

注記：セルフテスト機能が終了した後も、インフォメーションセンターの全ての表示が消えないように、綱コードをつないでおきます。電源は約1時間オンになります。

3. 手順の間、iBRレバーを引いて保持しておきます。



1. iBRレバーを引いて保持した状態
4. 多機能ゲージにIBR OVERRIDE - PRESS MODE BUTTONというメッセージが表示されたら、モードボタンを押します。

機能が起動すると、ONメッセージが表示されます。

5. iBRレバーを押し込んだままでVTS UP/DOWNボタンを押してiBRゲートを希望する位置まで動かします。多機能ゲージ内のVTSの表示が、iBRゲートの移動とともに変わることを確認してください。iBRゲートが上方に動けば、表示が上方に動きます。
6. iBRレバーを放します。
7. エンジンカットオフスイッチから綱コードを取り外します。

警告

推進システムに入っている異物を取り除くために手を入れる必要がある場合、必ず事前に以下を守ってください。

- エンジンカットオフスイッチから綱コードを取り外します。
- 5分以上待ちます。
- [スタート/ストップ]ボタンを押さないでください。[スタート/ストップ]ボタンを押してしまった場合は、5分以上待ちます。

ウォータークラフトが転覆したとき

ウォータークラフトは簡単には転覆しないように設計されています。八

ルの両サイドにはスポンソン（浮き）が取り付けられており、ウォータークラフトの安定性をさらに高めています。ただし、一度転覆してしまると、自力では復帰しません。

ウォータークラフトを正立状態に戻すには、まずエンジンが止まっていること、D.E.S.S.キーがポストから外れていることを確かめてから、インレットグレートをつかみ、側面のバンパーレールに足をかけ、体重を利用してウォータークラフトをどちらかの方向へ回転させてください。

注記：

船尾のフラッシングコネクタ付近のラベルに、ウォータークラフトを正立状態に戻す方法が記載されています。ウォータークラフトが転覆した場合に正しく読めるように、ラベルは上下逆になっています。



代表例

このエンジンには転覆保護システム（T.O.P.S.™）が装備されています。ウォータークラフトがひっくり返ると、エンジンは自動的に停止します。

ウォータークラフトが本来の姿勢に戻ると、通常通りにエンジンを始動できます。

注意

ウォータークラフトが5分以上転覆していた場合は、水を吸い込んでエンジンが損傷するのを避けるため、クランキングしようとししないでください。できるだけ早くSea-Doo認定ディーラーに整備を依頼してください。

注意

エンジンがクランキングをしない場合は、それ以上、始動を試みないでください。エンジンを損傷する恐れがあります。できるだけ早くSea-Doo認定ディーラーに整備を依頼してください。

できるだけ早いうちにビルジ内に水が入っていないか点検してください。岸に戻ったら、必要に応じてビルジ内の排水を行います。

ウォータークラフトが水没したとき

エンジンの損傷を最小限にとどめるため、できるだけ早いうちに次の手順を行ってください。

1. ビルジの排水を行います。
2. 塩水に沈んだ場合は、散水用ホースを使ってビルジとすべてのコンポーネントを真水で洗い流し、塩水による腐食を防いでください。

注意

エンジンのクランキングや始動を試みないでください。インテークマニホールドに溜まった水がエンジンに流れ込んで、エンジンの重大な損傷の原因になることがあります。

3. できるだけ早くウォータークラフトをSea-Doo認定ディーラーに持ち込んで、整備を依頼してください。

注意

また、適切なエンジンの整備を受けないと、エンジンの重大な損傷の原因になることがあります。

エンジン内に水を吸い込んだとき

注意

エンジンのクランキングや始動を試みないでください。インテークマニホールドに溜まった水がエンジンに流れ込んで、エンジンの重大な損傷の原因になることがあります。

できるだけ早くウォータークラフトをSea-Doo認定ディーラーに持ち込んで、整備を依頼してください。

注意

また、適切なエンジンの整備を受けないと、エンジンの重大な損傷の原因になることがあります。

水上でのウォータークラフトの曳航

Sea-Dooウォータークラフトを水上で曳航するには、いくつかの特別な注意を払う必要があります。

推奨される最高曳航速度は、8 km/h (5 MPH)です。

これによって、エキゾーストシステムに水が入り、さらにその水がエンジンに流れ込んで溜まってしまふことを防ぐことができます。なぜなら、エンジンが回っていないときは排気の圧力がなく、エキゾーストアウトレットから水を排出できないためです。

注意

この指示を守らないとエンジンに損傷を及ぼすおそれがあります。自力で動けなくなったウォータークラフトを曳航しなければならない場合、8 km/h (5 MPH)の最高曳航速度を超えないようにしてください。

注意

ウォータークラフトの船首が後方を向いた状態で曳航しないでください。浸水する場合があります。

⚠ 注意

曳航ラインは最初に、負荷がかかったときに解除されるようなものにしておく必要があります。

空白ページ

メンテナンス

メンテナンスのスケジュール

ウォータークラフトを安全な作動状態に保つためには、メンテナンスが非常に重要です。ウォータークラフトはメンテナンススケジュール通りに整備される必要があります。

⚠ 警告

メンテナンスのスケジュールや手順に従って適切に車両を維持しないと、安全な作動を損ねます。

EPA規制 - カナダおよび米国向け車両

修理工場、または所有者任意の個人が、排出ガス制御装置およびシステムのメンテナンス、交換、または修理を実施できます。これらの手順には BRP または Sea-Doo 認定ディーラーによるサービスや部品は必要ありません。

正規Sea-Dooディーラーは、車両を整備する技術上の詳細な知識とツールを備えています。排出ガス関連保証は、正規Sea-Dooディーラーや、BRPがビジネス関係を持つその他の機関を利用することを条件としていません。

適切なメンテナンスを行うことは、オーナーの責任です。オーナーによる不適切なメンテナンスや使用が原因で問題が起こった場合などは、保証請求が拒否されることもあります。

排出ガス関連保証の請求では、BRP は排出ガス関連部品の診断と修理を Sea-Doo 認定ディーラーに制限しています。詳細は、保証のセクションにある米国EPA排出ガス関連保証を参照してください。

本書の給油セクションに記載されている燃料に関する要件の指示に従ってください。エタノールの含有率が10体積%を超えるガソリンが広く販売されている場合でも、米国 EPA はエタノールの含有率が10体積%を超えるガソリンの使用を禁止しています。これは、この車両にも適用されています。このエンジンに、エタノールの含有率が10体積%を超えるガソリンを使用すると、排出ガス制御システムを損傷する恐れがあります。

スケジュールどおりのメンテナンスは、日常点検や走行後の整備に代わるものではありません。

塩水や汚れた水での使用ごと

真水でエンジンコンパートメントをすすぎ、塩水を排出する

排気システムを洗浄する

毎月 (塩水や汚れた水の中で使用する場合)

エンジンコンパートメントの金属部品への防錆潤滑剤の吹き付け (塩水環境の場合は10時間ごと)

ライドプレートやポンプに取り付けてある防食アノードの点検

最初の6か月後または50運転時間後 (いずれが早い方)
エンジンオイルとフィルターの交換 (1630 ACEエンジン)
年一度シーズン前に、または100運転時間ごと (いずれが早い方)
ライドプレートやポンプに取り付けてある防食アノードの点検
Fault Codes (異常番号) がないか点検する
「日常点検」および「使用後のお手入れ」のセクションに記載されているすべての項目の実施
エンジンオイルとフィルターの交換
エンジンラバーマウントの点検
クーリングシステムの点検 (クーラントのレベル、ホースおよびファスナでの漏れ)
スロットルボディとインテークマニホールド間の接続の目視点検
エアインテークホースおよびクランプの損傷の点検
電気系コネクタ類の状態と締め付け (イグニッションシステム、始動システム、燃料インジェクター、ヒューズボックスなど) の点検
カーボンリングとドライブシャフトラバーベローズ周辺に以下の不具合の兆候がないか目視点検する: 黒色カーボンダストおよびウォーターズプレー部分 (汚水中でPWCを使用した場合、より頻繁に起こります)
インペラーおよびベローズの目視点検
インペラーおよび摩耗リングに深い傷、欠け、溝がないかの目視点検
インペラーカバーの取り外しと浸水した跡がないかの確認
リバースゲートブッシュの過剰な遊びの目視点検
燃料キャップ、フィルターネック、燃料タンク、ストラップ、燃料ラインおよび接続部を点検する
トランスデューサーサポート内のクーラントレベルの目視点検と必要時の補充

2年に1度、または200運転時間ごと
(いずれが早い方)

スパークプラグの交換

インペラーを手で回すことによるジェットポンプベアリングの状態の確認、
シャフトの半径方向の遊びや異音の確認

ドライブシャフトのスプラインおよびインペラーの確認と潤滑

5年に1度、または300運転時間ごと
(いずれが早い方)

クーラントの交換

メンテナンスの手順

エンジンオイル

推奨エンジンオイル

Rotax®エンジンは、XPS™ オイルを使用し、開発と検証が行われました。BRPでは、XPSエンジンオイルまたは同等の使用を常に推奨してい

ます。推奨エンジンオイルには何も添加しないでください。エンジンに適していないオイルの使用や添加剤を加えたことを原因とする損傷については、BRPの限定保証の対象にならない場合があります。

XPS推奨エンジンオイル	
4T 5W40合成ブレンドオイル	
推奨されるXPSエンジンオイルが入手できない場合	
スーパーチャージャー未装備のエンジン	下記の潤滑油仕様を満足するかそれを超える5W40の4ストロークSAE合成エンジンオイルを使用してください。 オイルの容器に貼付されているAPIサービスラベルの分類を必ず確認し、上記のいずれかの分類が含まれていることを確認します。 APIサービス分類SJ、SL、SMまたはSN
スーパーチャージャー装備エンジン	下記の潤滑油仕様を満足するかそれを超える、湿式クラッチに対応した5W40の4ストロークSAEモーターサイクルエンジンオイルを使用してください。 オイルの容器に貼付されているAPIサービスラベルの分類を必ず確認し、上記のいずれかの分類が含まれていることを確認します。 JASO-MA2 APIサービス分類SJ、SL、SMまたはSN

推奨エンジンオイルにはオイル添加物を混入しないでください。エンジンに適していないオイルの使用や添

加剤を加えたことを原因とする損傷については、BRPの限定保証の対象にならない場合があります。

エンジンオイルレベル

注意

不適切なオイルレベルでエンジンを動作させた場合、エンジンが重度の損傷を受けるおそれがあります。

⚠ 注意

エンジンコンパートメント内の多くの部品は、極めて高温になる場合があります。直接皮膚に触れると火傷の原因になります。

ウォータークラフトが水から上がっているとき

注意

水上バイクは水平でなければなりません。

⚠ 注意

ウォータークラフトを水から上げた状態でエンジンを回すと、ライドブレードのヒートエクスチェンジャーがたいへん熱くなります。ライドブレードには触れないでください。火傷の恐れがあります。

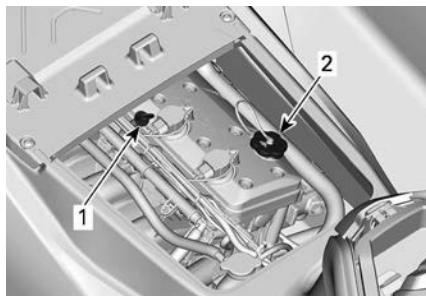
1. トレーラー曳航用ポール等で上げて、ウォータークラフトのバンパーレールが水平になるように傾きを調整します。
2. エキゾーストシステムのフラッシングコネクタに散水用ホースをつないでください。このセクションの排気システムを参照して、手順に従ってください。

注意

排気システムに水を供給しないでエンジンをかけることは決してしないでください。排気システムが冷却されない場合、重大な損傷が生じることがあります。エンジンを2分間以上作動させないでください。ウォータークラフトが水から上がっているときは、ドライブインシールが冷却されないためです。

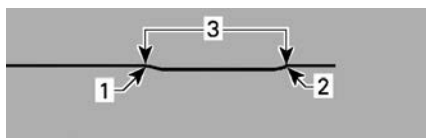
3. シートを取り外します。
4. エンジンを始動させます。
5. 蛇口を開きます。
6. 冷めているエンジンを30秒間アイドリングさせます。
7. 蛇口を閉めます。
8. 15秒間、エンジン回転数を4000～4500 rpmにします。
9. スタート/ストップボタンを押すかテザーコードを抜いて、エンジンを急停止させます。

10. オイルがエンジンで落ち着くまで、少なくとも30秒間は待ってから、オイルレベルゲージを抜いてきれいに拭き取ります。



代表例

1. オイルレベルゲージ
2. オイルフィルターキャップ
11. オイルレベルゲージを奥まで完全に差し込んで、元通りに取り付けます。
12. もう一度オイルレベルゲージを外して、オイルレベルを読み取ってください。[満タン]と[給油]のマークの間にあるはずです。

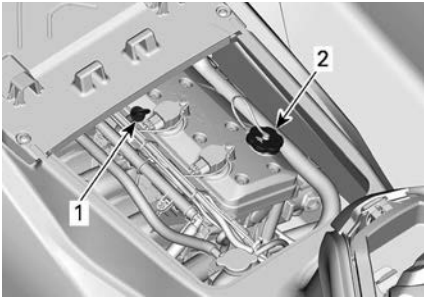


代表例

1. 満タン
2. 追加
3. 変動範囲
13. 適正なレベルになるまでオイルを補給してください。
 1. オイルキャップを外します。
 2. パルプカバーの開口部にじょうごを差し込みます。
 3. 推奨オイルを少量補充し、オイルが適切なレベルに来るように入れます。

注意

入れ過ぎないでください。



代表例

1. オイルレベルゲージ
2. オイルフィルターキャップ

注記：

エンジンに給油するたびに、このセクションで説明された手順を完全に必ず再実行してください。さもなければ、オイルレベルを誤って読み取ることになります。

14. オイルキャップとオイルレベルゲージを正しく元通りに取り付けます。

注意

オイルフィルターキャップが正しく締め付けられていることを確認します。これを怠ると、エンジンオイルが漏れるおそれがあります。

エンジンのオイル交換とオイルフィルターの交換

オイルとフィルターの交換は、Sea-Doo 認定ディーラー、修理工場、任意の個人により実施してください。

エンジンクーラント

推奨エンジン冷却液

XPS推奨クーラント

ロングライフプレミッククーラント

推奨のXPS用クーラントが入手できない場合

内燃アルミニウムエンジン専用の低ケイ酸塩タイプのロングライフエチレングリコールプリミックスクーラント(50%-50%)を使用してください。

注意

内燃機関であるアルミニウムエンジン専用の腐食防止剤入りエチレングリコール不凍液を必ず使用してください。

不凍液の劣化を防ぐため、いつも同じブランドおよびグレードの不凍液を使ってください。冷却システムを完全に洗浄して入れ替える場合を除いて、ブランドまたはグレードの異なる不凍液を混ぜないでください。

エンジン冷却液レベル

警告

クーラントレベルは、エンジンが冷めている状態で点検してください。エンジン高温時に、クーラントを補充しないでください。

注意

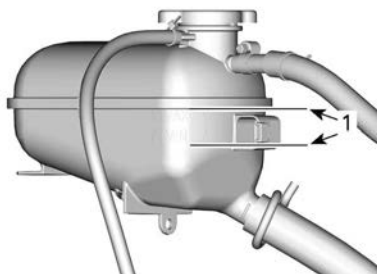
エンジンコンパートメント内の多くの部品は、極めて高温になる場合があります。直接皮膚に触れると火傷の原因になります。

1. シートを取り外します。
2. リザーバータンクのキャップを探します。



代表例

ウォータークラフトが水平になっている状態で、エンジンが冷えているとき、冷却液のレベルはリザーバーのMINとMAXのマークの間になければなりません。



クーラントエクспанションタンク

1. エンジンが冷えているときにレベルがこのマークの間にあること

注記：

ウォータークラフトは水上に浮かんでいるときは、水平になります。トレーラーに載っているときは、トレーラー牽引ポール等で上げて、バンパーレールが水平になるように傾きを調整します。

- 必要に応じて、クーラントレベルがマークの間に来るようにクーラントを補充します。推奨エンジンクーラントを参照してください。こぼさないように、じょうごを使ってください。燃料を入れすぎはいけません。
3. エクспанションタンクキャップを正しく締め付けます。シートを取り付けます。

注記：

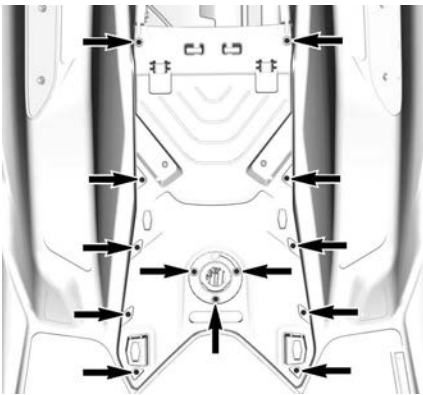
頻りにクーラントを注ぎ足す必要がある場合、クーリングシステムに漏れがあるか、エンジンに問題がある可能性があります。Sea-Doo認定ディーラーまでお問い合わせください。

エンジンクーラントの交換

クーラントの交換はSea-Doo認定ディーラーに依頼してください。

イグニッションコイル**イグニッションコイルへのアクセス**

1. エンジンカットオフスイッチからテザーコードを取り外します。
2. シートを取り外します。
3. 固定ネジを外して、エンジンサービスカバーを取り外します。

**イグニッションコイルの取り外し**

1. イグニッションコイルコネクタを外します。

注意

イグニッションコイルを工具でこじらないでください。

2. イグニッションコイル取り付けスクリューを取り外します。
3. イグニッションコイルを上へ引くと同時に左右に回転させながらスパークプラグから取り外します。

イグニッションコイルの取り付け

1. スパークプラグにイグニッションコイルを取り付けます。
2. イグニッションコイルの留めネジ穴をバルブカバーのネジ山に整列させます。
3. イグニッションコイルを、バルブカバーに乗るまで一番下まで押し下げます。
4. 取り付けスクリューを取り付けて締め付けます。

締め付けトルク

イグニッションコイルの留めネジ	9 ± 1 Nm (80 ± 9 lbf-in)
-----------------	-----------------------------

5. イグニッションコイルコネクタを元通りに接続してください。
6. エンジンサービスカバーを取り付け、規定トルクでネジを締め付けます。

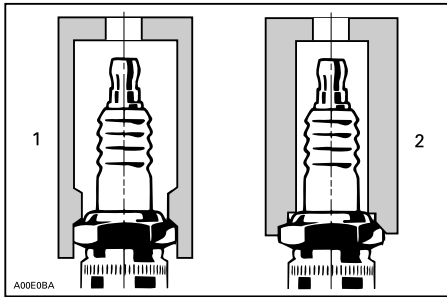
締め付けトルク

エンジンサービスカバーのネジ	2.75 ± 0.25 Nm (24 ± 2 lbf-in)
----------------	-----------------------------------

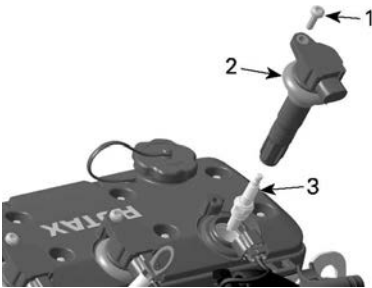
7. シートを取り付けます。

スパークプラグ**スパークプラグの取り外し**

1. イグニッションコイルを取り外してください。イグニッションコイルの取り外しを参照してください。
2. スパークプラグソケットを使用して、スパークプラグを完全に緩めます。



1. 認定ソケット
2. 不適切なソケット
3. 圧縮エアでスパークプラグとシリンダーヘッドを清掃します。
4. イグニッションコイルを使用して、スパークプラグをスパークプラグ穴から引き出します。



1. 留めねじ
2. イグニッションコイル
3. スパークプラグ

スパークプラグの取り付け

取り付ける前に、シリンダーヘッドやスパークプラグの接触面にホコリが付いていないことを確認します。

1. ワイヤフィーラーゲージを使用して、技術仕様で指定するように電極のギャップを点検します。
2. スパークプラグを手でシリンダーヘッドにねじ込みます。次にスパークプラグソケットを使用して、スパークプラグを規定トルクで締め付けます。

締め付けトルク

スパークプラグ	18 ± 2 Nm (159 ± 18 lbf-in)
---------	-------------------------------------

3. イグニッションコイルを取り付けます。イグニッションコイルの取り付けを参照してください。

排気システム

エキゾーストシステムの洗浄

真水によるエキゾーストシステムの洗浄は、水に含まれる塩分やその他の化学物質による腐食効果を中和するために必要不可欠です。また、これによってウォータージャケットおよび/またはホース内の砂、塩、貝殻などの異物がある程度まで取り除くこともできます。

排気システムのフラッシングは、その日はもうウォータークラフトを使用しないと思われるとき、またはウォータークラフトを長期にわたって保管するときを実施してください。

注意

必要に応じてシステムのフラッシングを行わないと、排気システムに重大な損傷を及ぼす可能性があります。手順全体でエンジンの動作を確認してください。

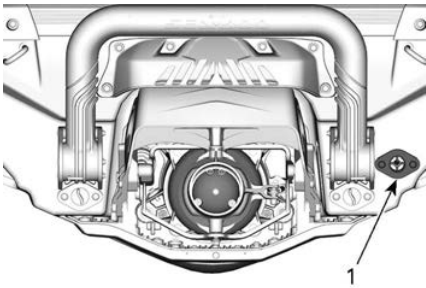
警告

この作業は換気の良い場所で行ってください。エンジンコンパートメント内の部品の一部は、きわめて高温になる場合があります。直接皮膚に触れると火傷の原因になります。エンジンが回っている間は、電気系の部品やジェットポンプまわりに触れないでください。

警告

ウォータークラフトを水から上げた状態でエンジンを回すと、ライドプレートのヒートエクステンジャーがたいへん熱くなります。火傷の恐れがありますので、ライドプレートには触れないようにしてください。

1. ウォータークラフト後部にあるコネクタに、散水用ホースを接続してください。まだ水栓は開かないでください。



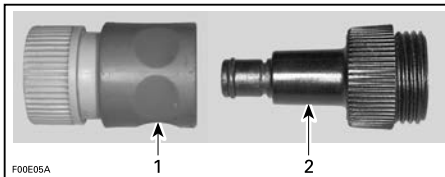
1. 取水口コネクタ

注記：

散水用ホースの取り付けを簡単にするためにクイックコネクタアダプターを使用する場合は、以下のツールを推奨します。

推奨するツール

フラッシングコネク
ターアダプター
295 500 473



1. クイックコネクタアダプター
2. フラッシングコネクタアダプター
2. まずエンジンを始動してから、その後直ちに水栓を開いてください。

注意

必ずエンジンを始動してから、水栓を開けてください。オーバーヒートを防ぐため、エンジンがかかったらすぐに水栓を開けてください。ウォータークラフトを水から上げている場合、排気システムに水を供給せずにエンジンをかけないでください。

3. エンジンを90秒間アイドリングします。

注意

エンジンを2分間以上回さないでください。ウォータークラフトが水から上がっているときは、ドライラインシールが冷却されないためです。

4. 洗浄している間、ジェットポンプから水が流れ出てくることを確認してください。
5. 水栓を閉じ、エンジンを5000 rpmで5秒間動作させたあと、停止させます。

注意

必ず水栓を閉めてから、エンジンを止めてください。

6. 散水ホースとフラッシングコネクタアダプターの接続を外します。

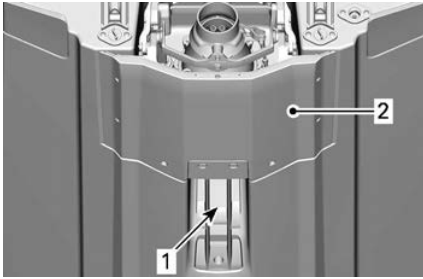
ライドプレートとウォーターインテークグレート

ライドプレートとウォーターインテークグレートの点検

ライドプレートとジェットポンプのウォーターインテークグレートに損傷がないか点検します。損傷した部品の修理や交換については、Sea-Doo認定ディーラーにお問い合わせください。

警告

インタークグレートを点検する場合は、必ず前もってテザーコードをエンジンカットオフスイッチから取り外してください。



これらのエリアを点検する

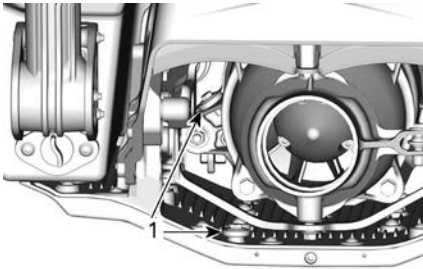
1. ウォーターインターク
2. ライドプレート

犠牲陽極

犠牲陽極の点検

犠牲陽極は以下の部品上にあります。

- ポンプ
- ライドプレート



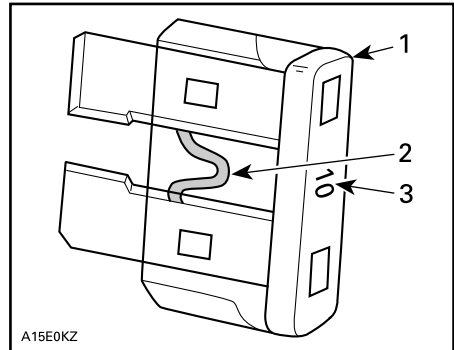
1. 犠牲陽極

磨耗を確認します。半分以上磨耗している場合は、Sea-Doo認定ディーラーに陽極の交換をご依頼ください。

ヒューズ

ヒューズの点検

電気系に問題が生じたときはヒューズを点検してください。ヒューズが溶けている場合は、同じ定格値のヒューズと交換します。



代表的な例

1. ヒューズ
2. 溶けていないか確認
3. 定格アンペア値

注意

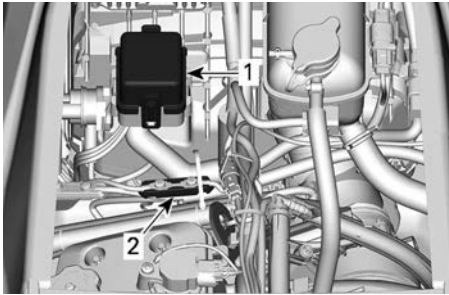
本来のヒューズより定格値の高いものを使わないでください。重大な損傷の原因になることがあります。ヒューズが溶けた場合は、再始動をする前に問題の原因を特定して、修理を行ってください。修理についてはSea-Doo認定ディーラーにお問い合わせください。

ヒューズの位置

ほとんどのヒューズは、1つのヒューズボックス内にあります。

ヒューズボックスをアクセスするには：

シートを取り外します。



- 1. ヒューズボックス
- 2. メインヒューズ

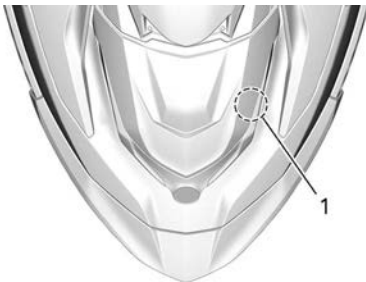
ヒューズボックスカバーを取り外すには、両方のロックングタブを同時につまみ、そのままヒューズボックスカバーを引いて開けます。

注記：

ヒューズの定格と場所は、ヒューズボックスカバーに図示されています。

ヒューズの取り外しがしやすいように、ヒューズボックス内にあるヒューズリムーバー / インストローを使用します。

1個のヒューズが車両前部にあります。詳細についてはSea-Dooディーラーにお問い合わせください。



- 1. ソナーヒューズ

ヒューズの説明

前側のヒューズ単品	
3 A	ソナー

ヒューズ	定格	説明
1	-	未使用
2	15 A	燃料インジェクター、組込コイルと燃料ポンプ
3	3 A	ビルジポンプ (装備されている場合)
4	-	未使用
5	-	未使用
6	30 A	充電
7	5 A	Cluster (クラスター)
8	3 A	深度計 (装備されている場合)
9	30 A	iBR
10	5 A	スタート/ストップ
11	5 A	ECM
12	30 A	バッテリー
13	15 A	診断ツール2
14	15 A	診断ツール1、アクセサリコネクター

ヒューズボックス隣のヒューズ単品	
50 A	メイン

リレー	
-	メイン
-	ライブウエルポン プ(装備されてい る場合)

ウォータークラフトのお手入れ

ウォータークラフトは毎日水中から出して下さい。

使用後のお手入れ

エキゾーストシステムの洗浄

ウォータークラフトを塩水や汚れた水で使用した場合、エキゾーストシステムは毎日洗浄しなければなりません。

メンテナンスの手順を参照してください。

泥水や塩水で使用した場合の追加の手入れ

ウォータークラフトを泥水や特に塩水で使用した場合は、ウォータークラフトとそのコンポーネントを保護するため、さらに追加の手入れを行う必要があります。

ウォータークラフトのビルジ部分を真水で洗い流してください。

ビルジ部分を洗うために高圧洗浄器を使用しないでください。低水圧だけを使用してください（例、散水用ホース）。

高圧の水は電気系統や機械系統の損傷につながる可能性があります。

⚠ 注意

メンテナンス作業を行う前に、十分にエンジンの熱を冷ましてください。

注意

ウォータークラフトを塩水で使用した場合、ウォータークラフトのすすぎ、エキゾーストシステムの洗浄、防蝕処理などの適切な手入れを行わないと、ウォータークラフトとそのコンポーネントの損傷につながります。また、直射日光が当たるところでウォータークラフトを保管しないでください。

シートのクリーニング

シートにクリーニング用製品を塗布する前に、白い消しゴムで跡を消してみてください。

靴の跡など、多くの跡はこの方法で簡単に消えます。

ボディとハル

修理

船体やボディのコンポーネントに修理が必要な場合は、Sea-Doo 認定ディーラーにご相談ください。

清掃

ボディとハルを石鹼水（強い洗剤は使用しないでください）で洗います。洗った後は真水でよくすすいでください。

ハルの内側と外側に付着した海洋微生物を取り除きます。

注意

次の製品を使用して清掃しないでください。

- BRP Heavy Duty Cleaner
- 強力な洗剤
- 脱脂剤
- アンモニア
- アセトンなどのケトン類
- アルコール
- トルエンなどの芳香族溶剤
- 塩素系溶剤
- ミネラルスピリット
- 塗料用シンナー
- 石油ベースの製品

シートやファイバーグラスの染みは、XPS多目的クリーナーとディグリーサーまたは同等品で取り除くことができます。

カーペットを清掃するには、3M™ シトラスベースのクリーナー（24 oz スプレー缶）または同等品を使用してください。

警告

表面がつるつるになり、乗船者がウォータークラフトから落ちるかもしれないので、カーペットやシートにはプラスチックまたはビニール製のプロテクターは付けないでください。

環境を守るため、燃料、オイル、洗浄用溶剤などを水路に流さないでください。

保護

ボディに品質の良い船舶用ワックスを塗ってください。

ウォータークラフトを屋外に保管する場合は、太陽光線と汚れがプラスチック製コンポーネントやウォータークラフトの仕上げを損なったり、ホコリが堆積したりするのを防ぐため、不透明な防水カバーで覆ってください。

注意

ウォータークラフトを水に浮べたまま長期間保管しないでください。また、直射日光が当たるところでウォータークラフトを保管しないでください。ウォータークラフトをビニール製の袋に入れて保管しないでください。

保管およびシーズン前の準備

収納

警告

燃料とオイルは可燃性です。定期点検チャートでも指定されているように、燃料システムの機能の点検は、Sea-Doo認定ディーラー、修理工場、任意の個人にご依頼ください。

長期保管の前には、Sea-Doo認定ディーラー、修理工場、任意の個人によるウォータークラフトの整備を受けることを推奨していますが、次のような作業は最小限の工具で自分で実施できます。

注記：
このセクションで説明されている通りの順番で以下の作業を実行してください。

注意

保管中はエンジンをかけないでください。

推進システム

ジェットポンプの清掃

警告

ジェットポンプまわりの清掃を行う場合は、予期せずエンジンを始動してしまわないように、必ずテザーコードをエンジンカットオフスイッチから取り外してください。この操作を行う場合、必ずエンジンを停止してください。

インレットおよびアウトレット開口部から水を吹き付けてジェットポンプをすすぎます。

防錆剤を推進システムの部品に吹き付けます。

サービス製品

防錆潤滑剤または同等品

ジェットポンプの点検

Sea-Doo認定ディーラーまでお問い合わせください。

燃料システム

燃料システムの保護

燃料安定剤を燃料タンクに注入して、ガソリンの劣化や燃料システムのゴム状物質の堆積を防止する必要があります。正しい使い方については、安定化剤のメーカーの使用上の注意に従ってください。

サービス製品

燃料安定剤

注意

燃料システムを良好な状態で維持するために、保管時には燃料安定剤を追加することを強く推奨いたします。燃料システムのコンポーネントをニス状の堆積物から保護するため、ガソリン安定化剤はエンジンの潤滑を行う前に燃料タンクの上まで添加してください。

給油のセクションで説明されている通りに燃料タンクを満タンにします。燃料タンク内に水がないことを確認してください。

注意

燃料タンクに水が入ったままにすると、燃料噴射装置の内部に重大な損傷が発生する恐れがあります。

エンジンおよび排気

エキゾーストシステムの洗浄

メンテナンスの手順のセクションで説明されている手順を実行します。

エンジンのオイル交換とオイルフィルターとの交換

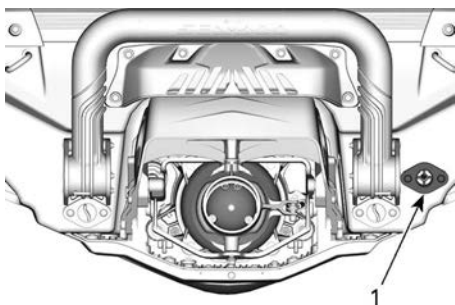
オイルとフィルターの交換は、Sea-Doo認定ディーラー、修理工

場、任意の個人により実施してください。

エキゾーストシステムの排水

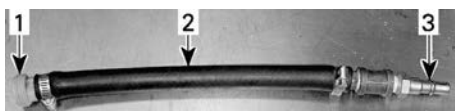
凍結温度まで下がる場所では、エキゾーストシステムやインタークーラーに溜まった水を取り除かなければなりません。

フラッシングコネクターを使用して、ジェットポンプからの水の流出が止まるまで、379 kPa (55 lbf/in²) の加圧エアをシステムに噴射します。



1. フラッシングコネクター

排水手順を簡単にするため、次のホースを組み立てできます。



代表的な例

1. フラッシングコネクターアダプター
2. ホース12.7 mm (1/2 in)
3. エアホース雄アダプター

注意

排気システムから排水しないと、排気マニホールドに重大な損傷が起きるおそれがあります。

特殊工具を取り外します。

エンジン内部の潤滑

1. シートを取り外します。

2. スパークプラグを取り外してください。メンテナンスの手順のセクションを参照してください。
3. スパークプラグの穴から、各シリンダーを潤滑します。

サービス製品

防錆潤滑剤または同等品

4. スロットルレバーをいっぱいまで押します。スロットルレバーを押すことで、燃料が噴射されたり、エンジンのクランキング中に点火したりしないようにします。
5. [スタート/ストップ]ボタンを押して、エンジンを数回クランクさせます。これで、シリンダーウォールにオイルを行き渡らせます。
6. スパークプラグのねじ山に焼き付き防止潤滑剤を塗布し、スパークプラグを元通りエンジンに取り付けます。メンテナンスの手順のセクションを参照してください。
7. イグニッションコイルを取り付けます。メンテナンスの手順のセクションを参照してください。

エンジン冷却液のテスト

不凍液を交換しないなら、密度をテストしてください。

不凍液の交換と比重テストは、Sea-Doo認定ディーラーに依頼してください。メンテナンスのスケジュールを参照してください。

注意

不凍液の密度が適切でないと、気温が氷点下になる場所にウォータークラフトが保管された場合、クーリングシステム内で液体が凍る恐れがあります。これはエンジンに重大な損傷を及ぼします。

電装システム

バッテリーの取り外しと充電

Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

⚠ 警告

ウォータークラフトに取り付けたまま、バッテリーを充電またはブーストしないでください。

エンジンコンパートメント

エンジンコンパートメントの清掃

1. ビルジを温水と洗剤、またはビルジクリーナーで清掃します。
2. 洗った後はよくすすいでください。
3. ウォータークラフトのフロント部分を持ち上げて、ビルジドレンプラグからビルジ内の水を完全に排水してください。

防蝕処理

1. エンジンコンパートメント内に残っている水を拭き取ってください。
2. エンジンコンパートメント内のすべての金属部品を潤滑します。

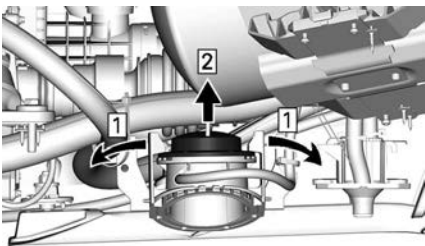
サービス製品

防錆潤滑剤または同等品

3. シートを取り外すか上に上げたままにして、エンジンコンパートメント内の結露や腐食を防止します。

ソナートランスデューサー

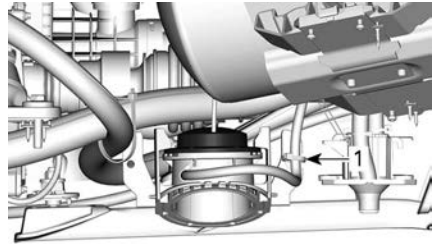
トランスデューサーを取り外して、トランスデューサー下のクーラントレベルを点検します。



1. 固定タブを外す
2. トランスデューサーを持ち上げる

クーラントがロッキングタイの高さ付近まで十分にあることを確認します。

クーラントのタイプや量については技術仕様を参照してください。



ボディとハル

ウォータークラフトのお手入れのセクションの手順に従って、ウォータークラフトの修理、洗浄、保護を行います。

シーズン前の準備

メンテナンスのスケジュールに従ってメンテナンスの準備を行います。

毎年または100時間ごとの表に記載されている全作業を必ず実施してください。

シーズン前のメンテナンス準備は、Sea-Doo認定ディーラー、修理工場、任意の個人により実施してください。

注記：

メーカーによる安全に関するサービスキャンペーン作業をSea-Doo認定ディーラーで受けられる場合は、同時に、ディーラーにてシーズン前メンテナンスを受けていただくようお勧めします。

⚠ 警告

メンテナンスのスケジュールに記載されている手順のみを実施してください。このガイドで触れていないコンポーネントやシステムについては、定期的にSea-Doo認定ディーラーに整備を依頼されることを推奨いたします。

注意

コンポーネントの状態がよくないと思われる場合は、BRP純正部品または認定された同等品と交換してください。

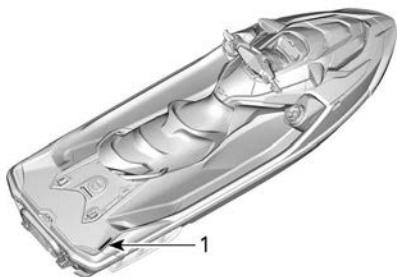
技術情報

ウォータークラフトの識別

ウォータークラフトの主要な構成要素（エンジンと船体）は、それぞれ異なる製造番号で識別されます。保証を受けるときや、盗まれたウォータークラフトを探すときなどに、これらの番号を確認する必要があります。

船体識別番号

船体識別番号(HIN)は、ウォータークラフト後部のフットボードの上にあります。



代表例

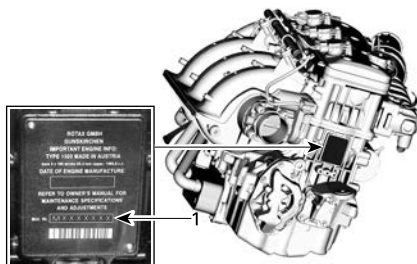
1. ハル識別番号 (HIN)

これは12桁の数字で構成されています。

YDV	12345	L	8	09
			年式	
			製造年	
			製造月	
			製造番号 (数字の代わりにアルファベットが使われることもあります)	
			製造者	

エンジン識別番号

エンジン識別番号(EIN)はエンジンの前端にあります。



代表例

1. エンジン識別番号 (EIN)

RF D.E.S.S.キー

この装置は、FCC (米国連邦通信委員会) 第15部およびIndustry Canada (カナダ産業省) ライセンス免除RSS基準に準拠しています。

操作は、下記の2つが前提条件となります。(1)この装置は干渉を発生させません。また、(2)この装置は、装置に望ましくない動作を発生させる恐れのある干渉を含めて、あらゆる干渉に順応する必要があります。

コンプライアンス責任者によって明白に承認されていない変更や改良がされた場合、ユーザーが機器を操縦する権限が無効になる場合があります。

IC (カナダ産業省) 登録番号 : 12006A-1001002222

FCC ID: 2ACER-1001002222

私は、コンプライアンス責任者として、この機器は以下の欧州委員会指令に準拠していることを、全責任をもって宣言します。2014/53/EU。この宣言に関連するものは、必須要件およびその他の関連要件に準拠しています。この製品は、以下の指令、整合規格および規制に準拠しています。

無線装置指令(RED) 2014/53/EUおよび整合規格 :

EN 300 330-2、EN 60950-1

この装置はFCC規則のパート15に適合しています。操作は、下記の2つが前提条件となります。(1)この装置は有害な干渉を起こしてはならない、および(2)この装置は望まない操作を引き起こす可能性がある干渉を含み、受信した干渉をすべて受容しなければならない。

コンプライアンス責任者によって明示的に承認されていない変更や改良が行われた場合、機器を操作するユーザーの権限が無効になる場合があります。

この装置には、カナダのイノベーション・科学経済開発省のライセンス免除RSSに準拠するライセンス免除送信機/受信機が含まれています。操作は、下記の2つが前提条件となります。

(1) この装置が干渉を引き起こさない。

(2) この装置が、意図しない動作を引き起こす可能性がある障害など、あらゆる干渉に耐えなければならない

L'émetteur/récepteur exempt de licence contenu dans le présent appareil est conforme aux CNR d'Innovation, Sciences et Développement économique Canada applicables aux appareils radio exempts de licence. L'exploitation est autorisée aux deux conditions suivantes:

(1) l'appareil ne doit pas produire de brouillage;

(2) l'appareil doit accepter tout brouillage radioélectrique subi, même si le brouillage est susceptible d'en compromettre le fonctionnement.

無線装置指令 (RED)	2014/53/EU
項目3.1a	安全および健康 IEC 62368-1:2014
項目3.1b	EMC CISPR 25 : (2016)、伝導放出 CISPR 25 : (2016)、放射放出 ISO 11452-2 (2004)、放射電磁場 イミュニティ
項目3.2	スペクトル利用効率 ETSI EN 300 330 V2.1.1 (2017-2)

多機能ゲージの法規制に関する情報

技術情報

トランスミッター：

- BT動作周波数範囲：2402～2480 MHz
- BTバージョン：4.2 (BTLEなし)
- BT出力：8.5 dBm未満

レシーバー：

- FM動作範囲：76～108 MHz

メーカーおよび住所

メーカー：

- Robert Bosch LLC

住所：

- 38000 Hills Tech Drive,
Farmington Hills, MI 48331,
USA

車両のデジタルディスプレイに規制に関する情報を表示するには：ホーム画面からメインメニューにアクセスして、ジョイスティックを10秒以上押し続けます。

米国およびカナダ

この装置は、FCC（米国連邦通信委員会）第15部およびIndustry Canada（カナダ産業省）ライセンス免除RSS基準に準拠しています。この装置の使用は、

- (1) この装置が有害な干渉を引き起こさないこと、および
- (2) この装置は好ましくない動作の原因となる干渉をはじめとする、あらゆる干渉に順応しなければならない、という2つの条件を前提としています。

Le présent appareil est conforme aux CNR d'Industrie Canada applicables aux appareils radio exempts de licence. L'exploitation est autorisée aux deux conditions suivantes:

- (1) l'appareil ne doit pas produire de brouillage, et
- (2) l'utilisateur de l'appareil doit accepter tout brouillage radioélectrique subi, même si le

brouillage est susceptible d'en compromettre le fonctionnement.

コンプライアンス責任者によって明示的に承認されていない変更や改良が行われた場合、機器を操作するユーザーの権限が無効になる場合があります。

IC: 22868 - VDIBRHS01

FCC ID: 2AMJS - VDIBRHS01

RF曝露：

1. この機器は制御の及ばない環境に対して設定されたFCC RF曝露限度を順守しています。
2. この機器はすべての人から20 cm以上離れてインストールおよび操作される必要があります。
3. このトランスミッターのために使用されるアンテナは位置の共用またはその他のアンテナまたはトランスミッターと共に使用されてはいけません。

メキシコ

IFETEL

Marca: Robert Bosch LLC

Modelo(s): VIPHI2BT

Número: RCPBOVI18-0967

NOM-121-SCT1-2009

La operación de este equipo está sujeta a las siguientes dos condiciones: (1) es posible que este equipo o dispositivo no cause interferencia perjudicial y (2) este equipo o dispositivo debe aceptar cualquier interferencia, incluyendo la que pueda causar su operación no deseada.

ブラジル



03473-18-04473

Este equipamento opera em caráter secundário, isto é, não tem direito a proteção contra interferência prejudicial, mesmo de estações do mesmo tipo, e não pode causar interferência a sistemas operando em caráter primário.

日本

この装置は、電波法（電波法）および電気通信事業法（電気通信事業法）の下で使用が許可されています。この装置を改造しないでください（改造した場合、認証は無効となります）。

ヨーロッパ

適合宣言書

無線機器指令2014/53/EUに関する適合宣言書（簡易版）



DE

Hiermit erklärt Robert Bosch LLC, dass der Funkanlagentyp VIPHI2BT der Richtlinie 2014/53/EU entspricht. Der vollständige Text der EU-Konformitätserklärung ist unter der folgenden Internetadresse verfügbar: eu-doc.bosch.com

FR

Le soussigné, Robert Bosch LLC, déclare que l'équipement radioélectrique du type VIPHI2BT est conforme à la directive 2014/53/UE.

Le texte complet de la déclaration UE de conformité est disponible à l'adresse internet suivante: eu-doc.bosch.com

BG

С настоящото Robert Bosch LLC декларира, че този тип радиосъоръжение VIPHI2BT е в съответствие с Директива 2014/53/ЕС.

Цялостният текст на ЕС декларацията за съответствие може да се намери на следния интернет адрес: eu-doc.bosch.com

EL

Με την παρούσα ο/η Robert Bosch LLC, δηλώνει ότι ο ραδιοεξοπλισμός VIPHI2BT πληροί την οδηγία 2014/53/ΕΕ. Το πλήρες κείμενο της δήλωσης συμμόρφωσης ΕΕ διατίθεται στην ακόλουθη ιστοσελίδα στο διαδίκτυο: eu-doc.bosch.com

CS

Tímto Robert Bosch LLC prohlašuje, že typ rádiového zařízení VIPHI2BT je v souladu se směrnicí 2014/53/EU. Úplné znění EU prohlášení o shodě je k dispozici na této internetové adrese: eu-doc.bosch.com

DA

Hermed erklærer Robert Bosch LLC, at radioudstyrstypen VIPHI2BT er i overensstemmelse med direktiv 2014/53/EU.

EU-overensstemmelseserklæringens fulde tekst kan findes på følgende internetadresse: eu-doc.bosch.com

ET

Käesolevaga deklareerib Robert Bosch LLC, et käesolev raadioseadme tüüp VIPHI2BT vastab direktiivi 2014/53/EL nõuetele.

ELi vastavusdeklaratsiooni täielik tekst on kättesaadav järgmisel internetiaadressil: eu-doc.bosch.com

ES

Por la presente, Robert Bosch LLC declara que el tipo de equipo radioeléctrico VIPHI2BT es conforme con la Directiva 2014/53/UE.

El texto completo de la declaración UE de conformidad está disponible en la dirección Internet siguiente: eu-doc.bosch.com

FI

Robert Bosch LLC vakuuttaa, että radiolaitetyypin VIPHI2BT on direktiivin 2014/53/EU mukainen. EU-vaatimustenmukaisuusvakuutuksen täysimittainen teksti on saatavilla seuraavassa internetosoitteessa: eu-doc.bosch.com

EN

Hereby, Robert Bosch LLC declares that the radio equipment type VIPHI2BT is in compliance with Directive 2014/53/EU.

The full text of the EU declaration of conformity is available at the following internet address: eu-doc.bosch.com

Robert Bosch LLC ovime izjavljuje da je radijska oprema tipa VIPHI2BT u skladu s Direktivom 2014/53/EU. Cjeloviti tekst EU izjave o sukladnosti dostupan je na sljedećoj internetskoj adresi: eu-doc.bosch.com

HU

Robert Bosch LLC igazolja, hogy a VIPHI2BT típusú rádióberendezés megfelel a 2014/53/EU irányelvnek. Az EU-megfelelőségi nyilatkozat teljes szövege elérhető a következő internetes címen: eu-doc.bosch.com

IT

Il fabbricante, Robert Bosch LLC, dichiara che il tipo di apparecchiatura radio VIPHI2BT è conforme alla direttiva 2014/53/UE.

Il testo completo della dichiarazione di conformità UE è disponibile al seguente indirizzo Internet: eu-doc.bosch.com

LT

Aš, Robert Bosch LLC, patvirtinu, kad radijo įrenginių tipas VIPHI2BT atitinka Direktyvą 2014/53/ES.

Visas ES atitikties deklaracijos tekstas prieinamas šiuo interneto adresu: eu-doc.bosch.com

LV

Ar šo Robert Bosch LLC deklarē, ka radioiekārta VIPHI2BT atbilst Direktīvai 2014/53/ES.

Pilns ES atbilstības deklarācijas teksts ir pieejams šādā interneta vietnē: eu-doc.bosch.com

MT

B'dan, Robert Bosch LLC, niddikjara li dan it-tip ta' taghmir tar-radju VIPHI2BT huwa konformi mad-Direttiva 2014/53/UE.

It-test kollu tad-dikjarazzjoni ta' konformità tal-UE huwa disponibbli f'dan l-indirizz tal-Internet li ġej: eu-doc.bosch.com

NL

Hierbij verklaar ik, Robert Bosch LLC, dat het type radioapparatuur VIPHI2BT conform is met Richtlijn 2014/53/EU.

De volledige tekst van de EU-conformiteitsverklaring kan worden geraadpleegd op het volgende internetadres: eu-doc.bosch.com

PL

Robert Bosch LLC niniejszym oświadcza, że typ urządzenia radiowego VIPHI2BT jest zgodny z dyrektywą 2014/53/UE.

Pełny tekst deklaracji zgodności UE jest dostępny pod następującym adresem internetowym: eu-doc.bosch.com

PT

O(a) abaixo assinado(a) Robert Bosch LLC declara que o presente tipo de equipamento de rádio VIPHI2BT está em conformidade com a Diretiva 2014/53/UE.

O texto integral da declaração de conformidade está disponível no seguinte endereço de Internet: eu-doc.bosch.com

RO

Prin prezenta, Robert Bosch LLC declară că tipul de echipamente radio VIPHI2BT este în conformitate cu Directiva 2014/53/UE.

Textul integral al declarației UE de conformitate este disponibil la următoarea adresă internet: eu-doc.bosch.com

SV

Härmed försäkrar Robert Bosch LLC att denna typ av radioutrustning VIPHI2BT överensstämmer med direktiv 2014/53/EU.

Den fullständiga texten till EU-försäkran om överensstämmelse finns på följande webbadress: eu-doc.bosch.com

SL

Robert Bosch LLC potrjuje, da je tip radijske opreme VIPHI2BT skladen z Direktivo 2014/53/EU.

Celotno besedilo izjave EU o skladnosti je na voljo na naslednjem spletnem naslovu: eu-doc.bosch.com

SK

Robert Bosch LLC týmto vyhlasuje, že rádiové zariadenie typu VIPHI2BT je v súlade so smernicou 2014/53/EÚ.

Úplné EÚ vyhlásenie o zhode je k dispozícii na tejto internetovej adrese: eu-doc.bosch.com

IS

Robert Bosch LLC lýsir því hér með yfir að þráðlausi fjarskiptabúnaðurinn VIPHI2BT er í samræmi við tilskipun 2014/53/ESB.

Óstytta texta ESB-samræmisýfirlýsingarinnar er að finna á veffanginu: eu-doc.bosch.com

Liechtenstein

Hiermit erklärt Robert Bosch LLC, dass der Funkanlagentyp VIPHI2BT der Richtlinie 2014/53/EU entspricht.

Der vollständige Text der EU-Konformitätserklärung ist unter der folgenden Internetadresse verfügbar: eu-doc.bosch.com

NO

Hiermed erklærer Robert Bosch LLC at radioustyrstypen VIPHI2BT er i samsvar med direktiv 2014/53/EU.

Hele teksten i EU-samsvarserklæringen finnes på følgende internettadresse: eu-doc.bosch.com

RU

Компания Robert Bosch LLC настоящим заявляет, что радиотехническое оборудование категории VIPHI2BT отвечает требованиям Директивы 2014/53/EU.

Полный текст декларации соответствия ЕС доступен на сайте eu-doc.bosch.com.

プレミアムオーディオサウンドシステム

この装置は試験され、FCC規則のパート15に適合するクラスBデジタル機器の制約に従っていることがわかっています。これらの制約は、居住施設における障害から十分保護されるように考えられたものです。

この装置は無線周波工ネルギーを発生させ、使用し、放出するため、説明どおりに取り付けられなかったり使用されなかった場合は、無線通信に障害を引き起こす場合があります。しかし、特定の施設において障害が必ず生じるということではありません。

この装置がラジオやテレビの受信障害を引き起こした場合は（これは装置の電源を入れ直して判定することが可能）、下記の対策を1つ以上実施することで障害を直すよう推奨します。

- 受信アンテナの方向または位置を変える。
- 装置とレシーバーとの間隔をあける。
- レシーバーが接続されている回路とは異なる回路の電源に装置を接続する。
- 詳細はディーラーまたはラジオ/TVに精通した技術者にご相談ください。

Mitek Corporationによって明白に承認されていない変更や改造が行われた場合、ユーザーによるこの装置の操作が認められなくなる場合があります。この装置はFCC規則のパート15に適合しています。

操作は、下記の2つが前提条件となります。

- (1) この装置が障害を引き起こさない、および
- (2) この装置が、意図しない動作を引き起こす可能性がある障害など、受信するあらゆる障害に耐えなければならない

IC (カナダ産業省) 登録番号 :
2AAOY278003465

FCC ID: 22793-278003464

L'émetteur/récepteur exempt de licence contenu dans le présent appareil est conforme aux CNR d'Innovation, Sciences et Développement économique Canada applicables aux appareils radio exempts de licence. L'exploitation est autorisée aux deux conditions suivantes :

- (1) l'appareil ne doit pas produire de brouillage;
- (2) l'appareil doit accepter tout brouillage radioélectrique subi, même si le brouillage est susceptible d'en compromettre le fonctionnement.

無線装置指令 (RED) 2014/53/EU および整合規格 :

- ETSI EN 300 328 V2.1.1 (2016-11)
- ETSI EN301 489-1 V2.1.1 (2017-02)
- ETSI EN301 489-17 V3.1.1 (2017-02)
- EN 62479:2010

エンジンの排出ガスに関する情報

製造者の義務

1999年型以降のエンジンについて、船舶用エンジンのPWC製造者は各排出物の出力分類に応じて有害排出物レベルを測定し、アメリカ環境保護局(EPA)によるエンジン認証を受けなければならない。これに伴い、有害排出物レベルとエンジンの仕様を表示したガス制御情報ラベルを、製造時にウォータークラフトに貼付しなければなりません。

ディーラーの義務

排出ガス制御情報ラベルを貼付された1999年型以降のすべてのSea-Dooウォータークラフトの整備を行う場合、各部の調整はメーカー指定の公表された仕様値以内でなければなりません。

排出ガス関連部品の交換または修理は、有害排出物レベルを所定の認証基準以内に維持できるような方法で行われなければなりません。

ディーラーでは、エンジンの出力を変更したり、有害排出物のレベルが定められたメーカーの仕様値を超えるようなエンジンの改造を行ってはけません。

高度調整などのように、メーカーの指示による変更は例外とします。

オーナーの責任

オーナー/オペレーターには、有害排出物レベルを所定の認証基準以内に維持するためのエンジンのメンテナンス実施が要求されます。

オーナー/オペレーターは、エンジンの出力を変更したり、有害排出物のレベルが定められたメーカーの仕様値を超えるようなエンジンの改造を自ら行ったり、誰かに行わせてはなりません。

EPA排出ガス規制

BRPが製造した1999年型以降のすべての新しいSea-Dooウォータークラ

フトは、ウォータークラフト用エンジンによる大気汚染防止のための規則の要求事項に適合した製品として、EPAの認証を受けています。この認証は特定の調整箇所をメーカーの基準値に合わせることで条件に基づいています。このため、製品の整備に関するメーカーの指定手順は厳密に守られなければならない。現実的に可能な限り、設計の当初の意図に忠実な形で行われなければなりません。

以上に挙げたそれぞれの義務は概説的なものでしかなく、船舶用エンジンの有害排出物に関するEPAの要求事項に関連した規則と規制の完全な一覧ではありません。この件についてより詳しい情報をお求めの場合は、下記にお問い合わせください：

U. S. Environmental Protection Agency
Certification Division
Gasoline Engine Compliance Center
2000 Traverwood Drive
Ann Arbor MI 48105
USA

EPAのインターネットウェブサイト：

www.epa.gov/otaq

蒸気ガスエミッションコントロールシステム

2018年式モデルから、カリフォルニア州で販売されるパーソナルウォータークラフトは、火花点火方式の船舶に関するカリフォルニア大気資源委員会のカリフォルニア州蒸気ガス規制(13 CCR 2850 ~ 2869)の認証を受けています。これらのモデルには、低浸透性燃料タンク(LPFT)、低浸透性燃料ライン(LPFL)および圧力リリーフバルブ(PRV)で構成される蒸気ガス処理システムが搭載されています。

ユーラシア経済連合のマークのための
空白ページ(該当の場合)

EC適合宣言書



565 de la Montagne Street
Valcourt (Québec) J0E 2L0
Canada

欧州指令2013/53/EUの要求事項に関するSea-Dooウォータークラフトの適合宣言書

メーカー: Bombardier Recreational Products Inc.
住所: 565 de la Montagne, Valcourt, J0E 2L0, Canada

正式代表者: BRPヨーロッパN.V.
住所: Skaldenstraat 125, Gent, 9042, Belgium

騒音放出評価機関:
International Marine Certification Institute
住所: Rue Abbe Cuypers 3, Brussels, B-1040, Belgium.
ID番号: 0609

排気ガス評価機関:
International Marine Certification Institute
住所: Rue Abbe Cuypers 3, Brussels, B-1040, Belgium.
ID番号: 0609

評価モジュール 構造: A 、騒音放出: Aa/A1 、排気ガス: B+C

適用されるその他の地域指令RED 2014/53/EU (EN 300 330-2, EN 60950-1)、EMC 2014/30/EU

エンジン燃焼サイクル: 2ストローク <input type="checkbox"/> 、4ストローク <input checked="" type="checkbox"/>	設計および構造	ISO 13590:2003、 ISO 10087:2019
エンジン燃料タイプ: ガソリン: <input checked="" type="checkbox"/> 、軽油: <input type="checkbox"/>	排気ガス	ISO 18854:2015
船舶設計カテゴリ: C <input checked="" type="checkbox"/> 、D <input type="checkbox"/>	騒音放出	ISO 14509-1:2008
船舶登録商標: Sea-Doo	電磁適合性	EN 55012:2007/A1:2009、 EN 61000-6-1:2007

Sea-Doo PWCモデル	推進エンジン	排気ガス認証	エンジン 排気量 (cm ³)	定格出力 (kW)	騒音放出認証	定員	ハイル 長さ	ハイル 幅
FishPro SCOUT 130	Rotax 1630 ACE-130	EXBORP009	1,630.5	100	SDBORP014	3	3.27	1.23
FishPro SPORT 170	Rotax 1630 ACE-170	EXBORP009	1,630.5	125.03	SDBORP013	3	3.64	1.25
FishPro TROPHY 170	Rotax 1630 ACE-170	EXBORP009	1,630.5	125.03	SDBORP013	3	3.64	1.25
GTI 130	Rotax 1630 ACE-130	EXBORP009	1,630.5	100	SDBORP014	3	3.27	1.23
GTI 90	Rotax 900 ACE-90	EXBORP004	899.3	66.19	SDBORP014	3	3.27	1.23
GTI SE 130	Rotax 1630 ACE-130	EXBORP009	1,630.5	100	SDBORP014	3	3.27	1.23
GTI SE 170	Rotax 1630 ACE-170	EXBORP009	1,630.5	125.03	SDBORP014	3	3.27	1.23
GTR 230	Rotax 1630 ACE-230	EXBORP010	1,630.5	169.16	SDBORP014	3	3.27	1.23
GTX 170	Rotax 1630 ACE-170	EXBORP009	1,630.5	125.03	SDBORP013	3	3.35	1.25
GTX 230	Rotax 1630 ACE-230	EXBORP010	1,630.5	169.16	SDBORP013	3	3.35	1.25
GTX リミテッド 300	Rotax 1630 ACE-300	EXBORP006	1,630.5	217	SDBORP013	3	3.35	1.25
GTX PRO 130	Rotax 1630 ACE-130	EXBORP009	1,630.5	100	SDBORP013	3	3.35	1.25
RXT-X RS 300	Rotax 1630 ACE-300	EXBORP006	1,630.5	217	SDBORP015	2	3.27	1.22
RXT-X RS 300	Rotax 1630 ACE-300	EXBORP006	1,630.5	217	SDBORP013	3	3.35	1.25
SPARK 2up	Rotax 900 ACE-60	EXBORP004	899.3	44.13	SDBORP010	2	2.77	1.17
SPARK 2up	Rotax 900 ACE-90	EXBORP004	899.3	66.19	SDBORP010	2	2.77	1.17
SPARK 2up TRIXX	Rotax 900 ACE-90	EXBORP004	899.3	66.19	SDBORP010	2	2.77	1.17
SPARK 3up	Rotax 900 ACE-90	EXBORP004	899.3	66.19	SDBORP010	3	3.02	1.18
SPARK 3up IBR	Rotax 900 ACE-90	EXBORP004	899.3	66.19	SDBORP010	3	3.02	1.18
SPARK 3up TRIXX	Rotax 900 ACE-90	EXBORP004	899.3	66.19	SDBORP010	3	3.02	1.18
WAKE 170	Rotax 1630 ACE-170	EXBORP009	1,630.5	125.03	SDBORP014	3	3.27	1.23
WAKE PRO 230	Rotax 1630 ACE-230	EXBORP010	1,630.5	169.16	SDBORP013	3	3.35	1.25

この適合宣言書は、ウォータークラフトメーカーの単独の責任において発行されたものです。私は上記ウォータークラフトメーカーに代わり、
CE マークを有する上述の**2022年型**ウォーターモデルおよびエンジンが、規定された方法において、適用されるすべての要求事項に適合しており、上述のEU型式試験認証が発行されている型式に適合していることを宣言します。

氏名、部門: Martin Lachance

署名および役職: ディレクター、製品開発部門、Sea-Doo

日付(年月日): 2021年4月29日, Valcourt, QC, Canada

2021年4月29日

ski-doo LYNX SEA-DOO Evinrude ROTAX Can-Am

技術仕様

技術仕様

エンジン	
エンジンタイプ	Rotax 1630 ACE - 4ストローク、シングルオーバーヘッドカムシャフト (SOHC)
定格出力 ⁽¹⁾	170 (125.03 kW @ 8000 rpm)
吸気	自然吸気
シリンダーの数	3
バルブの数	12バルブ、油圧リフター装備 (調整不可)
ボア	100 mm (3.9 in)
ストローク	69.2 mm (2.7 in)
排気量	1,630.5 cm ³ (99.5 in ³)
圧縮比	11:1

(1)プロペラシャフトに関するISO 8665に基づく定格出力。

潤滑システム		
エンジンオイル	推奨オイル	XPS 4T 5W40合成ブレンドオイル
	XPS製品が入手できない場合の代替オイル	使用できない場合は、API サービス分類SJ、SL、SM、またはSNの要件を満たす5W40モーターオイルを使用してください。推奨オイルを参照してください。
	定員	3 L (3.2 qt (liq.,US)) (フィルターとともにオイルを交換するとき) 5 L (5.3 qt (liq.,US)) (合計)

冷却システム		
タイプ		クローズドループクーリングシステム
クーラント	推奨事項	BRPロングライフプレミッククーラント
	XPS製品が入手できない場合の代替品	内燃アルミニウムエンジン専用の低ケイ酸塩タイプのロングライフエチレングリコールプレミッククーラント (50%-50%) を使用してください。
クーリングシステム容量		5.4 L (5.7 qt (liq.,US)) (合計)

燃料システム		
燃料噴射タイプ		iTC (インテリジェント・スロットル・コントロール) 付きマルチポイント燃料噴射アクチュエーター付きシングルスロットルボディ (60 mm (2.36 in))
燃料タイプ	レギュラー無鉛ガソリン - 燃料要件を参照してください。	北米内は 87 AKI ((RON + MON)/2) 北米外は 92 (RON) E10
燃料タンク容量		70 L (18.49 gal(liq.,US))
燃料低下インジケーターが点灯したときの燃料残量		14 L (3.7 gal(liq.,US))

電子システム		
イグニッションシステム形式		IDI (誘導放電点火)
バッテリー	Fish PRO Sport	密閉型、12 V、18 A•h
	Fish PRO Trophy	2個、密閉型、12 V、18 A•h
スパークプラグ	メーカーと型式	NGK DCPR8Eまたは同等品
	ギャップ	0.8 ~ 0.9 mm (0.031 ~ 0.035 in)

電子システム		
トランスデューサー液	推奨事項	BRPロングライフプレミックスクーラント
	XPS製品が入手できない場合の代替オイル	内燃アルミニウムエンジン専用の低ケイ酸塩タイプのロングライフエチレングリコールプレミックスクーラント (50%-50%) を使用してください。
定員		135 ml (4.6 fl oz (US))

推進		
ジェットポンプ	タイプ	軸流式単段
ドライブシャフト	カップリングタイプ	クラウンスプライン、直接駆動

iBR および VTS	
VTSシステム	VTSコントロールボタンによる電動式

重量および積載量		
乾燥重量	スポーツ	389 kg (858 lb)
	Trophy	389 kg (859 lb)
定員 (操縦者を含む)		3
最大積載量 (同乗者 + 荷物)		272 kg (600 lb)
収納容量		98.9 L (26.1 gal(liq.,US)) + 51 L (13.5 gal(liq.,US))

寸法	
全長	373.4 cm (147 in)
全幅	125.5 cm (49.4 in)
全長	115.1 cm (45.3 in)

素材	
インペラー素材	ステンレス
インペラーハウジング/ステーター	アルミニウム

注記：

BRPは、それ以前に製造された製品に同様の改良を加える義務を負うことなく、その製品の設計や仕様の変更、追加、または改良を行う権利を留保します。

空白ページ

トラブルシューティング

トラブルシューティングのガイドライン

エンジンが始動しない

1. 綱コードが取り外されている。
 - [スタート/ストップ]ボタンを押します。
 - スタート / ストップボタンを押してから5秒以内に、エンジンカットオフスイッチに綱コードキャップを取り付けます。
 - [スタート/ストップ]ボタンを押します。
2. ECMがD.E.S.S.キーを認識しない。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
3. ヒューズの焼き切れ：メイン、電気スターター、またはECM。
 - 配線を点検し、ヒューズを交換してください。
4. バッテリーが放電している。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

⚠ 警告

ウォータークラフトに取り付けたまま、バッテリーを充電またはブーストしないでください。電解液は有毒で危険です。目に入らないように、また皮膚や衣服に触れないように注意してください。

5. バッテリー接続部の腐食または緩み。アース不良。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
6. エンジンが水を吸った。
 - 特殊な手順のエンジンが水を吸い込んだときを参照してください。
7. センサーまたはECMの異常。
 - Sea-Doo認定ディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された米国EPA排出ガス関連保証を参照してください。
8. ジェットポンプが回らない。
 - 異物を取り除いてみてください。異物が絡んだのではない場合は、Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

エンジンのクランキングが遅い

1. バッテリーケーブルの接続が緩んでいる。
 - 点検 / 清掃 / 締め付けを行ってください。
2. バッテリーが放電しているか、弱っている。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
3. スターターが弱っている。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

クランクは回るが、エンジンが始動しない

1. **燃料タンクに燃料が入っていない、または水が混入している。**
 - 燃料を補給してください。残っている燃料を吸い出して、新しい燃料を入れてください。
2. **スパークプラグが汚れている、またはプラグの異常。**
 - 交換してください。
3. **ヒューズが切れている。**
 - 配線を点検し、ヒューズを交換してください。
4. **エンジンが水を吸った。**
 - 特殊な手順のエンジンが水を吸い込んだときを参照してください。
5. **エンジンマネージメントシステムの異常を検出(エンジンのパイロットランプがオンであることを確認)。**
 - Sea-Doo認定ディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された米国EPA排出ガス関連保証を参照してください。
6. **燃料ポンプの異常。**
 - Sea-Doo認定ディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された米国EPA排出ガス関連保証を参照してください。

エンジンのミスファイア、不安定な回転

1. **スパークプラグがかぶっている / プラグの異常 / 電極の摩滅。**
 - 交換してください。
2. **燃料：残量が少なすぎる、または燃料が古くなっているか水が混入している。**
 - 残っている燃料を吸い出して、新しい燃料を補給してください。
3. **イグニッションコイルの異常。**
 - Sea-Doo認定ディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された米国EPA排出ガス関連保証を参照してください。
4. **インジェクターの詰まり。**
 - Sea-Doo認定ディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された米国EPA排出ガス関連保証を参照してください。
5. **エンジンマネージメントシステムの異常を検出(エンジンのパイロットランプがオンであることを確認)。**
 - モニタリングシステムを参照してください。

エンジンから煙が出る

1. オイルレベルが高すぎる。

- Sea-Doo認定ディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された米国EPA排出ガス関連保証を参照してください。

2. 水の吸い込み、冷却液の漏れ、損傷したシリンダーヘッドガスケット。

- Sea-Doo認定ディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された米国EPA排出ガス関連保証を参照してください。

3. エンジン内部の損傷。

- Sea-Doo認定ディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された米国EPA排出ガス関連保証を参照してください。

エンジンのオーバーヒート

1. エキゾーストシステムが詰まっています。

- エキゾーストシステムを洗浄します。

2. エンジン冷却液のレベルが低すぎる。

- メンテナンスの手順を参照してください。

3. フラッシングコネクタにクイックコネクタアダプターを取り付けたままになっている。

- フラッシングコネクタからアダプターを外して、もう一度ウォータークラフトを走らせてみます。問題が解消されない場合は、Sea-Doo認定ディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された米国EPA排出ガス関連保証を参照してください。

エンジンの加速力または出力不足

1. **ラーニングキーモードが使用されています。**
 - ノーマルキーを使用します。
2. **スポーツモードではない。**
 - スポーツモードを選択してください。
3. **ジェットポンプのウォーターインテークが詰まっている。**
 - 清掃してください。特殊な手順のセクションのジェットポンプウォーターインテークとインペラーの清掃を参照してください。
4. **インペラーの損傷またはウエアリングの磨耗。**
 - 交換してください。Sea-Doо認定ディーラーにご相談ください。
5. **オイルレベルが高すぎる。**
 - Sea-Doо認定ディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された米国EPA排出ガス関連保証を参照してください。
6. **点火火花が弱い。**
 - エンジンのミスファイア、燃料噴射の不良、不安定な回転を参照してください。
7. **エンジンマネジメントシステムの異常を検出(エンジンのパイロットランプがオンであることを確認)。**
 - モニタリングシステムを参照してください。
8. **インジェクターの詰まり。**
 - Sea-Doо認定ディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された米国EPA排出ガス関連保証を参照してください。
9. **燃圧が低い。**
 - Sea-Doо認定ディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された米国EPA排出ガス関連保証を参照してください。
10. **燃料に水が混入。**
 - 残っている燃料を吸い出して、新しい燃料を補給してください。
11. **水の吸入によるエンジンの損傷。**
 - Sea-Doо認定ディーラーにご相談ください。

ウォータークラフトが最高速度に達しない

1. ジェットポンプのウォーターインテークが詰まっている。
 - 清掃してください。特殊な手順のセクションのジェットポンプウォーターインテークとインペラーの清掃を参照してください。
2. インペラーの損傷またはウエアリングの磨耗。
 - 交換してください。Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
3. エンジンマネージメントシステムの異常を検出(エンジンのパイロットランプがオンであることを確認)。
 - モニタリングシステムを参照してください。

iBRレバーの操作後、ウォータークラフトがニュートラルのままである

1. iBRゲートがニュートラルのままである。
 - アイドリングのRPMになるまでスロットルを放します。

iBRがニュートラルポジションに戻らない(iBRインジケータライトはオンである)

1. iBRに異物が詰まっている。
 - iBRゲートやノズルの部分を清掃し、損傷がないか点検します。
2. iBRシステムの異常。
 - 綱コードを取り外し、4分間待って、キーを再び取り付けて、故障が解消されたかiBRライトを点検します。
 - 故障が続くか、頻発するなら、Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

iBRがニュートラルポジションに戻らない (iBRインジケータランプはオフである)

1. 操作中、スロットルレバーが完全にリリースされない。
 - スロットルレバーを完全にリリースして、iBRゲートがニュートラルに戻るか確認します。
2. リリースしても、スロットルレバーが完全に元に戻らない。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

推進システムからの異常な騒音

1. 水草や異物がインペラーに絡み付いている。
 - 清掃してください。特殊な手順のセクションのジェットポンプウォーターインテークとインペラーの清掃を参照してください。
 - 損傷がないか点検します。
2. インペラーシャフトまたはドライブシャフトの損傷。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
3. ジェットポンプに水が入り、ベアリングが焼き付いた。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

ビルジ内に水が入った

1. ベイラーシステムの異常。
 - Sea-Doo認定ディーラーにシステム点検を依頼してください。
2. エキゾーストシステムが漏れる。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
3. ドライブシャフトのカーボンリングの磨耗。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

モニタリングシステム

EMS(エンジンマネジメントシステム)iBRの電子部品やその他の電気系コンポーネントは、システムによってモニターされています。何らかの故障が起これば、システムはインフォメーションセンターに視覚的メッセージを表示したり、あるいはビープ音による警告を行って、あるいは特定の状態が生じていることを知らせます。

故障コードが記録されます。

軽度または一時的な故障が発生した場合、故障の原因となった状況が解消すれば、故障メッセージやビープ音は自動的に消えます。

スロットルを完全に戻してエンジン回転数がアイドリングまで落ちると、通常の作動に復帰する場合があります。それでも復帰しない場合は、いったん綱コードをエンジンカットオフスイッチから外して、取り付け直してみてください。

電子システムは故障の種類によって異なる対応をします。重大な故障の場合は、エンジンが始動できなくなることがあります。その他の場合には、エンジンは応急帰還モードで作動します(速度低下)。

何らかの故障が起こった場合、保証請求に関する詳細は、本書に記載された米国EPA排出ガス関連保証を参照してください。

故障コード

故障が発生すると、故障のタイプやシステムによって、数字の故障コードが記録されます。

これらの故障コードは、Sea-Doo認定ディーラーがウォータークラフト

のトラブルシューティングの際に故障リストと比較して使用します。

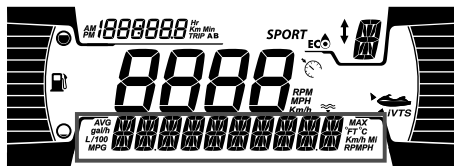
故障コードはインフォメーションセンターの多機能表示で表示されますが、この機能は故障が続いている場合にだけ利用できます。

有効な故障コードがある場合、オペレーターは多機能表示で見ることができます。次に、オペレーターはSea-Doo認定ディーラーに連絡して、故障コードを伝えます。ディーラーはオペレーターに問題を解決するための手順について助言を与え、ウォータークラフトの使用を止めて、修理のためにディーラーへ運ぶように伝えます。

故障コードの表示

コードを選択します。乗っているときに故障コードが発生した場合は、設定メニュー内のコードメニューが利用できます。故障のリストを表示するにはOKを押します。







注記：
通常の運転条件のときに、一部の故障コードが発生する場合があります。この場合、ディーラーに連絡する前にキーを取り外して電装システムが停止するまで2分間待ち、その後スタートを押して電装システムを起動します。こうすることで発生した故障コードが消え、アクティブなコードだけがコードメニュー内でONのままになります。



インジケータライトおよびメッセージ表示の情報

インフォメーションセンターのインジケータライト(パイロットランプ)やメッセージ表示は、特定の状態または例外が発生したことを知らせます。

通常のインジケータライトの情報については、該当のデジタルディスプレイを参照してください。

インジケータランプ/アイコン (オン)	メッセージ表示	説明
	LOW または HIGH BATTERY VOLTAGE(バッテリーの電圧が低い/高い)	バッテリーの電圧が低い / 高い
	エンジン高温 (HIGH TEMPERATURE)	エンジンまたはエキゾーストシステムのオーバーヒート
	CHECK ENGINE(エンジン点検の必要あり) または LIMP HOME MODE(応急帰還モード)	エンジン点検 (メンテナンスを要する軽度の故障) または LIMP HOME MODE (重度のエンジン故障)
	エンジンの油圧が上がらない (LOW OIL PRESSURE)	油圧の低下
	iBRモジュールエラー (iBR MODULE ERROR)	ブザーとエンジン点検ライトが起動した状態でライトがONになり続けている : iBRシステムの故障 (Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください)
	-	ライトが点滅している : iBRシステムの故障 (Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください)。
	-	ブザーなしでライトがONになり続けている : iBRシステムは作動しますが、Sea-Doo認定ディーラーからの点検を受ける必要があります。
-	ピボットシート取り付け済み	ピボットシート取り付け時
	ピボットシート異常	ブザー音が鳴ってエクスクラメーションマークが点灯し、ライトがONになり続けている : ピボットシート異常 (Sea-Doo認定ディーラーにお問い合わせください)

メッセージ表示情報

排気温度が高い(HIGH EXHAUST TEMPERATURE)	排気温度の上昇を検出
エンジンの温度が高い	エンジン温度の上昇を検出
エンジン点検の必要あり(CHECK ENGINE)	エンジンシステムの作動不良、またはメンテナンスが必要
応急帰還モード(LIMP HOME MODE)	重度の故障を検出、エンジン出力を制限
FUEL SENSOR FAULT (燃料センサー故障)	燃料レベルのセンサーが故障
水温センサー異常(WATER TEMP SENSOR DEFECTIVE)	水温センサーの不具合、水温情報が送信されない。
IBRモジュールエラー(IBR MODULE ERROR)	iBRシステムの異常
メンテナンスが必要(MAINTENANCE REQUIRED)	ウォータークラフトのメンテナンスが必要

注意

油圧が低下したままエンジンを回し続けると、エンジンに重大な損傷を及ぼす可能性があります。

ブザーのコード情報

ブザーコード	説明
1 回の長いブザー音 (ウォータークラフトの エンジンカットオフス イッチへのテザーコー ドの取り付け中)	D.E.S.S.システムの接続不良。 エンジンカットオフスイッチにテザーコードキ ャップを再取り付けします。
	間違ったD.E.S.S.キー。 そのウォータークラフト用にプログラムされたテ ザーコードを使用してください。
	D.E.S.S.キーの異常。 プログラムされた別のD.E.S.S.キーのテザーコード を使用してください。
	エンジンカットオフスイッチの異常。 Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
	ECM の誤作動または配線ハーネスの異 常。Sea-Doo認定ディーラー、修理工場、任意の 個人による、整備、修理、または交換を行って ください。保証請求に関する詳細は、本書に記載 された米国EPA排出ガス関連保証を参照してくだ さい。
15分間隔で 2秒間のブザー音	ピボットシートの取り付け不良。 Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
	エンジンマネジメントシステムの異常。 Sea-Doo認定ディーラー、修理工場、任意の個人に よる、整備、修理、または交換を行ってくださ い。保証請求に関する詳細は、本書に記載され た米国EPA排出ガス関連保証を参照してくださ い。
	iBRシステムの異常。 Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
10 分間隔で 2 秒間のブ ザー音	燃料残量が少ない。 燃料の補給。問題が解消されない場合は、Sea-Doo 認定ディーラーにご相談ください。
2秒間のブザー	エンジnakラントの温度が高い。 エンジンのオーバーヒートを参照してください。
	油圧の低下。 できるだけ早くエンジンを止めてください。オイ ルレベルを点検し、必要があればオイルを補給し ます。Sea-Doo認定ディーラー、修理工場、任意の 個人による、整備、修理、または交換を行って ください。保証請求に関する詳細は、本書に記載さ

ブザーコード	説明
	れた米国EPA排出ガス関連保証を参照してください。
ブザー音が鳴り続ける (ウォータークラフトの電源を切ると止まります)	排気温度が高過ぎ。 認定Sea-Doo、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された米国EPA排出ガス関連保証を参照してください。
1回の短いブザー音	ピボットシート取り付け済み。

注意

モニタリングシステムのブザーが鳴り続ける場合は、ただちにエンジンを止めてください。

保証

BRP限定保証 – 米国およびカナダ：2022 SEA-DOO ウォータークラフト

1. 適用範囲

Bombardier Recreational Products Inc. (以下「BRP」)は、米国(「USA」)およびカナダの認定BRPディーラー(以下に定義)によって販売された2022年型のSea-Dooウォータークラフトについて、指定の期間の間、下記の条件のもとで素材または製造上の欠陥がないことを保証します。以下の場合は、この限定保証は無効になります：

1. (1) Sea-Dooウォータークラフトを一度でもレースやその他の競技活動に使用した場合(以前の所有者による行為である場合も含む)
2. Sea-Dooウォータークラフトの操作、性能または耐久性に悪影響を及ぼす方法でトレーラーを改造したか、トレーラーの用途を変更するために改造した場合

この限定保証は、工場以外で取り付けられた部品やアクセサリを保証しません。該当する部品およびアクセサリの限定保証に関する文章を参照してください。

2. 責任の範囲

この保証は明示的に付与されるものであり、商品性または特定の目的への適合性の何らかの保証を含むがそれらのみには限定されない、明示的または黙示的な保証その他のすべての保証に代わるものとして受諾されます。それらが否認され得ない限りにおいて、黙示的保証は明示的保証の有効期限内のみに限定されます。付随的および間接的損害は、この保証の範囲から除外されます。ただし、一部の国では上述の否認、制限、除外が認められていないため、それらは所有者には適用されない可能性があります。この保証は特定の権利を付与するものであり、所有者は国ごとに異なるその他の法的権利を留保することができます。

ディストリビューター、BRPディーラー、そしていかなる個人も、この限定保証に含まれていない確約、表明、または保証を、BRPあるいはその他の個人に対して行うてはならず、万一行った場合、それらの内容はBRPに対して強制できるものではありません。BRPはこの限定保証をいつでも変更する権利を留保します。ただし、すでに販売された製品に適用される保証条件は、その保証が有効な間は変更しないことに同意します。

3. 除外規定(以下は保証修理の対象とはなりません)

以下は保証対象ではありません：

- 通常の摩耗および消耗品
- 定期メンテナンス項目、チューンアップ、調整
- 『オペレーターズガイド』に示されている適正なメンテナンス/保管を怠ったために発生した損害；
- 部品の取り外し、不適切な修理、整備、メンテナンス、改造、あるいはBRPによって製造または認定されていない部品の使用の結果として生じた損害、あるいは整備を行うBRP認定ディーラー以外の人によって行われた修理の結果として生じた損害；
- 誤用、乱用、過失、または『オペレーターズガイド』で説明されている推奨事項に一致しない方法による製品の操作によって発生した損害；
- 事故、水没、火災、盗難、破壊行為、またはあらゆる天災や不可抗力の結果として生じた損害

- 製品に適さない燃料、オイル、または潤滑剤を使つての運転 (『オペレーターズガイド』を参照) ;
- エレメントへのさび、腐食または露出から生じた損傷 ;
- 異物によるクーリングシステムやジェットポンプの詰まり ;
- 水の吸入による損傷 ;
- 外装のゲルコート仕上げを含むがそのみには限定されないゲルコート仕上げの損傷、プリスター (ふくれ) またはプリスターに起因するファイバークラスの層間剥離、ひび割れ、クモの巣状のひび ; および
- 間接的な損害、付随的な損害、つまり、牽引、保管、電話、レンタル、タクシー、不便性、保険対象、ローンの支払い、時間の損失、所得喪失等それらの上に限定されないその種の損害

4. 保証対象期間

この限定的保証は、(1) 最初に購入した消費者に納入された日、または(2)その製品が最初に使用された日のいずれか早い日から、次の該当する期間有効です。

1. 個人使用の所有者の場合は、連続する12ヶ月間。
2. 業務用使用の所有者の場合は、連続する4ヶ月間。保証期間中の一部であっても、パーソナルウォータークラフトが収入の発生、何らかの業務または職業に関連して用いられた場合、そのパーソナルウォータークラフトは商業的用途で使用されたものと見なされます。また、保証期間中のいずれかの時点でパーソナルウォータークラフトが商業用として登録されたり、商業用途の使用許可を受けた場合も、そのパーソナルウォータークラフトは商業的用途で使用されたものと見なされます。これは最小限の保障期間で、場合によっては適用される保証プロモーションプログラムによる延長が可能です。
3. 排出ガス関連のコンポーネントに関しては、本書に記載された米国 EPA 排出ガス関連保証も参照してください。
4. Sea-Doo パーソナルウォータークラフトはカリフォルニア州またはニューヨーク州での販売を意図して BRP 製造されており、本来はカリフォルニア州またはニューヨーク州の住民に販売され、その後保証はそれらの州の住民に登録されます。本書に記載された、関係するカリフォルニア州およびニューヨーク州の排出ガス制御保証規定もご覧ください。
5. カリフォルニア州での販売を目的として BRP により製造され、元々カリフォルニア州の住民に販売される、または販売後カリフォルニア州の住民への保証が登録される Sea-Doo パーソナルウォータークラフトについては、本書に記載されているカリフォルニア州蒸発ガス処理システム保証規定もご覧ください。

該当するいかなる保証によるパーツの修理または交換、あるいはサービスの実施によっても、保証の本来の有効期限を超えてこの保証が延長されることはありません。

5. 保証の適用を受けるための条件

次の各条件が満たされたときにのみこの限定的保証は適用されます。

- 2022年型のSea-Dooパーソナル・ウォータークラフトは、その販売が行われた国においてSea-Dooパーソナル・ウォータークラフト製品の販売を許可されているBRPディーラーから、最初のオーナーによって未使用の新品として購入される必要があります。

- BRPが指定した納入前点検を完全に実施し、納入前点検チェックリストを作成し、購入者が署名しなければなりません;
- 2022 Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトはBRP認定ディーラーによって正しく登録されなければなりません;
- 2022 Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトは、購入者が居住する国で購入する必要があります;
- 保証の有効性を維持するには、『オペレーターズガイド』で概説されている定期メンテナンスが適切な時期に実施されていなければなりません。BRPは、この保証を適用する際の条件として、適切なメンテナンス実施の証明を求める権利を留保します。

BRPは、上記条件が満たされない場合、個人使用の所有者または業務用に使用する所有者に対して限定保証を与えません。このような制限は、BRPが製品の安全ばかりでなく、消費者と一般の人々の安全を確保するためにも必要です。

6. 保証を受けるためにしていただくこと

お客様は、異常が現れた際はSea-Dooパーソナルウォータークラフトの使用をやめなければなりません。お客様は欠陥の発現から3日以内に、整備を行うBRPディーラーにその旨を通知し、合理的と認められる製品へのアクセスと修理の機会をディーラーにあたえなければなりません。また、お客様は製品の購入を証明するものをBRPディーラーに提示しなければならず、保証修理を有効にするため、その修理の開始に先立って修理 / 作業注文書に署名しなければなりません。この限定保証に基づいて交換された部品は、すべてBRPの所有となります。

7. BRPが行うこと

この保証に基づくBRPの義務は以下に記載する条件の下で、該当する保証期間中、通常の使用、メンテナンス、および整備が行われたにもかかわらず故障した部品を、部品代および工賃を請求することなく、任意のBRP認定ディーラーにおいて、当社の判断により修理するか、または新しいSEA-DOO純正部品と交換することに限定されます。保証の不履行に対する請求は、Sea-Dooパーソナルウォータークラフトのオーナーへの販売のキャンセルまたは撤回の理由とはなりません。

最初の販売の国以外でサービスが必要である場合には、例えば輸送料金、保険、税金、ライセンス料、関税、および、いかなるそして全ての他の金融手数料に関して、これらに限定せず、政府、州、領域やそれぞれの機関によって課される場合も含めて、オーナーは地域の慣習や状況による全ての追加料金に関する責任を負います。

BRPは、それ以前に製造された製品に同様の改良を加える義務を負うことなく、製品の改良または変更を継続して行う権利を留保します。

8. 所有権の譲渡

保証期間中に製品の所有権が譲渡された場合、この限定保証もその諸条項に基づいて譲渡され、BRPまたはSea-Doo認定ディストリビューター/ディーラーが、もとの所有者が所有権の譲渡に同意したことの証明書、および新しい所有者の連絡先を受領することを条件に、残りの保証期間中も有効になります。

9. 消費者への支援

このBRP限定保証に関連して議論または論争が生じた場合、BRPはまず問題をディーラーレベルで解決すべく努力されることをお勧めします。その問題についてBRP認定ディーラーのサービスマネージャーまたは店主とよく話し合ってください。

解決されない問題がまだ存在する場合、www.brp.comにあるお客様連絡先フォームに記入してBRPに連絡するか、このガイドのお客様窓口のセクションに記載されている所在地のいずれかに郵便でご連絡ください。

米国EPA排出ガス関連保証

また、Bombardier Recreational Products Inc (「BRP」)は、最終購入者かつ2次購入者に対して、排ガス浄化システムおよび蒸発ガス処理システムのすべての部品など、この新しいエンジンが2つの条件を満たすことを保証します。

1. 最終購入者への販売時に、40 CFR 1045 および 40 CFR 1060 の要件に準拠するよう設計、組み立て、装備されています。
2. 40 CFR 1045 および 40 CFR 1060 の要件への準拠を妨げるような部材および製造上の欠陥はありません。

保証の対象となるものがある場合は、BRPは表示された保障期間中、エンジンからの規制汚染物質の排出量を増加させる部材または製造上の欠陥がある部品やコンポーネントの修理または取り換えを、排出ガス関連部品の診断、修理または取り換の費用を含み、無償で行います。この保証に基づいて交換された欠陥部品は、すべてBRPの所有となります。

すべての排出ガス関連保証の請求では、以下のリストの項目2によって要求される緊急修理を除き、BRPは排出ガス関連部品の診断と修理をSea-Doos認定ディーラーに制限しています。

認証メーカーとして、BRPは下記事項を理由として排出ガス関連保証の請求を拒否することはありません。

1. BRPまたはBRP認定工場が行ったメンテナンスまたはその他のサービス。
2. 運転者になるべく早くエンジン/機器を適切な構成を復元するために行った、BRPに起因する危険で緊急な状態を矯正するためのエンジン/設備の修理。
3. 補償請求とは無関係な、運転者による処置の有無。
4. BRPが指定する回数よりも頻繁に行われたメンテナンス。
5. BRPの過失または責任であることすべて。
6. 機器を稼働させる場所で一般に入手可能な燃料を使用すること(ただし、BRPのメンテナンス注意事項にその燃料が機器の排出ガス制御システムを損傷すると記載され、運転者が適切な燃料を簡単に入手できる場合を除く)。メンテナンス情報のセクションおよび給油のセクションにある燃料に関する要件を参照してください。

排出ガス関連の保証期間

排出ガス関連保証は、以下の期間のうち最も短い期間となります。

	時間	月
排出ガス関連コンポーネント:	175	30
蒸発ガス関連コンポーネント	該当なし	24

保証が適用されるコンポーネント

排出ガス関連の保証は、以下に挙げるコンポーネントを含め、故障した場合にエンジンからの規制汚染物質の排出量を増加させるコンポーネントのすべてを対象とします。

1. 排出ガスについては、以下のシステムに関連するエンジン部品を含む排出ガス関連のコンポーネント
 - 吸気システム

- 燃料システム
 - イグニッションシステム
 - 排気ガス再循環システム
2. 以下の部品も排出ガスの排出関連コンポーネントとみなされます。
- 後処理機器
 - クランクケースベンチレーションバルブ
 - センサー
 - 電子制御ユニット
3. 以下の部品は蒸発ガスの排出関連コンポーネントとみなされます。
- 燃料タンク
 - 燃料キャップ
 - 燃料ライン
 - 燃料管路フィッティング
 - クランプ*
 - プレッシャーリリーフバルブ*
 - 制御バルブ*
 - 制御ソレノイド*
 - 電子制御*
 - 真空制御ダイヤフラム*
 - 制御ケーブル*
 - コントロールリンケージ*
 - パージバルブ
 - 蒸気ホース
 - 液体/蒸気セパレーター
 - カーボンキャニスター
 - キャニスターのマウンティングブラケット
 - キャブレターパージポートコネクター

注記：

*のある項目は、蒸発ガス処理システム関連のものです。

4. 排出ガス関連のコンポーネントには、排出ガスを減少させることだけが目的の他の部品や、故障してもエンジン/機器の性能を大きく低下させずに排出ガスを増加させる部品も含まれています。

適用範囲制限

認証メーカーとして、BRPは所有者または運転者の不適切なメンテナンスや使用、メーカーには一切責任がない事故、または天災や不可抗力によって生じた故障の排出ガス関連の保証請求を拒否する場合があります。例えば、運転者によるエンジン/機器の酷使、または運転者による設計目的以外の使用方法が直接の原因で発生し、メーカーは全く原因に関与していない故障に関しては、排出ガス関連の保証請求は付与されません。

保証権利と責任に関する質問、または最寄りの認定BRPディーラーの名称と位置に関する質問がある場合は、www.brp.comにあるお問い合わせフォームに記入するか、このガイドのお客様窓口のセクションに記載されているアドレスの1つにメールを送付するか、1-888-272-9222に電話してBRPにご連絡ください。

カリフォルニア州蒸発ガス処理システム保証規定

お客様の保証の権利と義務

カリフォルニア州大気資源委員会が、2022年式の火花点火方式の海洋船舶（SIMW）に関する蒸発ガス制御システム保証について説明を行っており、カリフォルニア州では、新規のSIMWを州のスモッグ防止基準を満たすように設計、組み立て、装備しなければなりません。Bombardier Recreational Products Inc.は、ご使用のSIMWが酷使されたり、怠慢または不適切なメンテナンスが行われた場合を除き、下記の期間にわたり、SIMWの蒸発ガス処理システムを保証しなければなりません。

所有されている蒸発ガス制御システムには、キャニスター、クランプ、コネクタ、フィルター、燃料キャップ、燃料ライン、燃料タンク、バルブ、蒸気ホース、および関連の蒸発ガス制御システム用コンポーネントなどの部品が含まれている場合があります。

製造元による保証範囲：

この蒸発ガス処理システムの保証期間は2年間です。ご使用のスパークイグニッション式マリナークラフト（SIMW）の蒸発ガス関連部品に不具合がある場合は、ボンバルディアレクリエーションプロダクツ社が部品の修理または交換を行います。

対象部品：

1. クランプ*
2. 燃料キャップ
3. 燃料ライン
4. 燃料ラインフィッティング
5. 燃料タンク
6. 圧力リリーフバルブ*
7. 蒸気ホース
8. 蒸発ガス処理システムに影響を与える可能性がある、ここに記載されていないその他のすべての部品

注記：

*のある項目は、蒸発ガス処理システム関連のものです。

オーナーの保証責任：

パーソナルウォータークラフトの所有者として、オーナーズマニュアルに記載された必要なメンテナンスを実施する責任を負っています。ボンバルディアレクリエーションプロダクツ社は、スパークイグニッション式マリナークラフト（SIMW）のメンテナンスに関係する全受領書を保持することを推奨しますが、同社は、受領書の不存在だけを理由にして保証適用を拒否することはできません。

ただし、ボンバルディアレクリエーションプロダクツ社は、酷使、懈怠、不適切なメンテナンス、または不適切な改造によりスパークイグニッション式マリナークラフト（SIMW）またはその部品が故障した場合、保証適用を拒否できることに、スパークイグニッション式マリナークラフト（SIMW）の所有者はご留意ください。

不具合が発生した場合、お客様には、可能な限り早くスパークイグニッション式マリナークラフト（SIMW）をボンバルディアレクリエーションプロダクツ社へご連絡ください。

ロダクト社の配送センターまたはサービスセンターに見せる責任があります。保証修理は、30日以内の妥当な期間内に完了するものとします。保証範囲についてご質問がある場合は、ボンバルディアレクリエーションナルプロダクト (電話 : 1-888-272-9222) までご連絡ください。

2022年型SEA-DOOウォータークラフトに関するカリフォルニアおよびニューヨーク州排出ガス制御保証声明

お客様の保証の権利と義務

カリフォルニア大気資源委員会、ニューヨーク州環境保護局、およびBombardier Recreational Products Inc. (「BRP」) は、2022年型Sea-Dooウォータークラフトの排出ガス制御システム保証について説明いたします。カリフォルニアおよびニューヨークでは、パーソナルウォータークラフトのエンジンは、州の厳格なスモッグ防止基準を満たすように設計、製造、および装備されなければなりません。BRPは、貴方のパーソナル・ウォータークラフトを酷使、不注意、不適切なメンテナンスがない限り下記の期間パーソナル・ウォータークラフトのエンジンの排出ガス制御システムを保証しなければなりません。

排出ガス制御システムには、噴射装置、イグニッションシステム、触媒コンバータ等の部分が含まれます。またホース、ベルト、コネクタ、その他の排出関連のアッセンブリーが含まれます。

保証可能な条件が存在する場合、BRPは、BRP認定ディーラーによってなされる場合に限り、診断、部品代および工賃を含めて、貴方のパーソナル・ウォータークラフトのエンジンを無償で修理します。

製造業者'の限定補償範囲

この排出ガス保証は、カリフォルニア州またはニューヨーク州での販売を意図してBRPによって認証そして製造された2022年モデルSea-Dooパーソナルウォータークラフトに適用され、本来はカリフォルニア州またはニューヨーク州の住民に販売され、その後保証はカリフォルニア州またはニューヨーク州の住民に登録されます。Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフト用のBRP限定保証条件は、必要な変更を加えたこれらのモデルに適用可能です。2022 Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトの排出ガス制御パーツに関して、最初に購入した消費者に納入された日から4年間または250使用時間のうちどちらか先に訪れた保証時期を選択してください。しかし、時間に基づく保証適用は適切な時間メーターまたは同等品を装備したパーソナル・ウォータークラフトにのみ可能です。エンジンの排出関連の部品が異常な場合、保証の元にBRPが修理または交換します。

保証される2022年型のSea-Dooパーソナルウォータークラフトの部品は以下の通りです。

スーパーチャージャー	エアインテークアダプター
スロットルポジションセンサー	スパークプラグ
吸気マニホールド気圧センサー	イグニッションコイル
吸気マニホールド気温センサー	エアボックス
エンジン温度センサー	インテークおよびエキゾーストバルブおよびシール
ノッキングセンサー	吸気マニホールド

エンジンコントロールモジュール ECM	クランクケースベンチレーションバルブ
スロットルボディ	スロットルボディシール
燃料レール	吸気マニホールドシール
燃料インジェクター	配線ハーネスとコネクタ
燃圧レギュレータ	燃料フィルター
燃料ポンプ	-

排出ガス保証は、保証部分の異常によって引き起こされる他のエンジンコンポーネントの損傷に適用されます。BRPオペレーターズガイドは、パーソナル・ウォータークラフトの正しいメンテナンスと使用に関する指示を記載しています。すべての排出ガス保証部品は、『オペレーターズガイド』のメンテナンスで要求されている部品交換を予定していない限りパーソナル・ウォータークラフトの保証期間全体で保証されます。

メンテナンスを必要とする、交換を予定している排出ガス保証部品は、部品の最初の交換予定日までの期間の間BRPにより保証されます。定期的な交換ではなく、通常点検を予定している排出ガス保証部品は、パーソナル・ウォータークラフトの保証期間全体でBRPにより保証されます。この保証規定の条項の元で修理または交換された排出ガス保証部品は、本来の部品の保証期間の残りの間BRPにより保証されます。この限定保証に基づいて交換された部品は、すべてBRPの所有となります。

メンテナンスの受け入れと記録は、パーソナル・ウォータークラフトの次の各所有者に移転されます。

オーナーの保証責任

2022 Sea-Doo パーソナル・ウォータークラフトのオーナーとして、『オペレーターズガイド』に記載された要求されているメンテナンスを実施する責任があります。パーソナルウォータークラフトのエンジンに関係する全受領書を保持することをBRPは推奨しますが、受領書の紛失またはすべての予定メンテナンスの不履行だけを理由にしてBRPは保証適用を拒否できません。

Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトのオーナーとして、BRPが酷使、不注意、不適切なメンテナンス、不適切な改変によりパーソナル・ウォータークラフトのエンジンまたは部品に対する保証適用を拒否することに留意してください。

問題が発生した場合、エンジンをBRP認定Sea-Dooディーラーにできるだけ早く確認してもらってください。保証修理は、30日を超えない合理的な長さの期間内に完了します。

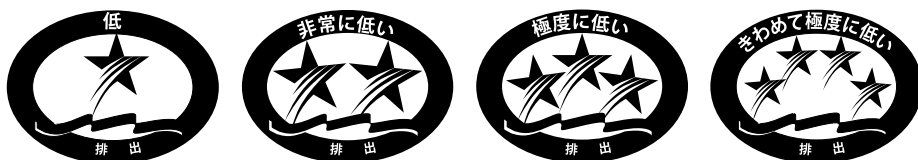
保証の権利や責任、最寄りのBRP認定Sea-Dooディーラーの名前と場所に関して質問がある場合は、Customer Assistance Centerまでお問い合わせください(1-888-272-9222)。

スター等級システム

カリフォルニア州およびニューヨーク州では、2022 Sea-Doo火花点火方式マリンウォータークラフト (SIMW) にはカリフォルニア大気資源委員会が規定した特別な環境ラベルを貼ります。ラベルには、1、2、3、4スターがあります。火花点火方式マリンウォータークラフト (SIMW) の品質表示票には、スター等級システムの意味が説明されています。

スターラベルは、クリーンな船舶用エンジンを意味します

クリーンな船舶用エンジンの記号：



F18L3CQ

クリーンな空気と水

より健康的なライフスタイルと環境。

燃料節約

燃料節約 従来の気化2ストロークエンジンと比べてガソリンとオイルの燃焼を30 - 40パーセント減らし、資金と資源を節約します。

排気ガス保証の延長

消費者が心配なく操業できるよう保護します。

1スター – 低排出

1スターラベルは、パーソナル・ウォータークラフト、船外、船尾、船内エンジンが大気資源委員会のパーソナル・ウォータークラフトと船外船舶用エンジン 2001 年排気物質基準を満たしていることを示します。この基準を満たすエンジンは、従来の気化2ストロークエンジンより排気物質を75%削減します。これらのエンジンは、船舶用エンジンのU.S. EPAの2006基準と同等です。

2スター – 超低排出

2スターラベルは、パーソナル・ウォータークラフト、船外、船尾、船内エンジンが大気資源委員会のパーソナル・ウォータークラフトと船外船舶用エンジン 2004 年排気物質基準を満たしていることを示します。これらの基準を満たすエンジンは、1スター-低排出エンジンより排気物質を20%削減します。

3スター – 極超低排出

3スターラベルは、エンジンが大気資源委員会のパーソナル・ウォータークラフトと船外船舶用エンジン 2008 年排気物質基準または船尾と船内船舶用エンジン 2003 年排気物質基準を満たしていることを示します。これらの基準を満たすエンジンは、1スター-低排出エンジンより排気物質を65%削減します。

4スター – スーパー極超低排出

4スターラベルは、エンジンが大気資源委員会の船尾と船内船舶用エンジン 2012 年排気物質基準を満たしていることを示します。パーソナルウォータークラフトと船外船舶用エンジンもこれらの基準に準拠します。これらの基準を満たすエンジンは、1スター-低排出エンジンより排気物質を90%削減します。

詳細：

Cleaner Watercraft – Get the Facts
1 800 END-SMOG
www.arb.ca.gov

BRP国際限定保証：2022 SEA-DOOウォータークラフト

1. 限定保証の範囲

Bombardier Recreational Products Inc. (以下「BRP」)は、米国、カナダ、欧州経済地域(以下「EEA」)の加盟国(欧州連合にノルウェー、アイスランドおよびリヒテンシュタインを加えて構成される)、独立国家共同体(ウクライナ、トルクメニスタンを含む)の加盟国(以下「CIS」)、およびトルコ以外の地域にSea-Dooウォータークラフトを供給するためにBRP認定ディストリビューター/ディーラー(以下「Sea-Dooディストリビューター/ディーラー」)によって販売された2022年型のSEA-DOOウォータークラフト(以下「ウォータークラフト」)について、指定された期間、下記の条件の下で素材または製造上の欠陥がないことを保証します。

この限定保証は、工場以外で取り付けられた部品やアクセサリを保証しません。該当する部品およびアクセサリの限定保証に関する文章を参照してください。

以下の場合、この限定保証は無効になります：

1. ウォータークラフトを一度でもレースやその他の競技活動に使用した場合(以前の所有者による行為である場合も含む)
2. ウォータークラフトの操作、性能または耐久性に悪影響を及ぼす方法でウォータークラフトを改造した場合
3. ウォータークラフトの用途を変更するために改造した場合

2. 責任の範囲

法律が許す範囲内で、この保証は明示的に付与されるものであり、商品性または特定の目的への適合性の何らかの保証を含むがそれだけに限定されない明示的または暗示的なその他のすべての保証に代わるものとして受諾されます。それらが否認され得ない限りにおいて、黙示的保証は明示的保証の有効期限内のみに限定されます。付随的および間接的損害は、この保証の範囲から除外されます。ただし、一部の国では上述の否認、制限、除外が認められておらず、それが所有者にも適用される可能性があります。この保証は特定の権利を付与するものであり、権利者は国ごとに異なるその他の法的権利を留保することができます。(オーストラリアで購入された製品については、以下の第4項を参照してください)。

Sea-Dooディストリビューター/ディーラーとその他の人物とを問わず、この限定保証に含まれるもの以外に、製品に関する確認、表明、保証を行う権限は与えられておらず、それが行われた場合にもBRPに対する強制力はありません。

BRPはこの保証をいつでも変更する権利を留保します。ただし、すでに販売された製品に適用される保証条件は、その保証が有効な間に変更されないことに同意します。

3. 除外規定(以下は保証修理の対象とはなりません)

どのような場合においても、以下はこの限定的保証の対象ではありません。

- 通常の磨耗および損耗による部品交換;

- 限定ではないが、チューンアップ、調整、オイル、潤滑とクーラント交換、スパークプラグ交換、ウォーターポンプ等を含む定期メンテナンスが必要な部品と整備。
- 『オペレーターズガイド』に示されている適正なメンテナンス / 保管を無視または怠ったために発生した損害。
- 合理的な判断によって製品と互換性がない、あるいはその操作、性能や耐久性に悪影響を与えると判断される、部品の取り外し、不適切な修理、整備、メンテナンス、改造、あるいはBRPによって製造または認定されていない部品またはアクセサリーの使用の結果として生じた損傷、あるいは整備を行うSea-Doo認定ディストリビューター / ディーラー以外の人によって行われた修理の結果として生じた損傷。
- 誤用、誤用、乱用、過失、不適切な操作、または『オペレーターズガイド』で説明されている推奨事項に一致しない方法による製品の操作によって発生した損害。
- 外部の損害、事故、浸水、火災、水または異物の吸い込み、窃盗、破壊行為またはあらゆる天災や不可抗力の結果として生じた損傷。
- 製品に適さない燃料、オイル、または潤滑剤を使つての運転（『オペレーターズガイド』を参照）；
- エレメントの錆、腐食または露出から生じた損傷
- 異物によるクーリングシステムやジェットポンプの詰まりから生じた損傷；
- ゲルコート仕上げの外見的な損傷、水膨れ、瘢痕化、ひび割れなどの外装のゲルコート仕上げの損傷、水膨れ、ひび割れ、クモの巣、または髪のような毛状の割れ目起因するファイバーグラスの層間剥離、および
- 二次的または間接的な損害、あるいは牽引、保管、交通費、電話、借用、タクシー、不便、保険担保、ローンの支払い、時間的損失、収入の損失、またはメンテナンス作業に関わる作業停止時間による収入および時間の損失を含むがそれらだけに限定されないその種の損害。

4. 保証対象期間

この限定的保証は、(1)最初に購入した消費者に納入された日、または(2)その製品が最初に使用された日のいずれか早い日から、次の期間有効です。

1. 個人がレクリエーション用途で使用する場合は連続する12カ月間。オーストリアおよびニュージーランドの場合、個人がレクリエーション用途で使用する場合は連続する24カ月間。
2. 連続する4ヶ月間の商業利用には、これは最小限の保障期間で、場合によっては適用される保証プロモーションプログラムによる延長が可能です。保証期間中の一部であっても、パーソナルウォータークラフトが収入の発生、何らかの業務または職業に関連して用いられた場合、そのパーソナルウォータークラフトは商業的用途で使用されたものと見なされます。また、保証期間中のいずれかの時点でパーソナルウォータークラフトが商業用として登録されたり、商業用途の使用許可を受けた場合も、そのパーソナルウォータークラフトは商業的用途で使用されたものと見なされます。

この保証による部品の修理もしくは交換、または整備の実施によって、保証の本来の有効期限を超えてこの保証が延長されることはありません。

保証期間および保証の他の条件は、お客様の国で適用される関連する法令に従います。

オーストラリアで販売された製品のみ適用

これらの保証の利用規約は、オーストラリアの消費者法またはその他の法律を含む、Competition and Consumer Act 2010 (Cth) (2010年競争消費者法)によって授与または黙示されるいかなる条件、保証、請け合い、権利または善後策の適用を除外、制限または変更しないものとし、法律を違反しないものとします。違反する利用規約がある場合、それは無効となります。この限定的保証で得られるメリットは、オーストラリアの法律で守られている権利および善後策に加えて与えられます。

当社の製品の保証は、オーストラリアの消費者法によって守られています。重故障に対する交換または払い戻し、またはその他のいかなる合理的に予見可能な損失または損害に対する補償が約束されます。お客様には、製品が許容される品質を満たせず、その故障が重故障とならない場合、その製品を修理または交換する権利があります。

5. 保証の適用を受けるための条件

この保証適用は、次の各条件が満たされたときにのみ適用されます。

- 2022年式Sea-Dooパーソナルウォータークラフトとは、その販売が行われた国においてSea-Dooパーソナルウォータークラフト製品の販売を許可されているSea-Dooディストリビューター/ディーラーから、最初のオーナーによって未使用の新品として購入されたものを意味します。
- BRPが指定した納入前点検を完全に実施し、納入前点検チェックリストを作成しなければなりません。
- 2022年式Sea-DooパーソナルウォータークラフトはSea-Doo認定ディストリビューター/ディーラーによって正しく登録されなければなりません。
- 2022年モデルSea-Dooパーソナルウォータークラフトは、購入者が居住する国で購入される必要があります。
- 保証の有効性を維持するには、『オペレーターズガイド』で概説されている定期メンテナンスが適切な時期に実施されていなければなりません。BRPは、この保証を適用する際の条件として、適切なメンテナンス実施の証明を求める権利を留保します。

BRPは、上記条件が満たされない場合、個人使用の所有者または業務用に使用する所有者に対して限定保証を与えません。このような制限は、BRPが製品の安全ばかりでなく、消費者と一般の人々の安全を確保するためにも必要です。

6. 保証を受けるためにしていただくこと

お客様は、異常が現れた際はSea-Dooパーソナルウォータークラフトの使用をやめなければなりません。お客様は瑕疵の発現から2日以内に、整備を行うSea-Dooディストリビューター/ディーラーにその旨を通知し、合理的と認められる製品へのアクセスと修理の機会をディストリビューター/ディーラーに与えなければなりません。また、お客様は製品の購入を証明するものをSea-Dooディストリビューター/ディーラーに提示し、保証修理を有効にするため、その修理の開始に先立って修理/作業注文書に署名しなければなりません。この限定保証に基づいて交換された部品は、すべてBRPの所有となります。

通知期間はお客様の国で適用される関連する法令に従うことに留意ください。

7. BRPが行うこと

法律が許す範囲内において、この保証に基づくBRPの義務は以下に記載する条件の下で、保証期間中、通常の使用、メンテナンス、および整備が行われたにもかかわらず故障した部品を、部品代および工賃を請求することなく、任意のSea-Doo認定ディストリビューター/ディーラーにおいて、当社の判断により修理するかまたは新しいBRP純正部品と交換することに限定されます。BRPの責任は、部品の必要な修理または交換を行うことだけに限定されます。保証の不履行に対する請求は、Sea-Dooパーソナルウォータークラフトのオーナーへの販売のキャンセルまたは撤回の理由とはなりません。権利者は国ごとに異なるその他の法的権利を留保することができます。

最初の販売の国以外でサービスが必要である場合には、例えば輸送料金、保険、税金、ライセンス料、関税、および、いかなるそして全ての他の金融手数料に関して、これらに限定せず、国、州、地域やそれぞれの機関によって課される場合も含めて、所有者は地域の慣習や状況による全ての追加料金に関する責任を負います。

BRPは、それ以前に製造された製品に同様の改良を加える義務を負うことなく、製品の改良または変更を継続して行う権利を留保します。

8. 所有権の譲渡

保証期間中に製品の所有権が譲渡された場合、この限定保証もその諸条項に基づいて譲渡され、BRPまたはSea-Doo認定ディストリビューター/ディーラーが、もとの所有者が所有権の譲渡に同意したことの証明書、および新しい所有者の連絡先を受領することを条件に、残りの保証期間中も有効になります。

9. 消費者への支援

このBRP限定保証に関連して議論または論争が生じた場合、BRPはまず問題をディーラーレベルで解決すべく努力されることをお勧めします。その問題についてBRP認定ディーラーのサービスマネージャーまたは店主とよく話し合ってください。

解決されない問題がまだ存在する場合、www.brp.comにあるお客様連絡先フォームに記入してBRPに連絡するか、このガイドのお客様窓口のセクションに記載されている所在地のいずれかに郵便でご連絡ください。

欧州経済地域、独立国家共同体の加盟国およびトルコ向けBRP限定保証：2022 SEA-DOOウォータークラフト

1. 限定保証の範囲

Bombardier Recreational Products Inc. (以下「BRP」)は、米欧州経済地域(「EEA」)の加盟国(欧州連合にイギリス、ノルウェー、アイスランドおよびリヒテンシュタインを加えて構成される)、独立国家共同体(ウクライナ、トルクメニスタンを含む)の加盟国(「CIS」)、およびトルコの地域に、Sea-Dooウォータークラフトを供給するためにBRPが認定したディストリビューター/ディーラー(以下「Sea-Dooディストリビューター/ディーラー」)によって販売された2022年型のSEA-DOOウォータークラフト(以下「ウォータークラフト」)について、指定された期間、下記の条件の下で素材または製造上の欠陥がないことを保証します。

この限定保証は、工場以外で取り付けられた部品やアクセサリを保証しません。該当する部品およびアクセサリの限定保証に関する文章を参照してください。

以下の場合、この限定保証は無効になります：

1. ウォータークラフトを一度でもレースやその他の競技活動に使用した場合(以前の所有者による行為である場合も含む)
2. ウォータークラフトの操作、性能または耐久性に悪影響を及ぼす方法でトレーラーを改造した場合
3. ウォータークラフトの用途を変更するために改造した場合

2. 責任の範囲

法律が許す範囲内で、この保証は明示的に付与されるものであり、商品性または特定の目的への適合性の何らかの保証を含むがそれだけに限定されない明示的または暗示的なその他のすべての保証に代わるものとして受諾されます。それらが否認され得ない限りにおいて、黙示的保証は明示的保証の有効期限内のみに限定されます。付随的および間接的損害は、この保証の範囲から除外されます。ただし、一部の国では上述の否認、制限、除外が認められておらず、それが所有者にも適用される可能性があります。この保証は特定の権利を付与するものであり、所有者は国ごとに異なるその他の法的権利を留保することができます。

Sea-Dooディストリビューター/ディーラーとその他の人物とを問わず、この限定保証に含まれるもの以外に、製品に関する確認、表明、保証を行う権限は与えられておらず、それが行われた場合にもBRPに対する強制力はありません。

BRPはこの保証をいつでも変更する権利を留保します。ただし、すでに販売された製品に適用される保証条件は、その保証が有効な間に変更されないことに同意します。

3. 除外規定(以下は保証修理の対象とはなりません)

どのような場合においても、以下はこの限定的保証の対象ではありません。

- 通常の磨耗および損耗による部品交換;

- 限定ではないが、チューンアップ、調整、オイル、潤滑とクーラント交換、スパークプラグ交換、ウォーターポンプ等を含む定期メンテナンスが必要な部品と整備。
- 『オペレーターズガイド』に示されている適正なメンテナンス / 保管を無視または怠ったために発生した損害。
- 合理的な判断によって製品と互換性がない、あるいはその操作、性能や耐久性に悪影響を与えると判断される、部品の取り外し、不適切な修理、整備、メンテナンス、改造、あるいはBRPによって製造または認定されていない部品またはアクセサリーの使用の結果として生じた損傷、あるいは整備を行うSea-Doo認定ディストリビューター / ディーラー以外の人によって行われた修理の結果として生じた損傷。
- 誤用、誤用、乱用、過失、不適切な操作、または『オペレーターズガイド』で説明されている推奨事項に一致しない方法による製品の操作によって発生した損害。
- 外部の損害、事故、浸水、火災、水または異物の吸い込み、窃盗、破壊行為またはあらゆる天災や不可抗力の結果として生じた損傷。
- 製品に適さない燃料、オイル、または潤滑剤を使つての運転（『オペレーターズガイド』を参照）；
- エレメントの錆、腐食または露出から生じた損傷
- 異物によるクーリングシステムやジェットポンプの詰まりから生じた損傷；
- ゲルコート仕上げの外見的な損傷、水膨れ、瘢痕化、ひび割れなどの外装のゲルコート仕上げの損傷、水膨れ、ひび割れ、クモの巣、または髪のような毛状の割れ目に起因するファイバークラスの層間剥離、および
- 二次的または間接的な損傷、あるいは牽引、保管、交通費、電話、借用、タクシー、不便、保険担保、ローンの支払い、時間的損失、収入の損失、またはメンテナンス作業に関わる作業停止時間による収入および時間の損失を含むがそれらだけに限定されないその種の損害。

4. 保証対象期間

この限定的保証は、(1) 最初に購入した消費者に納入された日、または(2)その製品が最初に使用された日のいずれか早い日から、次の期間有効です。

1. 個人がレクリエーション用途で使用する場合は連続する24カ月間。
2. 業務用使用の場合は連続する4ヶ月。
保証期間中の一部であっても、パーソナルウォータークラフトが収入の発生、何らかの業務または職業に関連して用いられた場合、そのパーソナルウォータークラフトは商業的用途で使用されたものと見なされます。また、保証期間中のいずれかの時点でパーソナルウォータークラフトが商業用として登録されたり、商業用途の使用許可を受けた場合も、そのパーソナルウォータークラフトは商業的用途で使用されたものと見なされます。

この保証による部品の修理もしくは交換、または整備の実施によって、保証の本来の有効期限を超えてこの保証が延長されることはありません。

保証期間および保証の他の条件は、お客様の国で適用される関連する法令に従います。

5. 保証の適用を受けるための条件

この保証適用は、次の各条件が満たされたときのみ適用されます。

- 2022年式Sea-Dooパーソナルウォータークラフトとは、その販売が行われた国においてSea-Dooパーソナルウォータークラフト製品の販売を許可され

- ているSea-Dooディストリビューター/ディーラーから、最初のオーナーによって未使用の新品として購入されたものを意味します。
- BRPが指定した納入前点検を完全に実施し、納入前点検チェックリストを作成しなければなりません；
 - 2022年式Sea-DooパーソナルウォータークラフトはSea-Doo認定ディストリビューター/ディーラーによって正しく登録されなければなりません。
 - 2022年のSea-Dooパーソナル・ウォータークラフトは、EEA域内ではEEA居住者、CIS域内ではCIS居住者、およびトルコではトルコ居住者によって購入されなければなりません。さらに、
 - 保証の有効性を維持するには、『オペレーターズガイド』で概説されている定期メンテナンスが適切な時期に実施されていなければなりません。BRPは、この保証を適用する際の条件として、適切なメンテナンス実施の証明を求める権利を留保します。

BRPは、上記条件が満たされない場合、個人使用の所有者または業務用に使用する所有者に対して限定保証を与えません。このような制限は、BRPが製品の安全ばかりでなく、消費者と一般の人々の安全を確保するためにも必要です。

6. 保証を受けるためにしていただくこと

お客様は、異常が現れた際はSea-Dooパーソナルウォータークラフトの使用をやめなければなりません。お客様は瑕疵の発現から2か月以内に、整備を行うSea-Dooディストリビューター/ディーラーにその旨を通知し、合理的と認められる製品へのアクセスと修理の機会をディストリビューター/ディーラーに与えなければなりません。また、お客様は製品の購入を証明するものをSea-Dooディストリビューター/ディーラーに提示し、保証修理を有効にするため、その修理の開始に先立って修理/作業注文書に署名しなければなりません。この限定保証に基づいて交換された部品は、すべてBRPの所有となります。

通知期間はお客様の国で適用される関連する法令に従うことに留意ください。

7. BRPが行うこと

法律が許す範囲内において、この保証に基づくBRPの義務は、本書に記載される条件の下で、保証期間中、通常の使用、メンテナンスおよび整備が行われたにもかかわらず瑕疵が発見された部品を、部品代および工賃を請求することなく、任意のSea-Doo認定ディストリビューター/ディーラーにおいて、当社の判断により、修理することと、新品の純正Sea-Doo部品と交換することのいずれか一方に限定されます。BRPの責任は、部品の必要な修理または交換を行うことだけに限定されます。保証の不履行に対する請求は、Sea-Dooパーソナルウォータークラフトのオーナーへの販売のキャンセルまたは撤回の理由とはなりません。権利者は国ごとに異なるその他の法的権利を留保することができません。

最初の販売の国以外でサービスが必要である場合には、またはEEA居住者がEEA外で、およびCIS居住者がCIS外でサービスを必要とする場合、例えば輸送料金、保険、税金、ライセンス料、関税、および、いかなるそして全ての他の金融手数料に関して、これらに限定せず、政府、州、領域やそれぞれの機関によって課される場合も含めて、オーナーは地域の慣習や状況による全ての追加料金に関する責任を負います。

BRPは、それ以前に製造された製品に同様の改良を加える義務を負うことなく、製品の改良または変更を継続して行う権利を留保します。

8. 所有権の譲渡

保証期間中に製品の所有権が移転された場合は、この保証も同時に移転され、BRPまたはSea-Doo認定ディストリビューター / ディーラーが、旧所有者が所有権の移転に同意したことの証明書、および新しい所有者の連絡先を受領することを条件に、残りの保証期間の間も有効となります。

9. 消費者への支援

このBRP限定保証に関連して議論または論争が生じた場合、BRPはまず問題をディーラーレベルで解決すべく努力されることをお勧めします。その問題についてBRP認定ディーラーのサービスマネージャーまたは店主とよく話し合ってください。

解決されない問題がまだ存在する場合、www.brp.comにあるお客様連絡先フォームに記入してBRPに連絡するか、このガイドのお客様窓口のセクションに記載されている所在地のいずれかに郵便でご連絡ください。

メンテナンス記録

必要に応じて、メンテナンス記録のコピーをBRPにお送りください。

納入前

シリアル番号: _____
走行距離 (km): _____
時間: _____
日付: _____
ディーラー No.: _____
メモ: _____

署名 (活字体):

取り付け手順詳細については、車両のブリデリバリーブリテンを参照してください

最初の点検

走行距離 (km): _____
時間: _____
日付: _____
ディーラー No.: _____
メモ: _____

署名 (活字体):

メンテナンススケジュールについては、本オペレーターズガイドのメンテナンス情報のセクションを参照してください

サービス

走行距離 (km): _____
時間: _____
日付: _____
ディーラー No.: _____
メモ: _____

署名 (活字体):

メンテナンススケジュールについては、本オペレーターズガイドのメンテナンス情報のセクションを参照してください

サービス

走行距離 (km): _____
時間: _____
日付: _____
ディーラー No.: _____
メモ: _____

署名(活字体):

メンテナンススケジュールについては、本オペレーターズガイドのメンテナンス情報のセクションを参照してください

サービス

走行距離 (km): _____
時間: _____
日付: _____
ディーラー No.: _____
メモ: _____

署名(活字体):

メンテナンススケジュールについては、本オペレーターズガイドのメンテナンス情報のセクションを参照してください

サービス

走行距離 (km): _____
時間: _____
日付: _____
ディーラー No.: _____
メモ: _____

署名(活字体):

メンテナンススケジュールについては、本オペレーターズガイドのメンテナンス情報のセクションを参照してください

サービス

走行距離 (km): _____
時間: _____
日付: _____
ディーラー No.: _____
メモ: _____

署名(活字体):

メンテナンススケジュールについては、本オペレーターズガイドのメンテナンス情報のセクションを参照してください

サービス

走行距離 (km): _____

時間: _____

日付: _____

ディーラー No.: _____

メモ: _____

署名 (活字体):

メンテナンススケジュールについては、本オペレーターズガイドのメンテナンス情報のセクションを参照してください

顧客情報

個人情報

お客様の連絡先情報は、安全性の確保と保証に関する目的で使わせていただきます。また、BRPおよびその子会社は、顧客リストを使用してBRPおよび関連製品のマーケティングおよびプロモーション情報を配布させていただくことがあります。

お客様のデータについて相談、訂正する、あるいはダイレクトマーケティング用の宛先人リストからの削除を希望される場合は、BRPまでご連絡ください。

Eメール :

privacyofficer@brp.com

郵便 :

BRP Legal Service
726 St-Joseph
Valcourt QC
Canada
J0E 2L0

お問い合わせ先

www.brp.com

アジア

Room 4609, Tower 2,
Grand Gateway 3 Hong Qiao
Road Shanghai,
China 200020

〒108-0075東京都港区
港南2丁目16-1
品川イーストワンタワー21階

ヨーロッパ

Oktrooi plein 1/402
9000 Gent
Belgium

Itterpark 11
D-40724 Hilden
Germany

ARTEPARC Bâtiment B
Route de la côte d'Azur, Le Canet
13590 Meyreuil
France

Ingvald Ystgaardsvei 15
N-7484 Tronheim
Norway

Isoaavantie 7
PL 8040
96101 Rovaniemi

Spinnvägen 15
903 61 Umeå
Sweden

Avenue d'Ouchy 4-6
1006 Lausanne
Switzerland

北米

565 de la Montagne Street
Valcourt (Québec) J0E 2L0
Canada

Sa De Cv, Av. Ferrocarril 202
Parque Ind. Querétaro, Lote2-B
76220
Santa Rosa Jáuregui, Qro., Mexico

Sturtevant, Wisconsin, U.S.A.
10101 Science Drive

Sturtevant, Wisconsin
53177
U.S.A.

オセアニア

6 Lord Street
Lakes Business Park
Botany, NSW 2019
Australia

3B Echelon Place, East Tamaki,
Auckland 2013,
New Zealand

南米

Rua James Clerck Maxwell, 230
TechnoPark Campinas SP 13069-380
Brazil

住所と所有者の変更

お客様が住所を変更された場合またはボートの新しい所有者になった場合は、以下のいずれかの方法でBRPに通知してください。

- Sea-Doo認定ディーラーに連絡する。
- 北米のみ: 1 888 272-9222までお電話ください。
- このガイドの お客様窓口 のセクションに記載されているBRPの住所のいずれかに、以降のページにある住所変更カードを郵送してください。

所有権の変更の場合は、以前の所有者が譲渡に合意している証明書を添付してください。


例えば、安全上のリコールを開始した場合など、BRPが必要に応じてボートの所有者に連絡できるように、限定保証の期間が終了した後も、BRPに通知することが重要です。BRPに通知するのは、所有者の責任です。


盗難に遭った場合：あなたのスポーツボートが盗まれた場合は、お住まいの地域を管轄するディストリビューターの保証部門までご連絡ください。お客様のお名前、ご住所、電話番号、ハル識別番号、そして盗難の日付をお知らせください。

住所の変更 <input type="checkbox"/>		所有権の変更 <input type="checkbox"/>	
車両識別番号			
モデル番号		車両識別番号 (V.I.N.)	
以前の住所 または以前のオーナー:		氏名	
番地		町村	アパート
市/郡		都道府県	郵便番号
国		電話番号	
新しい住所 または新しいオーナー:		氏名	
番地		町村	アパート
市/郡		都道府県	郵便番号
国		電話番号	
Eメールアドレス			

住所の変更 <input type="checkbox"/>		所有権の変更 <input type="checkbox"/>	
車両識別番号			
モデル番号		車両識別番号 (V.I.N.)	
以前の住所 または以前のオーナー:		氏名	
番地		町村	アパート
市/郡		都道府県	郵便番号
国		電話番号	
新しい住所 または新しいオーナー:		氏名	
番地		町村	アパート
市/郡		都道府県	郵便番号
国		電話番号	
Eメールアドレス			

このページは
意図的に空白です

住所の変更 <input type="checkbox"/>	所有権の変更 <input type="checkbox"/>	
車両識別番号		
モデル番号	車両識別番号 (V.I.N.)	
以前の住所 または以前のオーナー:		
氏名		
番地	町村	アパート
市/郡	都道府県	郵便番号
国	電話番号	
新しい住所 または新しいオーナー:		
氏名		
番地	町村	アパート
市/郡	都道府県	郵便番号
国	電話番号	
Eメールアドレス		

住所の変更 <input type="checkbox"/>	所有権の変更 <input type="checkbox"/>	
車両識別番号		
モデル番号	車両識別番号 (V.I.N.)	
以前の住所 または以前のオーナー:		
氏名		
番地	町村	アパート
市/郡	都道府県	郵便番号
国	電話番号	
新しい住所 または新しいオーナー:		
氏名		
番地	町村	アパート
市/郡	都道府県	郵便番号
国	電話番号	
Eメールアドレス		

このページは
意図的に空白です

ウォータークラフト

モデル番号 _____

ハル

識別番号 (H.I.N.) _____

エンジン

識別番号 (E.I.N.) _____

所有者： _____

氏名

郵便番号

都道府県

市/郡

町村

番地

アパート

購入日

年	月	日

保証有効期限

年	月	日

売却時に認定Sea-Dooディーラーが記載を完了すること。

ディーラー押印箇所

⚠ 警告

このウォータークラフトを運転する前に、このオペレーターズガイドとウォータークラフトのすべての警告ラベルを読み、安全講習ビデオをご覧ください。



www.brp.com

SKI-DOO®

SEA-DOO®

CAN-AM®

LYNX®

EVINRUDE®

ROTAX®

MANITOU®

ALUMACRAFT®